

14.5-563



1200600798119

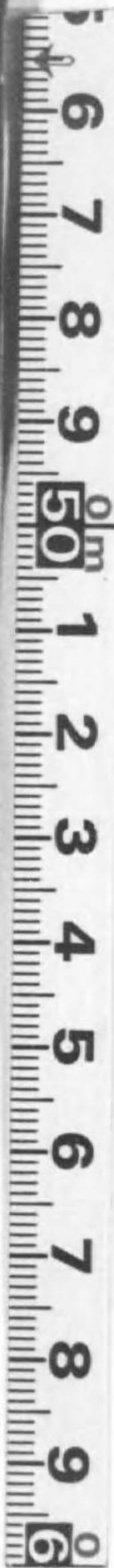
翻譯文
ソ聯極東及外蒙調查資料
第三十八編

ヤクート自治共和國現勢

滿鐵產業部



12.3.8



始



表A
201

翻譯文
ソ聯極東及外蒙調査資料
第三十八編

ヤクート自治共和國現勢

滿鐵產業部



I種

W



1200600798119

譯文
ソ聯極東及外蒙調査資料發刊の辭

ソ聯極東地方及外蒙の地は日滿兩國の隣接地として、之れが真相を究明するの必要なのは言を俟たない。嘗て當會の前身たる調査課が十餘年の日子を費し、露西亞諸官廳の各方面に對する調査研究の結果たる權威ある文献を網羅し、之を翻譯して露亞經濟調査叢書全九十卷、約三萬頁の浩翰なる資料を江湖に發表した所以も茲にある。

同叢書は其後益々我國の關心を要するに至つたソ聯極東、西比利亞、滿蒙に關して精密な知識を與ふる唯一の資料として、現に尙ほ我國各方面に多大の便宜を提供しつゝあるは周知の事實である。而も世界各地の狀勢は日に月に變化して底止する所を知らず、前著露亞經濟調査叢書の提供する知識が如何に詳細且豊富なるものにせよ、發刊以來十餘年其自然地理的部分を除き現狀と多大の懸隔を見るに至つたこと亦た已むを得ないところである。抑々露亞經濟調査叢書の原本となつた資料は主として露西亞革命前、即ち帝政露西亞時代に刊行せられたものであつたから、其純然たる自然地理的部分に於てこそ今日に於ても變化する所はないが、其文化的方面、政治經濟に關する分野に於ては根本的な改革變遷を見、最早舊日の俤を留めない狀態に在る。又自然資源の方面に於てすら近年ソ聯政府の積極的な探査事業の成果として幾多の新發見があり、從來未調査の爲めに無きものと推定せられたものにして今日全然認識を改むるを要するに至つたもの一にして足らぬ。

何れの意味に於てもソ聯極東、西比利亞、蒙古は新たに見直さねばならぬことゝなつた。此必要に應ずるため當

會は曩に「ソ聯極東及び西比利亞總攬」發刊の計畫を立て自然、社會各方面に亙る資料を周到に網羅し且検討を加へて之が整備に努めつゝあるのであるが、時局は益々此地方の實情を一日も速かに一般に知らしめることを要求してやまぬので飽迄巧選主義に膠着するを容れない。乃ち時勢の要求に順應し、ソ聯極東、蒙古、新疆各方面に亙る最新の資料の略摘つたことを機會とし之を翻譯し單純な素材の儘急速之を刊行することゝした。本資料が江湖の急需に應じ國家國民の進運に貢献せむことを庶幾ふ。

昭和九年八月

滿鐵經濟調査會委員長

河 本 大 作

例 言

一、本書は一九三四年ヤクーツク市國立出版所から發行せられた「ヤクーツ自治共和國」(統計便覽)“Якутская АССР. Статистический справочник”を全譯せるものである。

一、本書はヤクーツ國民經濟統計局の編輯に係り、最初に同共和國の區誌を記述し、次に面積、住民、黨、教育、財政、諸産業等々に關し詳細なる一般的統計表を掲げ、附録として同國內の有用礦物鑛床に關するカ・ア・オコロウィチの論文を収録してゐる。從來の文献に對する最新の資料として本書の意義の大なるべきを信ずる。

一、本書校閱者 武岡武夫 譯者 藤田大介

昭和十一年十一月

産業部資料室北方班

原 著 序

ヤクート自治共和國は昔時帝政政府の流刑地又は植民地であつたが、十月革命後はレーニンの民族政策の正しき遂行に依り、時代遅れの壓迫せられたる國家より工業的農業的國家に轉換しつつある。ヤクートヤは此の間聯邦政府の支援を受け、全聯邦共產黨の下に二つの課題を解決する事が出來た。即ち聯邦の採金業の主要中心地の一つとなる事、及び獨自の食料根據地創造の基礎を置く事である。

社會主義經濟の強化及び成長に計畫化の必要は古くより各區内に統計資料を有するこゝの必要性を喚起せしめてゐる。印刷物として今日迄刊行されたヤクートヤに關する統計的資料は、或は非常に古い年代に屬し（一九一七年及び一九二六年度國勢調査の總計）且つ國民經濟の全部門を網羅してゐなかつたり、或は共和國の各地方を調査した各學者が種々の雜誌に發表した論文に研究に散佚してゐた。

ヤクート自治共和國國民經濟統計局は叙上の事項を考慮して本書を刊行する事に決定した。本書は諸區に關する最も基礎的資料を系統的に提示すべく、又此等の資料は地方及び區の機關、並に個々の従業員、及び化學研究者に取、經濟的社會的文化、生活の研究及び有効なる計畫化は固より、現行行政上にも必要不可欠なものである。

本書は第一にヤクート自治共和國の國民經濟の基本的要素、即ち住民、工業、農業、商業、運輸、豫算を各區別

に示してゐる。

本書の編纂に際しては、各共和国の人民委員部、及び州機關の資料、並びに國民經濟統計局の資料が利用された。注意すべきは、諸區及び多くの人民委員部、州機關（例へば、經濟人民委員部、教育人民委員部等）に於ける計算及び統計が全然不満足な状態にあるに云ふ事である。此の状態は資料の蒐集、統計化及び審査に際し非常な困難を喚起せしめ、且つ吾人に國民經濟全部門を一樣に充分調査せしめる事を不可能ならしめた。また本書中には各地方も僅かに最近の一、二年間に於ける資料を掲載しなければならなかつたが、その資料には多少満足すべき指標があつたのである。

ヤクーツキヤに關する本書を編纂する事業は始めて實施せられたので、その事業には色々の缺陷があるかも知れない。

吾人は本書を利用する諸氏に對し、一九三五年には再び調査報告書を刊行する考へであるから、御氣付になつた色々の缺陷及び缺點を吾人に指摘されんことを希ふ次第である。

先づ本書を利用する前に調査報告書の後尾に掲げた統計表の説明を一讀する必要がある。

本書の各部分の編纂は次の諸氏の指導によつて行はれた。

- エ・ア・ドルジュウインスキイ (各區、地域、住民、國民、教育、保健)
- イ・エス・コズイレフ (工業、建築)

エス・ゲ・シャリネフ (労働)

イ・ウ・コリツォフ (農業)

テ・ベ・ボニャチュク (商業、運輸)

テ・ウ・コジュホフスキイ (財政)

技術的の編輯はエム・ア・クロトフ及びデ・イ・オルロフが之れを行つた。

論說「ヤクーツキヤの有用礦物の主要鑛床」は稀金屬地質探鑛同盟ヤクーツ支部員カ・ア・オコロウイチに依つて記述され、ア・テ・アルスキイ教授によつて校閲された。

最後に予は本書に諸氏の参加された事に對し深甚なる感謝の意を表する次第である。

本書に關する全事業の指導、一般編纂は下記署名者の行ふ所である。

ヤクーツ自治共和國國民經濟統計局長ア・テレンチエフ

ヤクーツスク市 一九三四年二月七日

要 旨

一、ヤクート自治共和國區誌

當共和國は南方（農業）諸區、金鑛業諸區、北方及び民族（産業）諸區に大別せられてゐる。

南方區はアムギンスキイ區、ウイリュイスキイ區、山岳區、西部・カンガラススキイ區、レンスキイ區、メグヂェンスキイ區、メギノ・カンガラススキイ區、ナムスキイ區、オレクミンスキイ區、ブリゴロドヌイ區、スタルスキイ區、タッティンスキイ區、ウスチ・アルダンスキイ區、チュラプチンスキイ區である。

金鑛業區はアルダンスキイ區、ティムプトンスキイ區、トムモトスキイ區、ウチュルスキイ區である。

北方及び民族區はアブイスキイ區、アルライホフスキイ區、アナバルスキイ區、ブルンスキイ區、ウエルホヤンスキイ區、ジガンスキイ區、モムスキイ區、ニジネ・コルイムスキイ區、オレネクスキイ區、オイメコンスキイ區、サド・ンスキイ區、サルクイルイルスキイ區、スレドネ・コルイムスキイ區、トムボンスキイ區、ウスチ・マイスキイ區、ウスチ・ヤンスキイ區である。

本書に於ては以上の諸區を面積、地形、土壤、氣候、植物、住民、經濟部門、畜産業、集團化、工業、交通及通信、商業、豫算、學校及文化教育機關、行政區劃、中心地の各項目に分つて説明を加へてゐる。

二、ヤクート自治共和國統計

ヤクートの領域、住民、黨、教育、保健、労働、産業、建設、農業、運輸、商業、財政の各部門に亙り精細なる五十三の表を掲げてある。

三、ヤクート、イアの主要有用礦物鑛床

金はアルダンスキイ區が首位を占め、ウチュルスキイ、ジグジュルスキイ、トイルスキイ區にも發見され、白金はウリュイスキイ區に知られてゐる。

稀金屬中錫はイムタンジヤ、ウイナフ・ハヤ區、ウラハン・ウールリヤフ區等に發見され、モリブデンは西部ウエルホヤニエにある。

有色金屬としてはオルガン鑛區のアルトク複合金屬鑛床、西部ウエルホヤンスキイ鑛區のバルブクスコエ銀鉛鑛床、チンバリスコエ銀・亞鉛・砒素鑛床、セイムチヤンスコエ銅・砒素鑛床、東部ウエルホヤンスキイ鑛區のトイラ・ハンド、ガ菱鐵鑛床、ヤノ・インヂギルスキイ鑛區のドグド複合金屬鑛床等が知られてゐる。
鐵はポトムスコエ褐鐵鑛床が有名である。

石炭はヤクートに頗る多く炭層は五〇以上である。其中よく調査されたものにカンガラススコエ炭層があり、

サンガルスコエ炭層、ブルンスコエ炭層がこれに次いでゐる。またアルダン河の流域には八ヶ所、ウリュイ河の流域では五ヶ所以上の炭層、インヂギルカ、コルイマの河系、並に亞北極地帯にも炭層が發見されてゐる。

化學原料中、岩鹽はクイグイルスコエ、キynchayスコエ、ダブイシンド河鑛床を主とし、磷灰岩はマルハ河にあり、其他オレクマ河に硫黃、大バトビヤに天青石、チャラ河に硝石、レノ・ウリュイスコエ高原に石膏の鑛床がある。

鑛産原料としてはチャイスイトスコエ鋼玉鑛床、アフタランチンスコエ氷洲石鑛床、十二ヶ所の雲母鑛床が擧げられる。

建築原料としてはボクロフスコエ煉瓦用粘土鑛床、マルヒンスコ・キリチャムスコエ鑛床、陶器用及び耐火粘土鑛床はキリチャムスキイ區、ウラヂミルスキイ區等にある。

石灰岩及び泥灰岩にはボクロフスコエ鑛床、エランスコエ鑛床がある。

其他石英砂はレナ河の河谷に多く分布し、鑛滓はキリチャム村附近に存在する。(譯者記述)

度量衡換算表

材積 (木材)	容積	重量	面積	距離	區分
一立方 米	一ツ ブツセル	一ツ フン	一ヘクタール 一デシヤチン	一露里 一サ一ヂエン	ソ聯單位
二尺石 九縮 九四八	〇石 一六八二	〇貫 一〇九二	一町 一〇八三	七尺〇里 七〇四〇九	日本尺貫法
一立方 米	一立 三五・二五二	一〇〇 〇四〇九五	一〇、〇〇〇 一〇、九二五平方 米	一軒 〇六六八	「メートル」法

ヤクート自治共和國現勢

目次

凡例

原著序

要旨

第一篇 ヤクート自治共和國區誌

(一) 南方農業諸區 一

(二) 金鑛業諸區 四七

(三) 北方産業諸區 五七

第二篇 ヤクート自治共和國統計

(イ) 領域及び住民 二

(ロ) 黨構成 八

目次

(ハ) 國民教育及び出版物	一〇
(ニ) 保 健	一五
(ホ) 勞 働	一六
(ヘ) 産 業	二二
(ト) 建 設	二四
(チ) 農 業	三四
(リ) 運 輸	八六
(ヌ) ソウエート商業	九二
(ル) 財 政	一〇八
統計表に對する追加及び説明	一一七
附 録 ヤクーチヤの有用鑛物鑛床	一二八
『ヤクーチヤの有用鑛物鑛床』に對する補遺	一六一
ヤクーチヤ炭層に關する主要參考資料書目	一六二

ヤクート自治共和國現勢

第一篇 ヤクート自治共和國區誌

(一) 南方(農業)諸區

一、アムギンスキイ區

當區はアムガ河中流に沿ひレナ河に注ぐタムマ河(キングルヂ)上流地方に位置する。

面積 四萬二千七百平方杆、農耕地一萬七千四百ヘクタール、牧草地三萬三千九百ヘクタール、牧場二萬四千三百ヘクタール。

地形 アムガ河及びその多數な支流の河谷に貫ぬかれてゐる平原的隆起部である。アムガ河河谷の左側には春季の水に覆はれる二つの段丘を有してゐる。

土壤 暗色、砂土質、腐植土に富むボドゾール質である。

氣候 年平均氣温は零下二〇度、七月の平均氣温二〇度、一月の平均氣温零下四二度。一年間の降雨量は二〇〇

—二五〇耗、その中夏季は一〇〇—一五〇耗。

植物 樹木は全平原的隆起部を覆ひ、主としてダウリヤ落葉松及び松より成つてゐる。河谷には白樺及灌木が主である。

草原 禾本科、豆科の植物及び雜草より成る。

住民 一九三三年一月一日現在では男女一萬二千八、主にヤクート人であるが、アムギンスコエ村だけはロシア原住民が住んでゐる。

經濟部門 養畜・農業である。一九三三年播種面積七、二四五ヘクタール、その中粒穀九・六%（小麥六・一・六% 春蒔ライ麥二・四・一%、大麥七・一%、燕麥二・七%、秋蒔裸麥三・一%）馬鈴薯〇・一五%、菜園〇・一五%、其の他〇・一%。

當區には總面積二一、五〇〇ヘクタール、耕作面積三、三六〇ヘクタール（一九三三年）を有する國有穀物農場がある。

畜産業 肉・乳を生産する。當區には、一九三三年十月一日現在、一、四六五頭を有する乳産品農場、食肉乳産品農場一〇、六四頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一がある。一九三三年一月一日現在に於ける當區の家畜は合計牛一九、二八三頭（その中牝牛八、六〇五頭）、馬は七、四〇六頭（その中役畜二、六五九頭）、馴鹿二三二頭である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	一四	四五	四三	四四
コルホーズ内農家數	三六五	一、三四四	一、五五三	一、六五五
集團化率	一〇・二	四一・五	四八・〇	五〇・四
コルホーズ部門 播種面積率(%)	一五・七	四〇・一	五二・七	六一・七

工業 アバガ村に蒸氣製粉所、バター製造工場四、狩獵組合一がある。

交通及び通信 當區を横切りヤクートスコ—アヤンスキイ、及びアムギノ—マイスキイ道路が通じてゐる。

當區はヤートスク市と郵便及び電信を以て連絡される。

商業 村團消費組合一四、ヤクート毛皮調達所四。

豫算 一九三二年度収入は四十二萬千五百留（一人當り三九・八留）その中政府補助金十三萬八千五百留（一人當り一三・一留）である。支出は三十三萬八千三百留（一人當り三二・〇留）、その中國民經濟費一萬四千七百留、社會文化費二十一萬五百留（一人當り一九・九留）

學校及び文化教育機關 第一級學校一四、第二級學校二。

行政區劃 村團ソウエートは(一)ベチュンスキイ(二)スルガンスキイ(三)エミススキイ(四)アムギノ・ナ

ハルスキイ(五) 第三チ、クイルスキイ(六) ウェルフネ・ボログルスキイ(七) オモロイスキイ(八) サマルストスキイ(九) 第一ナハルスキイ(一〇) アバギンスキイ(一一) 第二チ、クイルスキイ(一二) ソヤギンスキイ(一三) チュマイキンスキイ(一四) アルタンスキイの一四、また村ソウエートはアムギンスキイの一つである。

中心地 アムガ河にあるアムガ村で、ヤクートスタより二〇〇軒、イルクーツクより三、〇八五軒、ボリシヨイ・ネウニル鐵道驛より一、四二五軒。

二、ウイリュイスキイ區

ウイリュイ河下流の兩岸に位置する。

面積 十一萬六千三百平方軒、農耕地五千六百ヘクタール、牧草地十一萬三千九百ヘクタール、牧場七萬二千三百ヘクタール。

地形 多數の湖(ダルルイル、マスタフ、バガヂヤ、ウグリヤト)に覆はれ、西より東へウイリュイ河とその支流(即ち左支流—チュキヤニ、テレギミヤ、右支流—チュンベリヤ、タナラ、アルカン、チュプヤダ、イニヤキヤニ等)に貫ぬかれた幾分波狀の平原である。

土壤 砂質の山麓に於ては中性ポドゾール及び粘土質であり、濕氣のある密林地には主として砂質土壤、稀には砂土質、壤土質土壤が成層し、比較的低位に於ては湖沼成生物の特殊な現象を有してゐる。かかる密林に於ては地

下水が七五種乃至一〇〇種で層をなしてゐる。夏季の全期間に土壤は僅か八〇種乃至一二〇種溶解する。

氣候 年平均氣温は零下九・三度、一月の平均氣温零下三八・八度、七月の平均氣温一九・三度、一月に於ける最低氣温は零下五九・八度、七月に於ける最高氣温は三五・四度である。一年間の降雨量は一五〇耗乃至二五〇耗で、その中夏季は約一五〇耗。

植物 比較的高地に於ける主なる樹木は落葉松と松でクマコケモモの被覆を有し、野バラが廣く分布してゐる。濕地に於ては落葉松が首位を占め、松も例外的に見受られる。

住民 一九三三年一月一日現在で男女三萬八百人、その中ウイリュイスク市は千八百人である。主なる住民はヤクート人であるが、ロシア人(〇、三五%)がウイリュイスク市に住む。

經濟部門 養畜・農業で運輸業、毛皮製造業、漁業もある。

播種面積 一九三三年度は、三、四九〇・五ヘクタール、その中粒穀九七・六% (小麥五・四%、春蒔ライ麥九・九%、大麥七三・五%、燕麥五・一%、秋蒔裸麥三・七%) 馬鈴薯〇・七%、その他蔬菜一・七%。

畜産業 肉と乳を生産する。(牛)一九三三年十月現在では三〇七頭を有する乳産品農場五、二五頭を有するソウホーズ商品牧畜農場一。一九三三年一月一日現在で當區の家畜は牛五〇、九二八頭(その中牝牛二〇、三三九頭)、馬は二〇、七二七頭(その中役畜七、七五六頭)、馴鹿二、一二五頭となる。

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ数	一九	四四	六二	六五
農家数	三五九	七四五	一、六五九	一、六八二
集團化率	四・六	七・九	二一・六	二一・二
コルホーズ部門 播種面積率(%)	六・二	一一・一	四〇・〇	三八・九

工業 發電所、国立印刷所(孰れもウイリュイスクにあり)バター製造工場五、産業組合五六(人員九五八人)その中に漁業三八、狩獵業六、運送業六である。

交通及び通信 道路は一、ヤクートスク——ウイリュイスク——ニルバ——スタル——ト・オイ・ハヤ 二、ウイリュイスク——ブルン道路 三、ウイリュイスク——アナバラ道路 四、ウイリュイスク——オレクミンスク道路 五、ウイリュイスク——チュラン道路がある。

當區はヤクートスク市に電話及郵便を以て連絡し、夏季は船舶の便がある。

商業 村團消費組合、三〇、ヤクート毛皮調達所七。

豫算 一九三二年度は收入百九萬三千九百留(一人當り三六・五留)その中政府補助金四十六萬九千五百留(一人當り一五・六留)支出は百七萬九百留(一人當り三五・七留)その中國民經濟費六萬留、社會文化費七十一萬四千八

百留(一人當り二三・八留)

學校及び文化教育機關 師範學校、第一級學校四〇、第二級學校五、托兒所、コルホーズ・クラブ五、赤い部屋五。行政區劃 當區には左の如く五三の村團ソウエートがある。

- (一) プラカンスキイ (二) デュルリュキンスキイ (三) ケダンヂンスキイ (四) ケンティンスキイ (五) ナムスキイ (六) オルゴトスキイ (七) オロストスキイ (八) スイラルティンスキイ (九) トプイスキイ (一〇) 第二ウヂュゲイスキイ (一一) ハルバラフスキイ (一二) 第一ホリンスキイ (一三) 第一チャチュイスキイ (一四) 第二ホリンスキイ (一五) トンゴ・コクイスキイ (一六) チヤフトスキイ (一七) クリヤトスキイ (一八) 第二クリヤトスキイ (一九) クアルクイダンスキイ (二〇) モドットスキイ (二一) 第二トグイスキイ (二二) 第四トグイスキイ (二三) テンギルギヤスタフスキイ (二四) サティンスキイ (二五) ハルバトスキイ (二六) 第一パトリンスキイ (二七) 第二パトリンスキイ (二八) ウイラフスキイ (二九) 第一クリヤトスキイ (三〇) クイルイクイスキイ (三一) マガススキイ (三二) メイトスキイ (三三) オノゴスチュトスキイ (三四) スルグルクスキイ (三五) トイルギニンスキイ (三六) ウグリヤトスキイ (三七) 第一ウヂュゲイスキイ (三八) 第三ウヂュゲイスキイ (三九) ホームスタトスキイ (四〇) 第二クリヤトスキイ (四一) パツバガイスキイ (四二) ベグヂュギンスキイ (四三) ポロゴンスキイ (四四) ジムコンスキイ (四五) 第一リュチンスキイ (四六) モクチンスキイ (四七) オットونسキイ (四八) 第二リュチンスキイ (四九) オルゴトスキイ (五〇) トグイスキイ (五一) 第二チャチュイスキイ (五二) エレ

ムチンスキイ(五三) タサガルスキイ。

中心地 ウィリユイ河右岸にあるウィリユイスタ市で、ヤクートスタ市(道に沿ひ)より五五五軒、イルクーツクより、三、四四〇軒、大ネウエル驛より一、六八〇軒にある。ウィリユイスタには發電所、印刷所、師範學校、船舶埠頭がある。最も人口の稠密な箇所はウエルフネ・ウィリユイスタ、スレドネ・ウィリユイスタ、ダールイル、マスタフ、ウグリヤトである。

三、山 岳 區

當區はレナ河及びウィリユイ河間にある分水嶺に位置する。

面積 四萬七千六百平方軒、農耕地千六百ヘクタール、牧草地一萬二千二百ヘクタール、牧場三萬八千二百ヘクタール。

地形 北方に傾斜しウィリユイスカヤ低部平原に推移してゐる波狀の隆起部で、トルフタフ、シーニヤヤ及び其諸支流の河谷、並びにシッテイ、チュウクル、ルンハ、ベルゲ等の河川に貫ぬかれてゐる。

全隆起部は多數の湖に覆はれてゐるが、その中最も大きいのはネヂェリ湖である。

土壤 僅かにボドゾール化する粘土質土壤で、砂質の山麓に於ては脆い砂質地の露頭及び深所を流れる地下水がある。

氣候 年平均氣温は零下 10° 度、一月の平均氣温零下 42° 度、七月の平均氣温 19° 度。一年間の降雨量は 200° — 250° 耗で、その中夏季が 120° 耗に達する。

植物 樹木は殆ど全隆起部を覆ふてゐる。森林區域は所によるミ標式的な密林を爲し、松及び落葉松林を有し、コクモモの被覆を有する混成林もある。草本植物は沼澤性の草(スゲ、スギナ等)より成り、草原にある植物は禾本科及び雜草より成つてゐる。

住民 一九三三年一月一日現在で男女六千八百八、一〇の村團ソウエートに統一されたヤクート人、二の村團ソウエートより成るトングラス人であるが、後者は古くよりの土着民で自國語を忘れ、ヤクート人ニ何等異るところがない。

經濟部門 養畜業及び毛皮製造業、運輸業である。又漁業にも従事してゐる。農業は漸く發展し初めてゐるが、氣候條件、即ち初寒の早いことが之れを阻害してゐる。

畜産業 肉と乳を生産する。家畜数は牛一二、七七三頭(その中牝牛五、四三三頭)、馬は四、八〇九頭(その中役畜一、六四四頭)、馴鹿は一、五九七頭である。

播種面積 一九三三年に播種された地は四六六・一ヘクタール、その中粒穀九九・五%(小麥一・七%、春蒔ライ麥二一・七%、大麥六六・一%、燕麥一・二五%、秋蒔裸麥八・八%)及び馬鈴薯〇・四五%である。

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ内農家數	七	四〇	三九
集 團 化 率	二三・五	六六・六	八九・八
コルホーゾ部門 播種面積率(%)	一四・四	四〇・六	五〇・九
	不明	六一・二	六六・七

交通及び通信 當區を横切りヤクートスコ—ウイリュイスキイ道路が通じ、ヤクートスタミは郵便連絡がある。
商業 村團消費組合八、毛皮調達代理所一。

豫算 一九三二年度、収入は二十萬二千三百留（一人當り二九・三留）その中政府補助金八萬五千四百留（一人當り一二・五留）、支出二十萬二百留（一人當り二九・二留）その中國民經濟費一萬四千留、社會文化費十二萬七千六百留（一人當り一六・五留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校一五、第二級學校一。

行政區劃 村團ソウェートは、第一、第二アタマイスキイ、第一、第二オド・ニンスキイ、第四マルタンスキイ、ムイタトスキイ、第二エルギトスキイ、オユン・ウソフスキイ、ネヂュリンスキイ、マガニンスキイ、第二シチ・ロゴ

ンスキイ、ニユルマガチンスキイの十二があり、後者の二には定着せるトングース人が住む。

中心地 ベルディギスタフ村で、ヤクートスクより二四〇軒、イルクーツクより三、一二五軒、大ネウエルより一、四六五軒である。

四、西部・カンガラスキイ區

當區はヤクートスクより上流のレナ河兩岸に位置し、延長は三〇〇軒に達する。

面積 二萬三千八百平方軒、農耕地一萬二千ヘクタール、牧草地六萬七千六百ヘクタール、牧場六萬八千ヘクタール。

地形 當區は異つた川幅を有するレナ河の左岸にある河谷を形成し、河谷は北方では各河川に貫ぬかれた平坦な隆起部に移つてゐる。右岸は高く、レナ河及びアマガ河の間に位置せる高原の斜面をなし、此の斜面は殆んど専ら石灰岩及び花崗岩より成る。隆起部の兩斜面からは多數の河川（左より—シーニャヤ、チュランカ、コムルフガフ、トルフタフ、右側より—ボトマ、リニテンガ、メイダ及びその他）が流れて狭い峡谷を形成してゐる。

土壤 レナ河の河谷は薄い粘土質の砂ミ壤土の表相を有する沖積層をなし、所により壤土及び含鹽土が見受けられる。

氣温 年平均氣温は零下一〇度、七月の平均氣温二〇度、一月の平均氣温零下四〇度、一ヶ年間の降雨量は二五

○耗——三〇〇耗、その中半分は夏期の雨量である。

植物 樹木は主として落葉松で、或る箇所では松及び白樺属の中間地帯を有する。當區の河谷地方は松及び白樺の外に各種の灌木類に覆はれてゐる。草本被覆は禾本科ヤマアハ属、イチゴツナギ属より成り、湖附近の或る場所に於てはスゲ種より成る。

住民 一九三三年一月一日現在には男女一萬七千人、その中ヤクート人八五%、ロシア人一五%であるが、後者はレナ河左岸に沿ひ、ヤクウト人より別個の村に移住した。

經濟部門 農業・養畜業。

播種面積 一九三三年は五、二九二、五ヘクタール、粒穀は、九六・一%（小麥九・二%、春蒔ライ麥五二・七、大麥二二・八、燕麥九・九%、秋蒔裸麥一・五%）馬鈴薯一・二%、菜園〇・三%、その他、二・四%である。一九三三年には機械トラクター・ステーションが建設された。

畜産業 肉ミ乳を生産する。一九三三年十月一日現在では八二〇頭を有する乳産品農場三食肉乳産品農場六、三一三頭を有するソツホーズ畜農場二、及び二三頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一。當區の全家畜数は牛二八、七九三頭（その中牝牛一一、四五五頭）、馬は一一、九七三頭（その中役畜四、七〇九頭）、馴鹿は一三九頭である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	三五	八六	七九	八〇
コルホーズ内農家數	四九六	一、三九七	一、九三二	二、三〇六
集團化率	八・四	二八・〇	三〇・〇	四六・五
コルホーズ部門播種面積率(%)	二二・九	二二・六	四九・七	六一・三

工業 蒸氣製粉所、産業組合五四（人員一、一三四人）、その内狩獵組合八、漁業組合一二。

交通及び通信 當區を横切りヤクートスコ——イルクートスキイ、及びヤクートスコ——ネザメトニンスキイ道路が通じてゐる。ヤクートスタ市とは郵便及電信の連絡があり、夏季は汽船の便がある。

商業 村團消費組合一六、毛皮調達所六。

豫算 一九三二年度収入は五十三萬五千六百留（一人當り三一・七留）その中政府補助金十二萬七千七百留（一人當り七・二留）、支出四十七萬六千五百留（一人當り二八・二留）その中國民經濟費五萬四千七百留、社會文化費二十萬八千九百留（一人當り二・四留）

學校及び文化教育機關 第一級學校二九、第二級學校四、コルホーズ・クラブ二、赤い部屋六。

行政區劃 村團ソウニートは第一乃至第五マリヂ、ガルスキイ、第一、第二ジムコンスキイ、第一、第二、第六

及び第三マルタンスキイ、第一、第二オクタムスキイ、第二ネリクタイスキイ、ネミギンスキイ、第一エルギトスキイ、ハフスイトスキイ、ジュルススキイ、カチカトスキイ、サティンスキイ、並に五つの村ツウエート、即ちシンスキイ、ウラフ・アンスキイ、ブルグニャフタフスキイ、タイト・アリンスキイ、及びイシトスキイの二〇がある。

中心地——ボクロフスコエ村で、ヤクートスク市より八七軒、イルクーツクより二、七九八軒、大ネウエルより一、一三八軒の地點にあり、郵便電信分局、中央農事試験場（一九二九年以降）林業森林伐採場がある。

五、レンスキイ區

當區はレナ河の左岸に沿ひ、ヤクート自治共和国南西部に位置する。

面積 五萬六千九百平方軒。

地形 森林群に被覆されたる隆起部で、森林はレナ河に近く迫つてゐるために容易に利用される。此の隆起部はジュルバ及びニヤ河及びその支流ムルバヤの河谷に依りて各地方に分割されてゐる。

土壤 レナ河とその諸支流の河谷にある上部洪瀆地段丘及び洪瀆地段丘の可成り廣い又森林の無い地域には、新しく沖積し且つ成生せられつつある沖積層間に黑色含鹽土『ト。ラン』の多數の裸峰が散在してゐる。土壤は主として微性ポドゾール質土壤である。當區の北西部の土壤は、濕鹽土及び鹽分を含む土壤を多く有するポドゾール質及び砂質土壤である。

氣候 年平均氣温は零下六度、一月の平均氣温零下三四度、七月の平均氣温一九・五度、一年間の降雨量は二〇〇耗——三〇〇耗。

植物 高き針葉樹地に於ける樹木は松より成り、比較的低地には落葉松がある。當區は非常に良好な建築材木を出し、西部には紅松が見受けられる。草は禾本科のメガボ属イチゴツナギ属ヤマアハ属等が主である。

住民 一九三三年一月一日現在、男女七千人で、ヤクート人五一%、ロシヤ人四六・四%、其の他は二・六%となる。

經濟部門 農業・牧畜業で、林業、運輸業、狩獵業、漁業もある。

播種面積 一九三三年度、二、〇三五ヘクタール、その中粒穀物九二・三%（小麥一九・九%、春蒔ライ麥一六七七%、大麥三五・九%、燕麥一八・四%、秋蒔裸麥一・四%）馬鈴薯五・四%、蔬菜〇・九%其の他一・四%。

畜産業 肉と乳を生産する。主なるものは大有角家畜で、當區の全家畜数は牛六、七八八頭（その中牝牛二、八八五頭）、馬は三、二二七頭（その中役畜一、七八〇頭）、馴鹿五六一頭である。

集團化

コルホーズ數	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
	一六	三八	四五	四四

集 團 化 率	三五一	六五六	九七一	九一七
コルホーズ内農家數	二二・九	四五・四	六七・二	五九・七
コルホーズ部門	一一・〇	五七・六	七〇・七	七八・二
播 種 面 積 率 (%)				

工業 産業組合二〇（人員三五八八）で、採鹽業、樹脂・タール製造業、運輸業、狩獵業、漁業もある。トゥルフ
ティンスキイ木材工場あり。

交通及び通信 當區を横切りヤクートスコ―イルクーツク道路が通じ、またレナ河の河岸（ムフトッヤ、ニユヤ、
モグリヤ、及びジェルバ村）よりスタタル及びサディンスキイ區に到る冬期道路が通じてゐる。また年中操業してゐ
るイルクーツク―ヤクートスク航空路がある。郵便及び電信分局はムフトッヤ、ビティム、ニユヤ、ハムラ、及び
クレストフスコエにある。レンスコ―ビティム砂金地の運輸點なるビティム村には船舶埠頭がある。

商業 村團消費組合一四、ヤクウト毛皮調達所及び商品供給所一二。

豫算 一九三二年度の収入は三十七萬九千七百留（一人當り四八・二留）その中政府補助金一六萬七千留（一人
當り二一・一留）、支出は三十七萬九千四百留（一人當り四八・二留）その中國民經濟費一萬八千二百留、社會文化費
二十四萬三千七百留（一人當り三〇・九留）

學校及び文化教育機關 第一級學校二三、第二級學校三。

行政區劃 村團ソウエートはナハルスキイ、ノトルスキイ、ネリユクタイスキイ、メイトスコ・タタカンスキイの

四、村ソウエートはムフトッイスキイ、ビティムスキイ、ニユスキイ、ハムリンスキイの四である。

中心地 ムフトッヤ村でヤクートスクより一、〇一三軒、イルクーツクより一、八七二軒、大ネウエルより一、五五
二軒。

六、メゲジエクスキイ區

當區はウイリュイ河及びその支流マルハ川の中流に位置する。

面積 三萬六千平方軒、農耕地一萬八千百ヘクタール、牧草地六萬三千百ヘクタール、牧場三萬三千三百ヘク
タール。

地形 西部ではシベリヤ低地に推移しつつある低い平原で、ウイリュイ河ミマルハ河、マルハ河ミテケニ河、レ
ナ河ミウイリュイ河の間にある諸分水嶺に依りて構成される若干の隆起部を有する。表面は屢々ウイリュイ河岸にある
多くの湖に覆はれてゐるが、これは灌溉作業を可成り容易に實施せしむるものである。例へば當區の中心地は數十
年前ウイリュイ河に結合した大きな湖底の大なる凹所に位置する。

土壤 粗粒の鮮褐色の砂、含鹽土及び沼澤性土壤で、河川の河谷に於ては壤土質である。

氣候 年平均氣温は零下八・三度、一月の平均氣温零下三六・九度、七月の平均氣温一九・〇度、一年中の降雨量
は二〇〇耗―二五〇耗、その内半分は夏季に降る。

植物 樹木はコケモモの被覆を有する針葉樹濕密林（松及び落葉松）であるか、或は主に落葉松を有する濕密林である。草本被覆はヤマアハ屬（イチゴツケギ屬）スゲ屬又は沼澤性の草より成る。

住民 一九三三年一月一日現在には男女二萬一千人、その内ヤクート人九七・四％、及びロシア人二・六％。

經濟部門 養畜・農業で、狩獵業、漁業、及び運輸業もある。

畜産業 肉と乳を生産する。一九三三年十月一日現在では、二〇五頭を有する乳産品農場一、二二頭を有するウホーズ商品牧畜農場一、七四頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一。當區に於ける家畜の總數は牛三五、七二七頭（その中牝牛一四、一八三頭）馬は一二、五六五頭（役畜四、七八八頭）馴鹿八六頭である。

播種面積 一九三三年度は五、三一ヘクタール、その内粒穀九八・一％（小麦六・三％、春蒔ライ麥二五・九％、大麥五六・三％、燕麥七・二％、秋蒔裸麥二・四％）馬鈴薯一・二％、蔬菜〇・一％その他〇・六％である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	一四	三一	四〇	五〇
コルホーズ内農家數	二四〇	七九	九一八	一、二〇六
集團化率	四・二	一一・六	一六・三	二二・五
播種面積	九・八	一一・〇	二七・三	四〇・三
播種面積率(%)				

當區では一九三三年以降機械・トラクター・ステーションが操業してゐる。

工業 バター製造工場四、産業組合四。

交通及び通信 當區を横切りウイリュイスコ・スターションが操業してゐる。當區はヤクートスタミ電信及び郵便を以て連絡し、夏季は汽船の便がある。郵便電信分局はニルバ、マルハ、及びアムモソフスコエ村にある。

商業 消費組合二、ヤクート毛皮調達所八。

豫算 一九三二年度收入、五十二萬六千六百留（一人當り二五・〇留）その内政府補助金十七萬四千四百留（一人當り八・四留）支出四十九萬六千六百留（一人當り二五・五留）その内國民經濟費二萬四千二百留、社會文化費三十五萬四千七百留（一人當り一七・〇留）

學校及び文化教育機關 第一級學校二八、第二級學校三。

行政區劃 村團ソウェートは二六ある。即ち（一）アンディイトスキイ（二）エゴリジンスキイ（三）ソティンスキイ（四）チュカルスキイ（五）メグジュクスキイ（六）第一ボルドンスキイ（七）クカイスキイ（八）第二メリヂェガルススキイ（九）第一メリヂェガルススキイ（一〇）第一ジャルハンンスキイ（一一）第二カンガラッススキイ（一二）オンホイススキイ（一三）アッサイカイススキイ（一四）オデイススキイ（一五）第一カンガラッススキイ（一六）アカニンスキイ（一七）タルカイススキイ（一八）ホルリンスキイ（一九）チュムクタスキイ（二〇）ニルビンスキイ（二一）第一

三ボルドンスキイ(二二) 第二ボルドンスキイ(二三) シュリスキイ(二四) 第一トイルキンスキイ(二五) 第二トイルキンスキイ(二六) オモルドンスキイ(二七) ベスチャフスキイ、及び村ソウエートー——コチャイスキイ。

中心地 區の中心地はニウルバ村で、ヤクートスクより八二九軒、イルクーツクより三、七二四軒、比較的住民の多い地帯はニウルバ、マルハ、コチャイ、アントノフスコエ村、及びメゲジュクスコエ村である。

七、メギノ・カンガラススキイ區

當區はレナ河の右岸に位置する。

面積 一萬千七百平方軒、農耕地一萬八千九百ヘクタール、牧草地六萬九百ヘクタール、牧場一萬四千六百ヘクタール

地形 落葉松に蔽はれたる隆起部で、凹所が散在し、時としては非常に多数な水溜(テュンギルニ、マイア、タバガ等)を有し、河川は右側よりレナ河に注ぐソラ、タムマ河である。

土壤 森林に覆はれた隆起部と斜面地にはボドゾール質土壤があり、盆地に於ては含鹽土、低地の湖附近では泥炭沼澤性土壤である。

氣候 一年平均気温は零下一〇・三度、一月の平均気温零下四三・九度、七月の平均気温一九・五度、一年間降雨量は一〇〇耗——二〇〇耗。

植物 樹木は落葉松及び松より成る。明放しの場所は白樺林又は灌木の密生林である。草本植物はその組織が干

差萬別で、非常に滋養分の多い飼料を家畜に提供してゐる。

住民 一九三三年一月一日現在に男女二萬二千二百人、専らヤクート人である。

經濟部門 養畜・農業。

播種面積 一九三三年度六、九〇二・六ヘクタール、その内粒穀九八・四%(小麥二四・二%、春蒔ライ麥四五・三%、大麥二〇・二%、燕麥六・八%、秋蒔裸麥一・九%) 馬鈴薯〇・四%、蔬菜〇・一%、その他一・一%。

畜産業 肉と乳を生産する。三三年十月一日現在に當區には一、八三二頭を有する乳産品農場及び食肉乳産品農場九、九六頭を有するソヴホーズ商品牧畜農場四、五九頭を有するコルホーズ商品畜農場一がある。

當區に於ける家畜總數は牛四三、五九〇頭(その中牝牛は一七、七一六頭) 馬は一三、〇五四頭(その中役畜五、五一七頭)である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	八一	一九	八二	八三
コルホーズ内農家數	一、三九二	二、二七四	三、六九〇	四、一一三
集團化率	二〇・八	三四・三	五六・七	六一・三
コルホーズ部門	三一・八	三八・〇	六五・一	七二・七
播種面積率(%)				

工業 バター製造工場四、産業組合二一（人員四四一人）である。（樹脂・タール製造業組合一、木工業組合六、運輸業組合二、狩獵業組合一、漁業組合一）

交通及び通信 當區を横切り次の道路が通じてゐる。一、ボロゴンツイ——ウールホヤンスク——中コルイムスク道路 二、チニラプチャ——ウイトイク・ケリ——トムボ——オイミヤコン——モマ道路 三、アムガ——ウスチ・マヤ道路である。當區はヤクートスク市と郵便電信を以て連結してゐる。

商業 村團消費組合一七。

豫算 一九三二年度収入は六十萬七千百留（一人當り二五・八留）その内政府補助金十二萬八千五百留（一人當り五・五留）支出五十六萬七千三百留（一人當り二四・一留）その中國民經濟費五萬五百留、社會文化費三十六萬六千四百留（一人當り一五・六留）

學校及び文化教育機關 第一級學校二一、第二級學校七。

行政區劃 村團ソウエート三〇あり、即ち第一、第二ハブタガイスキイ、第二、第三、第四ナハルスキイ、第一第二トイルイミンスキイ、第一、第二メギレンスキイ、第一、第二モイルドスキイ、第一ネリュクテイススキイ、アルタンスキイ、アラスノ・モイルドスキイ、チュルギンスキイ、第一、第三メリジャフシンスキイ、ホランスキイ、タラガイスキイ、アルガトスキイ、ドイチンスキイ、第一、第二ホルグミンスキイ、ジャブイリススキイ、ドグドギンスキイ、ジエンホンチンスキイ、ドルデインスキイ、バタリンスキイ、ホドリンスキイ、及びフトストスキイである。

中心地 マイア村で、マイア湖畔に位置し、ヤクートスク市より四七軒、イルクーツクより二、九三二軒、大ネウール鐵道驛より一、一七八軒。

八、ナムスキイ區

當區は、ヤクート市より北方のレナ河左岸に位置し、レナ河とその左支流ウリュイ河間の一角を占めてゐる。

面積 二萬三千二百平方軒、農耕地は一萬二千四百ヘクタール、牧草地七萬四千八百ヘクタール、牧場十五萬七百十ヘクタール。

地形 アルダンの河口に至るレナ河左岸は、隆起部に推移しつゝある狭い河谷で、森林に覆はれ、レナ河に注ぐケム・ケメ川に貫ぬかれてゐる。アルダン河の河口よりさきは河谷が擴がつて低地を形成し、多數の湖を有してゐるが、その或る部分はレナ河の春の雪解の水に依つて氾濫する。湖の中魚類の多いのはペーロエ湖、及びコビヤスコエ湖である。レナ河及びアルダン河に依つて構成せられたる一角も低地を爲してゐるが、右岸は山地である。

土壤 當區の沿岸地帯は砂土及び壤土より成る沖積土壤を有し、北方に遠ざかるに従つて當區の河谷部には少量のボドゾールを有する輪廓明顯な含鹽土の土壤が次第に首位を占めてきてゐる。永久凍結層は地表より八〇—一四〇厘の下部に成層する。

氣候 年平均氣温は零下一〇度、五月の平均温度二〇度、一月の平均温度零下四二度、一年間の降雨量は二五〇

耗—三〇〇耗。

植物 樹木は、砂地及び隆起部に於ては主として落葉松、部分的には杉より成る。原野の植物は大部分禾本科植物（イチゴツナギ属、ナギナタガヤ属等）及び各種の雜草（アカバナ属、ルリトラノヲ属、ベンケイソウ属、キジムシロ属等）より成る。

住民 一九三三年一月一日現在、男女一萬五千人で、主要住民はヤクート人である。ロシア人及びタタール人は二つの村即ちニコリスコエ及びハトイン・アリスコエ村（區の中心より南方及び北方一〇軒に位置する）に居住しその外少數のロシア人がサンガルイ炭礦に働いてゐる。

經濟部門 農業・養畜業及び石炭業である。農業關係では當區を三つの基本的小區に分つことが出来る。

一、アルダン河の河口に至る河谷地方——農業・養畜業で、商品として穀物の生産をも行ふ。

二、アルダン河の河口よりなほ北方——養畜業である。

三、山岳地方（隆起部にあり）——牧畜業で農業の萌芽もある。

播種面積 一九三三年現在、七、七七三ヘクタール、その中粒穀九七・六%（小麥一六・四%、春蒔ライ麥五三・五%、大麥二一・二%、燕麥四・七%、秋蒔裸麥一・八%）馬鈴薯〇・三%、及び蔬菜〇・三%、其の他一・八%で、一九三一年以降九八〇馬力のトラクターを有する機械・トラクター・ステーションが活動してゐる。

畜産業 肉ミ乳を生産する。六五八頭を有する乳産品農場二、七五頭を有するソブホーズ商品牧畜農場一、六〇

頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一がある、當區に於ける家畜總數は牛三二、二三〇頭（その中牝牛一二、九二五頭）馬は一、二二九頭（その中役畜四、九一九頭）馴鹿は八三頭である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	二五	六七	六八	七七
コルホーズ内農家數	四七八	一、七三二	二、一七六	二、四八八
集團化率	九・四	三八・〇	四七八	五四・六
コルホーズ部門	一四・三	三六・七	六三・五	七二・七
播種面積				

工業 當區の工業は（一）サンガルスキイ石炭礦床である。その産物はレナ河の蒸汽船隊に使用されてゐる。石炭採取に従事してゐるのは約一五〇人である。（二）區の中心には蒸汽製粉所があり、區の中心に電光を送る發電所がある。（三）バター製造工場三。（四）自治體經營の浴場二がある。各産業組合は三〇の組合を算し、その中二三は漁業組合である。

商業及び協同組合 消費組合の商品配給所一七、ヤクート毛皮調達所二。

學校及び文化教育機關 第一級學校一八、第二級學校一。

豫算 一九三二年度収入は三十九萬七百留（一人當り二四・八留）その内政府補助金五萬九千八百留（一人當り三・八留）支出は三十二萬八千八百留（一人當り二〇・九留）その中國民經濟費一萬六千百留、社會文化費二十萬一千七百留（一人當り一二・八留）。

交通及び通信 當區には郵便、電信分局がある。當區の中心はヤクートスクミ電信で連絡してゐる。

行政區劃 村ソウゴートはハトイン・アリスキイ及びニコリスキイの二、サンガルスキイ石炭區、及び村團ソウエートは第一、第二ホムスタフスキイ、第二、第二シトヒンスキイ、ベチュンスキイ、ハトイン・アリススキイ、第一第二モドットスキイ、テュビヤトスキイ、第一、第二オデイスキイ、ケチュシンスキイ、コビヤスキイ、クサガン・エリスキイ、マイマギンスキイ、テイシンスキイ、ハマガドチンスキイ、アルブシンスキイ、コビヤコンスキイ、コクイスキイ、ハトリドスキイ及びサルバンスキイの二二である。

中心地 ナムツィ村で、ヤクートスクより九〇軒、レナ河岸より五軒にあり、ヤクートスクミ電話の連絡がある。

九、オレクミンスキイ區

當區はレナ河の左岸に位置し、同時にベリョゾワ隘路より初まり其の右岸を占め、オレクマ河とその支流チャラ河の下流を含んでゐる。

面積 七萬一千八百平方軒、農耕地、一萬五千六百ヘクタール、牧草地二萬七千ヘクタール、牧場二十一萬五千

五百ヘクタール。

地形 レナ河の左諸支流の河谷により烈しく切斷されてゐる隆起部である。オレクミンスク市より下方には可成り廣い洪澗地段丘が明瞭に見られるが、この段丘は多數の低地と小さな貯水池を有する上部洪澗地段丘に推移してゐる。

レナ河及びその諸支流の基岸は僅かに隆起せる平原を呈し、急斜面を有する孤峰が散在してゐる。レナ河の支流はオレクマ、チャラ、チュレンデイ、ナマナ、マルハ、マルハチャン及びチュレバニハ河である。

土壤 洪澗地段丘は沖積層にして或は層全部が砂質であるか、或はその上部に粘土質薄層を有し、土壤層は缺如してゐる。上部洪澗地段丘は比較的古く構成され、水成層は殆ど何等役割を演じてゐない。此のため當地には鮮明に露出せる土壤層即ち腐植土及び炭酸鹽質土壤層が形成され始めてゐる。上部洪澗地段丘には多數の黑色含鹽土地帯即ち「ト・ラン」帯が散在する。基岸の土壤は主として成層深度を異にする炭化鹽物を有するボドゾール型の土壤である。

氣候 年平均温度は零下五・八度、一月の平均氣温零下三五・五度、七月の平均氣温一九・四度、一月に於ける最低氣温零下六〇・〇度、七月に於ける最高氣温三五・〇度。一年間降雨量二五〇軒——五〇〇軒。

植物 洪澗地段丘及び上部洪澗地段丘は耕地に占められてゐる。孤峰の頂上は純粹の松林又は落葉松の混入した松林に覆はれ小林には赤楊が見受けられ、孤峰の斜面では落葉松が主である。孤峰の山麓附近にはスゲ屬の生へた

小丘の多い土地が屢々見受けられる。しかし孤峰間の低地は大概の場合白樺の灌木林に覆はれてゐる。草本植物はヤマハヤ属、イチゴツナギ属より成り、ムラサキウマゴヤシ、アカバナ等も屢々見受けられる。

住民 一九三三年一月一日現在は男女一萬七千三百人、その内ヤクート人六四%、ロシア人三三・九%、及び其他二・一%。

經濟部門 農業・養畜業で運輸業もあるが、副業として漁業及び狩獵業がある。

播種面積 一九三三年度は一一、五六一・七ヘクタール、その内粒穀は九五・五%（小麥三八%、春蒔ライ麥一二・一%、大麥八・七%、燕麥三五・四%、秋蒔裸麥一・三%）馬鈴薯二・一%、蔬菜〇・九%、その他一・六%で、一九三一年より一、三二〇馬力のトラクターを有する機械・トラクター・ステーションがある。

畜産業 肉ミ乳を生産する。當區に於ける家畜数は牛一三、一〇八頭、（その中牝牛六、二八四頭）馬は八、四〇五頭（その中役畜五、六六四頭）馴鹿三九七頭である。當區には三七〇頭を有する乳産品農場三、一二〇頭を有するソウホーズ商品牧畜農場二がある。

集團化

コルホーズ數	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
	五六	六六	四六	五四

コルホーズ内農家數	一、一三三	二、四三二	二、七〇七	三、〇〇七
集團化率	二六・四	五七・九	六六・〇	七四・七
コルホーズ部門播種面積率(%)	三九・三	四七・七	七六・五	八四・五

工業 發電所、蒸汽製粉所、國立出版社、林業採木現場があり、二一の産業組合があつて人員六二二人を有し、その中運輸業組合二、狩獵業組合三、漁業組合三、皮革業組合一である。

交通及び通信 當區を横切りヤクートスクーイールクーツクスキイ道路及びブスタル及びウリュイスタに至る冬期道路が通じてゐる。區はヤクートスクミ電信及定期郵便の連絡がある。

商業 村團消費組合一九、ヤクート毛皮調達所一二、及びその他五。

豫算 一九三二年度收入七十八萬二千三百留（一人當り四二・四留）その中政府補助金三十萬七千二百留（一人當り一六・七留）、支出七十五萬五千三百留（一人當り四〇・一留）その内國民經濟費五萬一千四百留、社會文化施設費三十九萬六千百留（一人當り二一・五留）

學校及び文化教育機關 第一級學校四〇、第二級學校七、農業職業學校、幼稚園がある。

行政區劃 ヤクート人の村團ソウエートは、アバギンスキイ、ケテトスキイ、クイルラフスキイ、第一、第二、ネリュクテイスキイ、キョトチンスキイ、チャリンスキイ、ケミンスキイの八つで、村ソウエートはサシヤフタトスキイ、アムギノ・オレクミンスキイ、ウリツキイ、マリヂェガルスキイ、ノフト・イスキイ、及びカチユガロフスキイの

六である。

中心地 オレクミンスク市で、ヤクートスク市より六〇〇軒、イルクーツク市より二、二八五軒、大ネウールより一、一八九軒。一九三三年一月一日現在でオレクミンスク市の人口は男女二千六百人、経済的意義を有する大なる植民地點はノフト、イスコエ村、ウリツコエ村、及びサヌィヤフタト村である。

一〇、プリゴロドヌイ區

當區はレナ河の左岸ヤクートスク市の周圍に位置しレナ河河谷を占めてゐる。河谷の幅はヤクートスク附近の八軒より、北方の十七軒に達し、またレナ河及びウリユイ河間にある隆起部の起點である地方をも占める。南方の河谷はカンガラススキイ山脈及ヤクートスクより上流二五軒にあるタバギンスキイ斷崖により、北方はヤクートスクより五五軒にあるセルグエフ岬(ウイトイク・ハヤ)によつて限られてゐる。

面積 二千百平方軒、農耕地は一萬五千三百ヘクタール、牧草地二萬一千五百ヘクタール、牧場一萬五千二百ヘクタール。

地形 カンガラススキイ及びセルグエフ岬の間にあるレナ河の河谷及び北方ウリユイ河系に去る隆起部の一部より成つてゐる。全河谷は春季の大増水期にレナ河の水が浸水する多くの舊河に富む。

土壤 砂質沖積層で或は上部に粘土質中間層を有するか或は多少とも厚い粘土層及び壤土層に覆はれてゐる。當

區に入るレナ河の島の土壤は、一〇種——一五種の軟泥層に覆はれた沖積砂層より成る。

氣候 一年間の平均氣温零下一〇度、一月の平均氣温零下四三・三度、七月の平均氣温一九・一度、一月より二月に至る最底氣温零下六五度に達し、七月の最高氣温は三七・三九度である。降雨量は一〇〇耗乃至二五〇耗、その中夏季は一〇〇耗——一三八耗。

植物 砂質土壤に於ては松、壤土質及粘土質土壤に於ては落葉松及び白樺、洪瀆地段丘ミ島では主にサルヤナギが茂つてゐる。草本植物はハヤガネ草、ツメクサ及び其の他より成る。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二萬八千人、その中ヤクートスク市には二萬三千人である。ヤクートスク市を除けば當區の住民の組織はヤクート人五九%、ロシア人三八%、及び其の他三%となる。

經濟部門 農業・養畜業で蔬菜栽培も發達してゐる。その外ヤクートスク市には、地方的加工工業が全面的に集中されてゐる。

播種面積 一九三三年に播種された地は五三九四・六ヘクタール、その中粒穀八七・九% (小麥二四・七%、春蒔ライ麥四六・三%、大麥六・四%、燕麥一〇・四%、秋蒔裸麥〇・一%)、馬鈴薯八・四%、蔬菜一・七%、其の他二・〇%である。

畜産業 肉ミ乳を生産する。當區にあるのは次の如きものである。(一)面積七・七〇〇ヘクタール、一九三三年の播種面積六〇二ヘクタールを有する國有穀物農場(マルヒンスキイ)。(二)養豚國營農場。(三)播種面積

二九四ヘクタール、其の中蔬菜に二〇ヘクタール、馬鈴薯に二〇ヘクタールを有するコオプホーズ「ボリールヌイ」(四)牛五三五頭を有する乳産品農場二。(五)一九三三年より操業を開始せる機械・トラクター・ステーション(九百馬力を有す)。

當區の家畜数は牛八、一八三頭(その中牝牛三、八二六頭)馬は四、三九一頭(その中役畜二、七二四頭)豚九九六頭(その中牝豚二二九頭)である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	二〇	二七	三二	三三
コルホーズ内農家數	三一九	五二八	六六八	九五五
集團化率	二二・九	三五・七	四八・一	六六・一
コルホーズ部門面積率(%)	二六・六	二八・二	五四・八	六九・三

工業 ヤクートスク市には下記がある。

- (一) 五百キロワット發電所。
- (二) 一年間二億五千萬字の印刷能力を有する國營印刷所、平均労働者數八二人。

- (三) 生産力二百五十萬個の煉瓦を造る煉瓦製造工場。平均労働者數五七人。
 - (四) 第一木材工場。四六馬力の蒸氣發動機を有し、挽材二萬二千九百立方メートルの生産能力を有する二臺の鉸掛鋸を有し、平均労働者數七九人。
 - (五) 國營皮革工場。生産能力推定數一〇、一九六、〇〇〇平方デシ、センチメートル、製靴推定數六萬五千足、平均労働者數一七八人。
 - (六) 市ソヴエート製材製粉工場。鉸掛鋸一臺、製粉磨臼一臺、及び六六馬力の蒸氣發動機二基、平均労働者數七二人。
 - (七) 麥酒醸造工場。生産能力、麥酒二十六萬リットル。
 - (八) 船舶修繕用レナ河川運輸局の機械工場。平均労働者數一七四人。
 - (九) ヤクート毛皮調達所毛皮製造所。平均労働者數一一五人。
 - (一〇) ヤクートスキー消費組合聯合の蒸氣製粉所。粉磨臼二基。
- 猶當區にはカンガラススキー炭坑が有り、平均労働者數四一人を有し、キリデムスコエ村には蒸氣製粉所及びバター製造工場がある。

産業組合はヤクートスク市に一四の組合を有し、また六の組合を有する癡疾者組合がある。

交通及び通信 ヤクートスク市は交叉點である。共和國の全區に至る道路は同地から始まつてゐる。當地にはヤ

クートスタ市より下流七杆の點に船舶埠頭がある。有線及び無線電話は聯邦にもヤクートイヤの各區にも連絡し、イルクーツク市には航空連絡がある。

商業 ヤクートスタ市に國營貿易、消費組合の中央機關及び色々の使命を有する商業企業が多く集中してゐる。當市に於ける全商業施設三五、その中二は閉鎖式労働者消費組合であり、當區に八ヶ所ある。

豫算 一九三二年収入百八十四萬八千三百留（一人當り八三・七留）支出百七十八萬三千五百留（一人當り七八・九留）その中國民經濟費四十一萬九千百留（社會文化費、八十三萬七千八百留（一人當り三七・九留））。

學校及び文化教育機關 當區にはヤクートスタ市をも含み、第一級學校一六、第二級學校五、大學豫備校二、中等專門學校一〇、工場労働學校三がある。

行政區劃 當區にはヤクート自治共和国の中心ヤクートスタ市がある。村團ソウエートは、ハタツトスキイ、及びト・ラギノ・キリデムスキイの二、村ソウエートはタバギンスキイ、ヴラヂミルスキイ、マガンスキイ、マルヒンスキイ、キリデムスキイ及びパウロフスキイの六である。

中心地 ヤクートスタ市である。一九三三年一月一日現在——男女二萬三千人、全共和国人、黨員、ソウエート機關及び商業消費組合、労働組合及び公共機關が集中してゐる。

市内には加工企業、ラヂオ仲繼放送局、ヤロスラフスキイ州博物館、國立民族圖書館、中央文書保管所、氣象研究所、細菌研究所、漁業研究所がある。ヤクーツク市はイルクーツク市より二、八八五杆及び大ネウル驛より

一、二二五杆離れてゐる。

一一、スタルスキイ區

當區はグリニヂ東經一一四度——一一八度の間にあるウリュイ河中流の同河屈曲部に位置する。

面積 四萬九千五百平方杆、農耕地六千五百ヘクタール、牧草地八萬五千七百ヘクタール、牧場三千三百ヘクタール。

地形 北方及南方に於ては隆起部に推移する低地で、同所よりレナ河の諸支流が流れてゐる。即ち左方よりはウタカン、ダバン、ブルグニヤ、ウイゲッタ、右方よりはビルユチャン、ケティヤル、チュリ、ケンペンチャイカ、ケュンチャヤ、バタマイ、ハンハル及び其の他である。

土壤 主にボドゾール質及び含鹽土質である。

氣候 年平均氣温は零下八・三度、一月の平均氣温零下三六・九度、七月平均氣温一九・五度、一年間降雨量二〇〇耗——二五〇耗。

植物 樹木は緩丘と斜面の河間に位置する落葉松森林より成る。砂質土壤が成層してゐる山脊の頂上は松林に占められてゐる。草本被覆はイチゴツナギ屬、麻、ムシトリナデシコ屬及び其の他より成る。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二萬一千人、内ヤクート人九六・五%、ロシア人〇・八%、その他二・七%。

經濟部門 養畜・農業で、狩獵業・漁業及び運輸業もある。

畜産業 肉・乳を生産する。一九三三年十月一日現在では當區に三九九頭を有する乳産品農場及び獸肉乳産品農場四、五七頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一がある。當區に於ける家畜數は牛四〇、七九五頭（その中牝牛一五、七五三頭）馬は一四、八〇五頭（その中役畜四、九八一頭）馴鹿六三七頭である。

播種面積 一九三三年の播種地は二七五・一ヘクタール、その中粒穀は九八・八四%（小麦六・九%、春蒔ライ麦一九・九%、大麥六一・九%、燕麥八・二%、秋蒔裸麥二・〇四%）馬鈴薯一・一五%、蔬菜〇・〇〇三%。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	二九	五〇	五一	六五
コルホーズ内農家數	五〇三	九〇五	一、三三八	一、五三一
集團化率	八・五	一五・五	二二・九	二六・三
コルホーズ部門 播種面積率(%)	七・九	一四・三	二八・七	四二・三

工業 毎年千五百噸の鹽を採取してゐるケンペンヂイ地方にケンペンヂイスキイ鹽泉があり、バター製造工場二、産業組合七を有し人員六六人である。

交通及び通信 當區を横切りウイリユイスコ・スタルスキイ道路及びスタル——ムフトウヤ及スタル——ト。オイ・ハヤ各期道路が通じ、郵便電信分局がスタル、エリギヤイ、クタナ、トイボホイの四ヶ所にある。

商業 村團消費組合二〇、ヤクート毛皮調達所の調達所七を有する區組合聯合がある。

豫算 一九三二年度收入四十五萬五百留（一人當り二〇・六留）その内政府補助金十二萬二千五百留（一人當り五六留）。支出四十二萬三千三百留（一人當り一九・四留）。その中國民經濟費二萬八千六百留及び社會文化費十八萬三千八百留（一人當り八・四留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校二四、第二級學校三、コルホーズ・クラブ三、赤い部屋三二。

行政區劃 村團ソウニートは第一ボルドンスキイ、第二ボルドンスキイ、ナハルスキイ、第一ネリクタイスキイ、スタルスキイ、ハダンスキイ、バカムヂンスキイ、第二ボルドンスキイ、トコソフスキイ、ホリンスキイ、トルボホフスキイ、第三ボルドンスキイ、テュビヤトスキイ、マトチャギンスキイ、トコソフスキイ、ホリンスキイ、トルボホフスキイ、第三ボルドンスキイ、プト。カイスキイ、クダダルスキイ、マチュシスキイ、第二ネリクタイスキイ、オモト・オモルドンスキイ、トビヤイスコ・チャルハンスキイ、チャクイルスキイ、エリギヤイスキイ、アルイラフスキイ、ウエルフネ、メイトスキイ、チュカルスキイ、マトガチンスキイの二八で、村ソウニートはスタルスキイの一つである。

中心地 スタル村で、ヤクーツク市より九九六軒、イルクーツクより三、八八一軒。
主要な植民地點はスタル、クタナ、シチヤ及びエリギヤイである。

一一一、タッティンスキイ區

當區はアルダン河の河岸その左支流タット河及びアマガ河の下流に位置する。
面積 二萬二千二百平方呎。

地形 タット河及びその多數の支流の輪廓明瞭な河谷に切斷され、緩傾斜面を以てアルダン河の左岸に降下する隆起部である。アルダンの河岸には豊富な草本被覆を有する草地がある。河川の河谷には多數の洪瀆地、春季の雪解水に増水する盆地と湖沼がある。

土壤 緩丘の頂上その斜面並に草原段丘は森林に占められ、ボドゾール質土壤に覆はれてゐる。河の河谷に於ては沼澤性及半沼澤性土壤があり、二三の山梁では黒土狀土壤が見受けられる。

氣候 乾燥してゐる。年平均気温は零下一〇度、一月の平均気温零下四二度、七月の平均気温一九度、一年間の降雨量二〇〇耗——二五〇耗である。

植物 樹木の主なるものは樅の混入する落葉松、白樺及び樺木より成る。草本被覆は主として禾本科植物及び雜草である。

住民 一九三三年一月一日現在、男女一萬五千二百人で、全部ヤクート人である。

經濟部門 肉及びバター商品輸出を伴ふ農業・養畜業。

播種面積 一九三三年度は三、五八〇六ヘクタール、その中粒穀に九七・九%（其の中小麥一四・七%、春蒔ライ麥三九・〇%、燕麥〇・三%、秋蒔裸麥三・七%、大麥四〇・二%）馬鈴薯〇・二%、その他〇・二%、他の農産物に一・九%である。當區には一九三二年以降一四〇馬力のトラクターを有する草刈マシン・ステーションが設立された。

畜産業 肉と乳を生産する。一九三三年一月一日現在では一八三〇頭を有する乳産品農場及獸肉乳産品牧場九、三五頭を有するソツホーズ商品牧畜農場三、及び四〇頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一である。當區に於ける家畜数は牛三四、五一〇頭（その中牝牛一四、五七三頭）馬は五、九五七頭（その中役畜二、三九六頭）馴鹿一三頭である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	二六	六一	七四	六九
コルホーズ内農家數	五六六	一、六一四	二、七二二	二、七五〇
集團化率	一三・七	三九・五	六三・四	六四・一
コルホーズ部門播種面積率(%)	一六・〇	三六・一	六八・二	七三・一

工業 バター製造工場一。

交通及び通信 當區にはヤクートスコ——オイミ、コンスキイ、及びヤクートスコ——オホトスキイ道路が通じてゐる。また當區はヤクートスタ市に電信及び郵便連絡がある。

商業 村消費組合一三、ヤクート毛皮調達所五。

豫算 一九三二年度収入四十九萬五千留（一人當り三二・一留）その中政府補助金二十六萬八千六百留（一人當り一七・四留）、支出四十七萬千九百留（一人當り三〇・六留）その中國民經濟費八千留、社會文化費二十九萬千留（一人當り一八・九留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校二五、第二級學校五、クラブ一、赤い部屋四六。

行政區劃 村團ソウエートは、オイウシ・ウソフスキイ、ジュレイスキイ、タツテンスキイ、ウインギンスキイ、ウスチ・アムギンスキイ、サス、ラカンスキイ、メダアルダンスキイ、ジェンキュンヂ、イスキイ、第三バヤガンタイスキイ、エムギンスキイ、オルビンスキイ、クニ、イスキイ、ヂェフソゴンスキイ、第一イギデイスキイ、第二バヤガンタイスキイ、ハラ・アルダンスキイ、第一アルダンスキイ、第二イギデイスキイ、テラシンスキイ、エシヤトスキイ、第二アルダンスキイ、セリヤフスキイ及びレベギニンスキイの二三である。

中心地 ウイト、イヶケリ村で、同名の湖附近に位置し、ヤクートスタより二九三軒、イルクーツクより三、一七八軒、大ネウエル鐵道驛より一、五一八軒。主要な植民地點は——タッタ、バヤガ及びクレスト・ハリチャイである。

一三、ウスチ・アルダンスキイ區

當區はレナ河及びアルダン河間の一角に位置し、ナムスキイ區の二村團が占めてゐる岬を除く。

面積 二萬四千平方軒、農耕地七千六百ヘクタール、牧草地四萬七千三百ヘクタール、牧場一萬五千九百ヘクタール。

地形 當區は主として落葉松の森林の多い隆起部で、隨所に湖を有する凹所が散在し、湖の岸には草刈地域があり、時々此等の凹所は相互に合して廣い區間に延長してゐる。その中アルダン河附近に在る若干のものは春季に河水に満たされる。アルダンに向ふ隆起部は備かな斜面を有し、この斜面は次第に標式的な河谷の性質を帯ぶるに至り、高さ五米に達する輪廓明瞭な段丘を伴つてゐる。またその外に洪瀾地段丘を有する。當區に於ける大きな湖はミュリュ及びオネルスコエ湖で、大なる河川ではタンダ河（アルダンの左支流）である。

土壤 レナ河の洪瀾地段丘は薄い粘土層に被覆された砂層より成り、高地には腐植土・炭酸鹽質土壤、粘土質及び砂土質土壤、凹所に於ては泥炭沼澤性土壤が首位を占めてゐる。

氣候 一月の平均氣温零下二〇・三度、七月の平均氣温一九・五度、一年間の降雨量は一五〇耗乃至二五〇耗。

植物 樹木の主要群を爲すものは落葉松、次は松で、各河川の岸では樺、白樺及び其の他である。草本被覆は隆起部に於ては禾本科植物及び雜草より成り、凹所に於ては沼澤性の草（スゲ屬）より成る。

住民 一九三三年一月一日現在は男女一萬九千人、主にヤクート人で、數十人のロシア人及び其の他の國民がゐる
 經濟部門 當區は農業・養畜業で、その他當區には漁業、狩獵業が發達してゐる。
 播種面積 一九三三年度は六、一〇九・九ヘクタール、その中粒穀九七・五%（小麥一八・二%、春蒔ライ麥五三・九%、大麥二二・三%、燕麥一・六%、及び秋蒔裸麥一・五%）馬鈴薯〇・二三%、蔬菜用〇・〇七%其の他に二・二%。
 畜産業 肉と乳を生産する。一九三三年十月一日現在では一、五二四頭を有する乳産品農場、獸肉乳産品農場九、一六頭を有するソツホーズ商品牧畜農場二、及び九八頭を有するコルホーズ商品牧畜農場二があつた。
 當區に於ける家畜數は牛四一、二九三頭（その中牝牛一五、九四〇頭）馬は七、三〇三頭、（その中役畜二、七九一頭）である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	五七	一〇九	九〇	一〇五
コルホーズ内農家數	一、〇三七	二、二四九	三、二〇四	三、四九〇
集團化率	一八・五	八八・九	五八・九	六四・一
コルホーズ部門播種面積率(%)	一九・一	三八・一	六八・一	七六・六

工業 蒸氣製粉所一、バター製造工場二。産業組合は人員二五八人を有する十二の組合を擁し、その中漁業組合一、運送業組合一である。

交通及び通信 當區には次の如き道路が通じてゐる。(一)ヤクートスクー—ウムルホヤンスク。(二)ナムツイ

—ボロゴンツイ。(三)ボロゴンツイ—タンダ—オルバ—ウイトイク・ケリ。

商業 村團消費組合一六、ヤクート毛皮調達所一。

學校及び文化教育機關 第一級學校二〇、第二級學校四、コルホーズ・クラブ二、赤い部屋五八。

豫算 一九三二年度、收入五十四萬七千三百留（一人當り二六・二留）その中政府補助金二十四萬五千四百留（一人當り一一・七留）支出五十三萬八千二百留（一人當り二五・七留）その中國民經濟費二萬五千七百留、社會文化費三十二萬五千七百留（一人當り一五・五留）。

行政區劃 當區には二五の村團ソウエートがある。即ち第一・第二オリトトスキイ、スイスィルイカンスキイ、第一・第二ソットトスキイ、第一・第二ビヤルト・ウソフスキイ、第一・第二オスベトスキイ、第一・第二、クルブサトスキイ、第一、第二バヤガンタイスキイ、第一・第二レゴイスキイ、テビコフスキイ、スイガトスキイ、ビヤインスキイ、オネルスキイ、ナヤヒンスキイ、バタガイスキイ、チュリクテイスキイ、テリヤトスキイ、タンディンスキイ、ホリンスキイ。

中心地 ボロゴンツイ（トムトル）で、大きなミュー湖附近に位置し、ヤクートスクより一三三籽、イルクーツ

クより三、〇一八軒、大ネウエル鐵道驛より三五八軒である。

一四、チュラブチンスキイ區

當區はタット河の上流に位置し、アムガ河の中流をも包括してゐる。

面積 一萬四千九百平方軒、農耕地一萬七千二百ヘクタール、牧草地六萬三千百ヘクタール、牧場二萬三百ヘクタール。

地形 タット河の諸支流（テヤ、ナマラ）及びアムガ河の河谷に分割された隆起部の平原で、タット河の河谷はその諸支流と共に小湖を有する洪瀨地草原である。アムガ河の河谷は右に險阻な岸、左の或る箇所では廣い河谷に推移する岸を有し其の岸は豊富な植物に覆はれてゐる。隆起部の西部は盆地（草原）に富み、隣接せるメギノ・カンガラススキイ區に有る凹所の延長をなしてゐる。

土壤 炭酸化中性壤土の上、落葉松密林の下に發達したる微潜在ボッドゾール質であるが、盆地に於ては泥炭含鹽土質である。

氣候 乾燥してゐる。年平均氣溫零下〇・三度、一月の平均氣溫零下四三・九度、七月の平均氣溫一九・五度、一年間の降雨量二五〇耗。隆起部の南斜面に於ける永久凍結層は、表面より一〇〇釐——一五〇釐の深所に成層し、北斜面に於ては表面より三〇釐——九〇釐に成層してゐる。

植物 樹木の主なる群は落葉松より成るが、所により松林地方が點在し、湖の附近には白樺、サルヤナギ及びその他の灌木地方がある。草原植物は立派な飼料用の禾本科植物及び雜草である。

住民 一九三三年一月一日現在、男女一萬八千五百人で全部ヤクート人である。

經濟部門 農業・養畜業。

播種面積 一九三三年には五三八二・二ヘクタールを占めてゐた。その中粒穀に九六・四%（小麥一五・六%、春蒔ライ麥四〇・四%、大麥三八・六%、燕麥〇・五%、秋蒔裸麥一・三%）蔬菜〇・一%、馬鈴薯〇・二%、その他三・五%である。一九三二年に三八〇馬力のトラクター庫を有する草刈マシン、ステーションが組織された。

畜産業 肉ミ乳を生産する。一九三三年十月一日には一、八一六頭を有する乳産品農場、獸肉乳産品農場八、一二頭を有するツヴホーズ商品牧畜農場三及び五七頭を有するコルホーズ商品牧畜農場一を有し、當區に於ける家畜數は牛三九、二六三頭（その中牝牛一六、〇五五頭）、馬は七、九八八（その中役畜二、七八二頭）である。

集團化

	一九三〇年	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	二八	一〇二	六七	六七
コルホーズ内農家數	六三二	二、二一九	三、一八二	三、一五七
集團化率	一〇・五	三七・四	五五・三	五四・二

コルホーズ部
播種面積率(%)

一七・二

三七・三

六五・七

七一・五

工業 印刷所一、及びバター製造工場四。

交通及び通信 當區を横切りヤクートスコ—オイミヤコンスキイ及びヤクートスコ—オハイスキイ道路が通じてゐる。ヤクートスク市は郵便及び電信の連絡がある。

商業 區消費組合聯合の村團消費組合一四。

豫算 一九三二年度收入四十萬八千四百留(一人當り二二・二留)その中政府補助金十一萬五千六百留(一人當り六・三留)。支出四十萬留(一人當り二一・八留)その中國民經濟費一萬八千三百留、社會文化費二十一萬一千三百留(一人當り一一・五留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校一八、第二級學校三。

行政區劃 村團ツウニートは、ベロリュプスキイ、チャクイルスキイ、テレイスキイ、ホプトギンスキイ、モグダイスキイ、オジェルンスキイ、クイタナフスキイ、シュブシトスキイ、アリチャガルスキイ、ハダルスキイ、スブルスキイ、アラガルススキイ、ハヤフスイトスキイ、スイランスキイ、第二メリジャヒンスキイ、オジェルノ・チャイルスキイ、アムギンスキイ、タンディノ・バフズイトスキイ、ハトリンスキイの十九である。

中心地 チニラプチャ村で、ヤクートスクより一九〇軒、イルクイツクより三、〇七五軒、大ネウエル鐵道驛より

一・四一五軒。

(二) 金鑛業諸區

一、アルダンスキイ區

當區はアルダン河上流の東方に位置し、ティムプトン河の下流と中流をも含み、且つ東方の境界はティムプトン河とウチュル河の支流ゴナム及びグイヌム河の上流間に有る分水嶺に達してゐる。

面積 四萬二百平方軒。

地形 密林に覆はれた山岳地帯であつて、アルダン河へ幾分低下してゐる、當區の基本水路はアルダン河と支流ティムプトンである。アルダンとティムプトンには多くの河川が注ぎ、分岐せる河系を爲してゐる。

氣候 大陸的である。ヤプロノウイ及びスタノウイ山脈の高い連嶺は南東よりの暖氣を遮断してゐるが、北の寒風は自由に入つて来る。年平均氣温(四ヶ年間觀察)は零下六・〇度に當る。

植物 當區の植物は標式的なシベリヤ密林を呈し、主として落葉松林であるが、別に紅松、這ひ松、白樺及び白楊の地方並に多數の種々の灌木群をも有する。緻密な森林地帯には何等植物のない高い山脈所謂「裸峰」が進出してゐる。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二萬九千人、主なるものは聯邦各地よりの移民及び東部地方の労働者である。一九三三年に全労働者は平均して、二萬二千七百人（その内一二％迄ヤクート人）その内探金には一萬四千人、約三千人は木材調達、約六千人は運輸業、及び食料品供給労働に従事した。當區の全住民は一九三三年の末期には三萬五千人であつた。

工業 當區の工業は採金業とする。採金作業は次の如き經濟單位に行はれてゐる。即ちレンンスキイ、ネヅメト、ニンスキイ及びオロチニンスキイ綜合企業、ドレヂ、レベチンラエ及びトルカンチンスコエ管理局である。發電所はアルダンスカヤ、セリグダルスカヤ、エヌ・スターリンスカヤの三ヶ所があり、國立印刷所が一ヶ所ある。産業組合は三〇六人を有する十三の組合をなし、鑛山労働者の利益を圖つてゐる。

農業 アルダンに於て農業が發達するに至つたのは一九二八年以降で、同年には六〇ヘクタール播種され、一九三一年には播種面積が一〇四ヘクタールに、一九三二年には二八四ヘクタール、一九三三年には三八三ヘクタールに増加した。一九三三年には蔬菜栽培のホルホーズが八ヶ所存在してゐた。

交通及び通信 當區の物資供給は三つの基本的方向によつて行はれてゐる。

- (一) アムーロ・ヤクートスキイ幹線道路に依るネウ・ルスコエ方面。
- (二) イルクーツク——カチユグ又はジガロウ・荷物自動車道路沿線に依るウクランスコエ方面で、同地からレナ及びアルダン河に沿ひウクランに至る水路、次にアルダンに到る荷馬車路がある。

(三) イルクーツク——カチユグ及びジガロウに到る經路に沿ひ、更にレナ河の水路によつてサヌイヤフタト及びイシテの根據地に到り、同地から冬道（今日ではチュランスキイ冬期自動車道路）によりアルダンに到る。

ヤクートテイヤよりは二種の貨物が出て居る。一つはサヌイヤフタト、及びイシテよりの通過貨物及び移行貨物、またヤクートスク、ウイリュイスク及びニルバを經由するものは當地の農産貨物である。

ヤクートスク鐵道沿線に當區は、ヤクート——トムモト——ネウールの電信線により連絡し、當區には無線電信局二、電話局六、郵便局六がある。

商業 當區には消費組合一、産業組合一、國營貿易局五（ソユズゾーロトの企業を除く）を有する。

豫算 一九三二年度収入は百十五萬七千百留（一人當り五九・七留）、支出六十一萬六千七百留（一人當り三二・八留）その中國民經濟費九萬九千二百留、社會文化費十七萬九千三百留（一人當り九・二留）。

學校及び文化教育機關 學校建設の發達は採金業の普及と住民の増加と同時に起つた。

學 年	學 校 數	生 徒 數
一九二五	二	四八
一九二九	一一	六三一
一九三〇	三三	二、〇二七

その中第一級學校一二、上級學校二。鑛山中等専門學校は一九三〇年十月創立、生徒數三百人。幼稚園一〇、託兒所一、クラブ一。

行政區劃 當區にある村落ソウエートはウエルフネ・スタリンスキイ、ニジネ・スターリンスキイ、セリダダルスキイ、オロチョンスキイ、ウスムンスキイ、ヂムコンヂンスキイ、及びスレドネ・セレプロフスキイの七である。

中心地 アルダン市(舊稱、メザメトヌイ村)で、アルダン河岸より七〇杆の地點にあり、同河は石路盤を有する舗装道路によつて連絡する。ヤクートスクより五九五杆、大ネウールより六三五杆。

二、ティムプトンスキイ區

當區はヤクート自治共和国の南部に位置し、ヤプロノウイ山脈の山麓に始まり北緯五六度の北方に達してゐる。面積 八萬三千七百平方杆。

地形 山脈に切斷せられた山岳地帯である。南部はヤプロノウイ山脈の支脈を爲す。

植物 河川の河谷に沿ひ標式的密林があり、その間隨所に山脈の裸峰が散在してゐる。

住民 一九三三年一月一日現在男女四千四百人で、トングース人二〇・七%、ロシア人七三・六%及び其の他五・七%。

産業 土着の住民は狩獵業及び養鹿業に従事し、冬期には貨物運輸に従事する。ロシア人及び其の他は勤務して

ゐるか又は砂金地で採金に従事してゐる。當區には馴鹿七、九八四頭、馬一五五頭(一九三三年五月調査)がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	一三	五	五
コルホーズ内農家數	一六〇	一五〇	九一
集團化率	三九・〇	五三・〇	四四・八
馬集團化率	一	一	一・九
馴鹿集團化率	一五・〇	一四・七	九・六
犬集團化率	一	一	六三・一

交通及び通信 ヤクートスク市との郵便連絡はヤクートスク—アルダン—ナゴルヌイ道路に依つて行はれてゐる。電信連絡はアルダンを経由する。

商業 聯合組合「ブヤギ」八。

豫算 一九三二年度收入二十八萬二千八百留(一人當り六二・二留)その内政府補助金二萬九千五百留(一人當り六・五留)、支出二十七萬九千四百留(一人當り六一・四留)その内國民經濟費七千八百留及び社會文化費十五萬五千二百留(一人當り三四・一留)

學校及び文化教育機關 第一級學校六、第二級學校二、クラブ六、赤い部屋六、赤い馬車一、圖書館一、幼稚園一。

行政區劃 土着民ソウエートはアヤギンスキイ、ハト、ミンスキイ(ベルレストスキイ)、デリメトスキイ及びアルガミンスキイの四、村落ソウエートはネルチンスキイ、ウクトロフスキイ、チュリミンスキイ及びナゴルニンスキイの四である。

中心地 ナゴルヌイ村でヤクートスクより八八五軒、大ネウールより三二五軒。

三、トムモトスキイ區

當區はレナ河、アルダン河及び支流オレクマ河の支流チャラ河間の分水高原に位置する。

面積 十四萬二千七百平方軒。

地形 レナ河及びアルダン河間の分水嶺より成る高地で、アムガ河とその多くの支流及びオレクマ河とその支流トクコ河に切斷されてゐる。高原は西部で高い裸峰を有する山岳地帯に移つてゐるが、此の裸峰はアムガ河の上流にも見受けられる。

植物 山岳地は落葉松及び松を主とする針葉樹林に覆はれてゐる。川の分水嶺と山頂には樅、紅松が見受けられる。

住民 一九三三年一月一日現在、男女四千百人で、トングース人五三・九%、ロシア人三一・三%、ヤクート人一四・八%。

産業 養畜業(馬、牛、馴鹿)製皮業及び漁業で、運輸業も大なる役割を演じてゐる。當區に於ては馴鹿五、八三〇頭、馬二五六頭、牛二四八頭である。(一九三三年五月調査)

當國には「五ヶ年計畫」ソウホーズがあつて、粒穀四〇・〇ヘクタール、馬鈴薯三〇・五ヘクタール、蔬菜栽培二九・五ヘクタールの播種面積を有してゐる。又トニコ河に沿ひ面積百五十萬ヘクタールを有する生産・狩獵區があり、且つ一定期間禁獵區がある。麝香鼠が増殖される。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	一四	一四	一五
コルホーズ内農家數	一一一	一三〇	二五八
集團化率	四七・〇	五二・〇	五七・一
馬集團化率	一	一五・〇	一四・八
有角家畜集團化率	一	一一・二	一一・二
馴鹿集團化率	一七・八	七・九	八・二

工業 トムモト市に発電所あり。

交通及び通信 郵便連絡は夏期、冬期もヤクートスクー—トムモト道路によつて行はれ、その外に夏期はアルダン河により船舶の連絡がある。ヤクートスク市及びアルダン市には電信連絡があり、ウエルフニヤ・アムガ村には電話を以て連絡する。

商業 聯合組合一二、レナ運輸消費組合支部がある。

豫算 一九三二年度収入は三十四萬五千二百留（一人當り一五〇・二留）その内政府補助金八萬五千四百留（一人當り三七・二留）、支出三十萬千四百留（一人當り一三一・一留）その内國民經濟費八千五百留及び社會文化費十八萬七千留（一人當り八一・三留）

學校及び文化教育機關 第一級學校六、第二級學校一、幼稚園一、コルホーズ・クラグ二、赤い部屋二。

行政區劃 土着民ソウニートはトッキンスキイ、キンディギルスキイ、ベルレトスキイ、プヤギンスキイ、ヌルマガンスキイの五、村ソウニートはトムモトスキイの一である。

當區の中心地 トムモト市でアルダン河の左岸に位置し、ヤクートスクより四三七軒である。一九三三年一月一日現在の人口に男女八百八十人。トムモト市の反対側にあるザルダン河右岸には採金本部の渡河根據地がある。

四、ウチュルスキイ區

當區はアルダン河及びその支流ウチュル河（下流及中流）に沿ひ、ヤクート自治共和国の南東部に位置する。面積 七萬一千六百平方軒。

地形 殆ど四方より大きな山脈系に圍繞せられ、唯だ北方ウチュル河の河谷に狭い出口を有する凹所である。西方はアルダノ・ウチュルスキイ山脈の高い連山、南方はヤプロノウイ及びスタノウイ山脈、東方はスタノウイ山脈の支脈オット・ス、ケベリ等の山脈がある。凹所自體はウチュル河に注ぐ河川の分水嶺をなす幾多の支脈に貫ぬかれてゐる。

氣候 年平均氣温零下六・七度、最低氣温零下四三・五度、最高氣温二三・五度。

植物 當區の特色は普通北部の密林である。裸峰には樹林が無い。

住民 一九三三年一月一日現在、男女千三百人、その組織はトングース人八三・二%、ヤクート人四・〇%ロシア人及び其の他一二・八%。

産業 毛皮製造業、養鹿業、通輸業及び漁業である。當區には馴鹿二、一八四頭、馬一六五頭、牛五〇九頭がある。（一九三二年一月一日調査）

集團化

コルホーズ數	一九三一年	一九三二年	一九三三年
六		八	七

集	コルホーズ内	農	家	數	八六	八〇	一〇四
團	化	率			三三・〇	三一・〇	三七・〇

交通及び通信 冬期にはウスチ・ミリスコエ村を經由して、ヤクートスク市と郵便連絡があり、夏期はアルダン河によつて行はれる。當區には陸路が無く、交通は専ら河によつて行はれ、冬期は犬、馴鹿の橇に依り、夏期は河岸に従ひ乗馬に依つて行はれるのである。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所五。

學校及び文化教育機關 第一級學校三、第二級學校一、コルホーズ・クラブ一、赤い部屋四、赤い馬車一。

豫算 一九三二年度収入は十八萬二千二百留（一人當り一四五・八留）その中政府補助金十五萬四千七百留（一人當り一二三・八留）、支出十五萬四千二百留（一人當り一二三・八留）その中國民經濟費二萬四百留、社會文化費七萬八千七百留（一人當り六三・〇留）。

行政區劃 土着民ソウニートはアナミンスキイ、アルダノ・ブイタリスキイ、ウチュロ・ブイタリスキイの三、村ソウニートはウチュルスキイの一つである。

中心地 ウチュル河の河口にあるチャダ村で、ヤクートスク市より六〇〇軒の地點にある。

(三) 北方及民族(産業)諸區

一、アブイスキイ區

當區はインヂギルカ河の中流に沿ひ、同河が諸支流ウヤンチナ、セレグニヤフ、バデリハ等の河川に貫ぬかれた中流地方の廣大なる湖沼平原を占めてゐる。

面積 十一萬四千九百平方軒。

地形 多くの湖に満たされた低地である。隆起部はモムスキイ區との境に當る西方及び東方にある。

土壤 沼澤性及び浸水せる地域は泥炭、沼澤性土壤に覆はれ、僅かに低地が隆起部に推移する南部に於ては土壤が砂質壤土より成るボトゾール質に交代してゐる。

植物 殆んど隨所に疎な落葉松があり、所によるミ白樺がある。草本被覆はスゲ屬及禾本科植物より成る。

氣候 烈しい大陸的氣候で、年平均氣溫零下四・四度、一月平均氣溫零下四四・一度、七月の平均氣溫一三・四度である。降雨量は一五〇耗——二五〇耗。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二千人、専らヤクート人である。

産業 養畜業(馴鹿、馬、牛) 漁業(湖に於ける)及び狩獵業。當區には馬二、六二七頭、牛一、九六〇頭、馴鹿

一、二七〇頭がある。

集團化

集 團 化 率	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ内農家数	六	六	六
コルホーズ内農家数	一一五	一一二	一四五
集 團 化 率	一五・三	一五・〇	一九・五

交通及び通信 郵便連絡はアブイ—ウエルホヤンスク—ヤクートスク及びアブイ—コルムスク道路によつて行はれてゐる。供給の基本道路はスレドネ・コルイムスク—カルギノ—アブイ(七二〇軒)で、補足的にウエルホヤンスクからも行はれる。

商業 聯合組合五、ヤクート毛皮調達所代理所一。

豫算 一九三二年度収入は十八萬五千五百留(一人當り九五・七留)その中政府補助金十六萬九千五百留(一人當り八七・六留)、支出十八萬三千二百留(一人當り九四・七留)その中國民經濟費二萬二千百留、社會文化費十二萬四千百留(一人當り五八・六留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校五、人民の家一。

行政區劃 村團ソウニートは、アブイスキイ、モヨル・クレストフスキイ、ムグルダフスキイ、ウオルプトスキイ及びウラサラフスキイの四である。

中心地 アブイ湖附近にあるアブイ村で、ヤクートスクより一九〇一軒、イルチキルカ河より西方四〇軒。

二、アルライホフスキイ區

當區はインディギルカ河下流の北極圏内に位置し、西方はフロマ河ミインチキルカ河の分水嶺が唯一の境をなし、東部にはインディギルカ及アラゼヤの分水嶺、北方では海岸が境してゐる。

面積 七萬三百平方軒。

地形 北方はツンドラ帯、南方は森林ツンドラ帯である。

土壤 主として泥炭沼澤性である。

植物 矮生柳よりなつてゐる。南部のツンドラ帯は地衣に覆はれ、建築用には効果少なき落葉松が見受けられる。

氣候 寒海性である。年平均氣温は零下一五・七度、一月の平均氣温零下三八・八度、七月の平均氣温一〇・七度、降雨量は一五〇耗に達し、その中夏期は一〇〇耗に達する。

住民 一九三三年一月一日現在、男女千四百人で、ヤクート人四一・〇%、トングース人八・五%、ユカギール人一八・五%、ロシア人三二・〇%。

産業 漁業、毛皮業、養鹿業。區の南部に於ては副業として養犬、馬及び牛の養畜がある。一九三三年七月現在當區では馴鹿三、一六〇頭、馬二二五頭、牛一四四頭、犬一、一三一頭である。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	八	八	八
コルホーズ内農家數	二二八	二二八	二六九
集團化率(%)	六一・五	六一・五	七六・〇

交通及び通信 ヤクートスク市ミの郵便連絡はアブイ及びウエルホヤンスクを経て行はれてゐる。經濟連絡(貨物運輸部門)はコルイマから行はれ、夏期はコルイマ河口より海路インヂギルカ河口に到り、冬期はニジネ・コルイムスクよりカルルコウ及びコンダコウを経由する。

商業 聯合組合五、ヤクート毛皮調達所二。

豫算 一九三二年度收入十六萬八千五百留(一人當り一四八・三留)その内政府補助金十四萬三千七百留(一人當り一二六・四留)、支出十四萬六千百留(一人當り一二八・六留)その中國民經濟費一萬三千九百留、社會文化費九萬九千留(一人當り八七・一留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校四、クラブ一、赤い部屋一、赤い馬車一。

行政區劃 村團ソウエートはアルライホフスキイ、ベレリヤフスキイの二、土着民ソウエートは、ユカギルキイ、ブイインギルスキイの二、村ソウエートは、ルスコ・ウスチヤンスキイの一である。

中心地 インヂギルカ河の河岸にあるアルライハ村。ヤクートスク市より二、四〇一軒。

三、アナバルスキイ區

當國は北極圏内に位置し、ハタングスキイ灣よりオレネク河の河口に至るアナバル河兩岸に位置し、ベギチュフ島及びハタングスキイ灣にある諸島を含む。

面積 十四萬三千九百平方軒。

地形 ツンドラで最も南部に於ては森林ツンドラに推移してゐる。

氣候 年平均氣温零下五度、一月の平均氣温零下三八度、七月の平均氣温一〇度、降雨量一五〇耗。

住民 一九三三年一月一日、男女千五百人、トングース人九八・六二%、ヤクート人一・三八%。

産業 養鹿業、養犬業、北極狐の毛皮業及び漁業である。馴鹿群の二〇・四%はコルホーズに集中され、一九三三年五月現在では、全馴鹿數合計一六、二一八頭。犬一〇八頭である。

集團化

ヤクート自治共和国現勢

六二

集 團 化 率	コルホーズ内農家數	コルホーズ數	一九三一年	一九三二年	一九三三年
四・九	一五	一		三	二
	三九	三	一一・五		二五
					一一・〇

交通及び通信 冬期道路はブルンよりアナバルを経て東部シベリヤ地方に通じてゐる。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所五。

豫算 一九三二年度收入十二萬四千四百留（一人當り一一四・二留）その中政府補助金十二萬八千八百留（一人當り一〇五・二留）、支出十一萬七千五百留（一人當り一一〇・四留）その中國民經濟費二萬三千一百留、社會文化費五萬二千六百留（一人當り四九・四留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校三。

行政區劃 土着民ソウエートはアナバルスキイ、サスクイラフスキイ及びジュセイスキイの三である。

中心地 アナバル河岸のサスクイラフ岬。ヤクートスクより二、五三〇軒。

四、ブルンスキイ區

當區は北極圏内に位置し、レナ河の下流及びデルタ即ちレナ河の兩岸に沿ふ。

面積 十九萬三千平方軒。

地形 當區の中部——レナ河岸は稀薄な針葉樹林を有する山地、海岸は地衣の豊富なるツンドラである。河系はレナの外に支流プール河を有すオレネク河下流、ハラ・ウラフ河及びオモロイ河上流である。レナ河の下流地方は多數の島々を有し、非常に分岐したデルタを呈してゐる。

氣候 寒海性で、年平均氣温零下四・三度、一月平均零下四一・〇度、七月平均一一・二度、一年間の降雨量一五〇耗。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二千八百人、トングース人六五・九%、ヤクート人二八・六%及び其の他五%。

産業 漁業、狩獵業、養鹿業、副業ミして養犬業。一九三三年度には當區に馴鹿二〇、五五〇頭（その中ソウホーズに一〇、六三八頭、コルホーズに六、三三八頭、個人農に三、五四四頭）。牛三九七頭、馬二〇〇頭があつた。

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ	一一	一六	一四
コルホーゾ内農家數	二七五	三八六	三八七
集團化率	三四・〇	四七・五	五五・〇

交通及び通信 區の冬期通信はウリュイスクを経て行はれ、夏期はレナ河により船舶で行はれてゐる。海上商船隊は一九三三年にアルハンゲリスクより北極海路を通つて初めてティクシイ灣（レナ河河口）に到着した。プルンには郵便分局及び無線電信がある。

商業 聯合組合一、ヤクート毛皮調達所五。一九三三年一月一日現在で採金三萬三千四百留を有する一、四二二人が組合化された。

豫算 一九三二年度収入は三十四萬二千九百留（一人當り一三一・六留）その内政府補助金二十四萬九千九百留（一人當り九二・二留）、支出二十六萬八百留（一人當り一〇〇留）その内國民經濟費五千四百留及び社會文化費一萬六千二百留（一人當り六二・二留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校八、第二級學校一。

行政區劃 土着民ソウエートは、キニブ・エジヤンスキイ、アリンスキイ、テュミヤティンスキイ、ハラ・ウラフスキイ、クマフスルトスキイ、シクテフスキイ、ト・マトスキイの七、村團ソウエートはブイコフスキイ、ウスチ・オレネクスキイ及びボロゴンスキイの三、及び村ソウエートはブルンスキイの一である。

中心地 レナ河右岸にあるキニシュル村、ヤクートスク市より一、六〇〇軒。無線電信局がある。

五、ウエルホヤンスキイ區

當區はウエルホヤンスコエ臺地に位置する。

面積 十一萬九千三百平方軒。

地形 高原であつて、南方よりウエルホヤンスキイ山脈が之れに接近し、北東ではタス・ハヤフタト山脈が接近してゐる。當區は南方より北方にヤナ河及び支流ブイタンタイ（下流）ドルガラフ、アドイチャ河及びその支流タスタフ、ネリグセ、ボルラフに貫ぬかれてゐる。

氣候 烈しい大陸性である。一月平均氣温零下五〇・二度、七月の平均氣温一五度、最近までウエルホヤンスキイは地質的『寒極』とせられた。（最低氣温は攝氏零下六九・八度に達した）

植物 針葉樹林、主として落葉松、山の頂上は地裂によりて覆はれ、草本被覆はスゲ屬及び禾木科植物より成り低地及び河川の河谷を被覆してゐる。

住民 一九三三年一月一日現在、男女七千三百人、全部ヤクート人である。

商業 養畜業、毛皮業及び運輸業で（一九三三年八月現在）當區には馬七、一七七頭、牛二、八五七頭、馴鹿一、二九三頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ 數	一九	二二	二二
コルホーゾ内農家數	三三九	二八七	七六一
集團化率(%)	一六・五	一四・〇	三七・〇

交通及通信 ヤクートスタク市の郵便連絡はヤクートスクー—ウエルホヤンマク道路に依つて行はれてゐる。無線電信局がある。

商業 聯合組合九、ヤクート毛皮調達所代理所四。

豫算 一九三二年度収入は五十三萬九千八百留（一人當り六七・七留）その内政府補助金三十八萬三千百留（一人當り四八・一留）、支出四十八萬九千留（一人當り六一・四留）その内國民經濟費九千六百留及び社會文化費三十一萬三千留（一人當り三九・三留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校八、第二級學校一、赤い部屋三、圖書館一、幼稚園一。

行政區劃 村團ソウエートはカンガラススキイ、プスタフスキイ、エリゲトスキイ、アドイチンスキイ、ドルガラフスキイ、第一・第二エギンスキイ、ヤンスキイ、ボルラフスキイ、タバラフスキイ及びサルタンスキイの十一である。

中心地 ウェルホヤンスタク市、男女四七〇人。第二級學校一、幼稚園、無線電信局がある。ヤクートスタク市より一、二〇一軒。

六、ジガンスキイ區

當區はレナ河兩岸に沿ひ、レナ河の下流に位置し、北極圏は當區を殆んど等しい二の部分に分けてゐる。面積 十四萬九千二百平方軒。

地形 北方に傾斜した隆起部で南部に於てはウイリニイスカヤ低地へ推移してゐる。當區を貫ぬく河川はレナ河の支流の下流で、即ち右支流はノトラ、ヌクチャン、ミャンキヤラ、エドサン、コブイチヤ、ゼレス、レベハ、左支流はムナ、リンダ及び其の他である。

氣候 頗る大陸的である。

植物 落葉樹が首位を占め、松は高地に見受けられる。草本被覆はスゲ屬及び禾本科植物より成る。

住民 一九三三年一月一日男女千三百人、トウングース人九六・三九%、ヤクート人二・二九%及び其の他一・三二%。

産業 養鹿業、毛皮業及び漁業で、一九三三年五月現在では當區の馴鹿は五、四七八頭、犬は二四一頭である。
集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	四	四	六
コルホーズ内農家數	七〇	七〇	一五二
集團化率(%)	一五・五	一・五五	四二・五

交通及び通信 冬期郵便連絡はウイリュイスク市を経て行はれ、夏期はレナ河によつて行はれる。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所三。

豫算 一九三二年度収入は十三萬二千百留(一人當り八九・〇留)その内政府補助金十一萬五千五百留(一人當り七一・八留)、支出十二萬三千五百留(一人當り八三・二留)その中國民經濟費一萬一千六百留、社會文化費六萬二千四百留(一人當り四二・〇留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校三。

行政區劃 村團ソウエートはジガンスキイ、及びハトリンススキイの二、土着民ソウエートはスイアラフスキイ、コノリンスキイ、オレネクススキイ及びリンデンスキイの四である。

中心地 レナ河にあるジガンスク村、ヤクートスクより九〇〇軒、無線電信局あり。

七、モムスキイ區

當區はインディギルカ河の上流に位置し、同河の諸支流シュリュクタフ、モム、エセリヤフ、ペレリヤフ及び其の他を包括してゐる。

面積 十二萬一千六百平方軒。

地形 山岳地方であつて、南部及び東部にはチュルスキイ山脈の支脈があり、西部にはタス・ハヤフタツト山脈がある。

土壤 主に砂質粘土質土壤である。低地は沼地泥炭性土壤で、高地は石の多い砂質土壤である。

植物 樹狀及叢生せる落葉松、芳香を發するポプラ、柳、這ひ松、白樺、赤楊及び其の他である。草木被覆はスグ屬、禾本科植物及び雜草である。大なる地域は地衣が之れを占めてゐる。

氣候 年平均氣温零下二・〇度、一月の平均氣温零下四四・〇度、七月の平均氣温一六・〇度、降雨量は一五〇耗—二五〇耗。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二千三百人で、ヤクート人六三・三%、トングース人三六・六%。

産業 ヤクート人は養畜業（馬、牛及び小数の鹿）狩獵業、部分的には漁業をなし、トングース人にあつては養鹿業及び狩獵業である。當區に於ては馴鹿五、七八七頭、馬一、二三五頭、牛二、四八二頭（一九三三年一月現在）である。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ内農家數	五	九	七
集團化率(%)	一一・八	一一・八	二二・六

交通及び通信 ヤクート市街の郵便連絡は二様に行はれ、ウールホヤンスクを経由するもの、オイミヤコンを経由するものがある。夏期はヤクート市街との連絡は無い。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所四。

豫算 一九三二年度収入は十七萬二千七百留（一人當り四七・〇畫）その内政府補助金十五萬六千七百留（一人當り四二・九留）、支出十六萬三千留（一人當り四四・六留）その中國民經濟費二萬三千八百留、社會文化費十萬留

（一人當り二七・三留）

學校及び文化教育機關 第一級學校六。

行政區劃 村團ソウエートはモムスキイ及びテビュリヤフスキイの二、土着民ソウエートはドグド・チュイブイカラフスキイ、ウラハン・チスタイスキイ、ネネリ・セレニヤフスキイ、エセリヤフスキイの四である。

中心地 モマ河の河口にあるホヌ岬。ヤクート市街より二、二五二軒。

八、ニジネ・コルイムスキイ區

當區は北極圏内に位置しコルイマ河の下流ミデルタ、大、小アヌイ及びオモロンの下流を占めてゐる。コルイマ河の河口に對して横はるメドウエジイ島も當區に入る。

面積 八萬一千四百平方軒。

地形 約三〇軒のツンドラの狭い地帯を有する森林ツンドラ。上述の外に當區の水系はアラゼヤ河の下流、コフシニチャ川、大、小クロバトチャ、チュコチャ河である。

氣候 一月の平均氣溫零下三九・九度、七月の平均氣溫二二・一度。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二千五百人。ヤクート人一〇・一%、トングース人二七・六%、ユカギール人四・六%、チュクチ人二三・七%、ロシア人三四・〇%

産業 毛皮業、漁業、養犬業及び養鹿業である。當區には馴鹿二、七八一〇頭、犬一、八一四頭あり、馴鹿一四、〇三八頭を有するソヴホーズがある。

集團化

集 團 化 率 (%)	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ内農家數	四	六	六
集 團 化 率 (%)	一一一	一一一	一七九
集 團 化 率 (%)	二四・五	二三・五	五一・七

交通及び通信 ヤクートスクミの連絡は冬期ヤクートスク——ウエルホヤンスク——アブイ——スレドネ・コルイムスク——ニジネコルイムスク道路に依つて行はれ、夏期はウラヂオストック——カムチャッカのベトロバウロフスク——ニジネ・コルイムスク間に汽船の便がある。

商業 聯合組合六、ヤクート毛皮調達所六。

豫算 一九三二年度収入は十三萬三千六百留（一人當り六三・四留）その内政府補助金十二萬八千留（一人當り六〇・一留）、支出十三萬三千五百留（一人當り六三・四留）その中國民經濟費二千五百留、社會文化費九萬二千百留（一人當り四三・七留）。

學校及び文化教育機關 第一級學校三。

行政區劃 土着民ソウェートはオレルスキイ、ハレルチンスキイの二、村ソウェートはニジネ・コルイムスキイ、ホドスキイの二である。

中心地 コルイマ河にあるニジネ・コルイムスコエ村。ヤクートスク市より三一三八杆。

九、オレネクスキイ區

當區はヤクート自治共和国の北西部に位置し、東部シベリヤ地方に隣接してゐる。

面積 二十一萬五千二百平方杆。

地形 密林に覆はれた平原でオレネク河及びその諸支流アルガ・サラ、シリゲロフ、並にウイリュイ河に注ぐマルハ河及びチュキヤニ河の河谷に貫ぬかれてゐる。

土壤 北方は主として沼澤性、南部は壤土質である。

植物 樹木は落葉松及び白樺、紅松が見受けられる。草本植物は苔及び地衣より成り、河谷ではスゲ屬及び禾本科植物より成る。

氣候 年平均氣溫零下二度、一月の平均氣溫零下三八度、七月の平均氣溫一二度、降雨量は一五〇耗。

住民 一九三三年一月一日現在、男女千百人。全部トングース人である。

産業 養鹿業、狩獵業、漁業で、當區には馴鹿一、九九四〇頭がある。

交通及び通信 ヤクート市ニ當區の交通は唯冬期にのみ、ウリュイスク或はアナバルを經由して可能である。

商業 ヤクート毛皮調達所代理所がある。

行政区劃 土着民ソウエートは、ジュリンデンスキイ、キルベイススキイ、オレネクススキイ及びマルヒノ・シチ・ロゴンスキイの四である。

10. オイメコンスキイ區

當區はオイメコンスコエ高原にあるインヂギルカ河の上流に位置する。

面積 六萬九千七百平方籽。

地形 高原に於ける凹所で、北東部はタス・クイスタブイト山脈、南西はウエルホヤンスキイ山脈の隆起部、南部はタノウォイ山脈に圍繞せられてゐる。

土壤 高地に於ては砂質・壤土性、低地・湖岸では泥炭沼澤性である。

植物 森林は落葉松及び松より成り、且つ河谷ミ山の斜面には建築用材が繁茂してゐる。低地に於ける草本被覆は沼澤生の草より成り、河の洪瀆地に於ては禾本科植物及び雜草より成る。

住民 一九三三年一月一日現在、男女二千百人、全部ヤクート人である。

産業 養畜業及び狩獵業、運搬業、漁業である。當區では馬一、五四一頭、牛四、六九七頭、馴鹿一、八三六頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ	四	七	八
内農家數	九〇	一三一	一八〇
集團化率(%)	一〇・〇	二九・一	四〇・〇

交通及び通信 當區は冬期道路によりトムボンスキイ區を経て(ヤクートスク—クレスト・ハリヂャイ—)トムボー—オイメコン)ヤクート市ニ連絡し更にオイメコン—モマ及びオイメコン—セイムチャン道路がある。

貨物運搬基本路がオホートスクより通じてゐる。

商業 聯合組合五、ヤクート毛皮調達所五。一九三三年以降運輸消費組合が組織された。

豫算 一九三二年度收入、三十萬六千六百留(一人當り一五五・五留)その中政府補助金二十四萬四千六百留(一人當り一二四・留)、支出は十八萬五千六百留(一人當り九四・二留)その中國民經濟費二萬九千八百留、社會文化費十一萬九千八百留(一人當り六〇・八留)。

學校及び文化教育機關 第二級學校一、第一級學校四、クラブ一、赤い部屋四、赤い馬車一。
行政區劃 村團ソウニートは第一・第二ボロゴンスキイ、ソルドンノフスキイ、タルイン・ウリヤフスキイの四である。

中心地 オイメコン村、ヤクートスタ市より一、三三五軒。無線電信局あり。

一一、サドインスキイ區

當區は西部に位置し、チョナ、ボリシャヤ、クチュゲイ、ボトビヤ河(ウイリュイ河の左支流)の流域及びウイリュイ河の上流を占めてゐる。

面積 十七萬二千四百平方軒。

地形 上述の諸河に貫ぬかれた隆起部である。

土壤 ボドゾール質である。

植物 隆起地に於ては厚い苔及び地衣の被覆を有する落葉松林で、其の下二〇種——三〇種の深所には凍結層が成層してゐる。低地はスゲ屬が占めてをり、所々苔が被つてゐる木の株に蔽はれてゐる。

住民 一九三三年一月一日現在、男女千百人、ヤクート人九六・七五%、トングース人三・二五%。

産業 狩獵業、養鹿業及び養畜業である。當區には馬四四八頭、牛一、五四七頭、馴鹿二、〇八九頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ	一〇	一三	一五
内農家數	一七七	一七八	二八九
集團化率(%)	一八・五	一七・三	一八五・五

交通及び通信 ヤクートスタ市の郵便連絡は冬期ヤクートスタ——ウイリュイスタ——スタル——ト、オイ・ハ

ヤ道路に依つて行はれ、レナ河に沿ふト、オイ・ハヤ——ムフト、ヤ間の冬期隘路がある。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所二。

豫算 一九三二年度収入は十三萬九千四百留(一人當り九三・四留)その内政府補助金十萬八千八百留(一人當り七二・九留)、支出十三萬千五百留(一人當り八八・一留)その中國民經濟費一萬六千四百留、社會文化費七萬五千七百留(一人當り五〇・七留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校四、クラブ一、赤い部屋一、赤い馬車一。

行政區劃 村團ソウニートは、ボトビンスキイ及びチヨンスキイの二、土着民ソウニートはサドインスキイの一である。

中心地 チオナ河のト。オイ・ハヤ岬、ヤクートスクより一、二九〇軒。

一一一、サルクイルイルスキイ區

當區はレナ河ミヤナ河間の分水嶺に位置し、北極圏は當區の中央を通つて區を殆んど等しい二部分に分けてゐる。

面積 十三萬五千平方軒。

地形 隆起せる山岳地方で、南方より北方へはウエルホヤンスキイ山脈の支脈オルムガンが延長し、南方にはウエルホヤンスキイ山脈の山群が横はり、西部にはヤナ河ミその支流ブイタンタイ河間の分水嶺を爲す山地がある。

氣候 峻烈なる大陸性である。

植物 露呈せる裸峰の外當區の地表は主として落葉松に覆はれてゐる。草本植物はスゲ屬及禾本科植物より成る。

住民 一九三三年一月一日、男女千七百人、組織はヤクート人四五〇・八%、トングース人五四・八%及び其の他〇・一二%。

産業 狩獵業及び養畜業である。當區には馬九一五頭、牛一、七六五頭、馴鹿七、二〇七頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ内農家數	二	四	五
コルホーゾ内農家數	一二五	一七〇	二四七
集團化率(%)	四四・五	四七・〇	七五・〇

交通及び通信 ヤクートスク市ミの郵便連絡は冬期ヤクートスク——ジガンスク——ヂャルヂャン(レナ河の右支流)——オルルガン山脈——ブイタンタイの経路に依つてのみ行はれる。

商業 聯合組合二及びヤクート毛皮調達所二があり、オルルガン山脈の西部ミ當區の南部にはヤクート毛皮調達所により消費組合聯合が組織された。

豫算 一九三二年度收入七萬五百留(一人當り六二・〇留)その中政府補助金六萬四千九百留(一人當り五七・三留)、支出七萬三百留(一人當り六二・〇留)その内國民經濟費二千留、社會文化費三萬六千二百留(一人當り三二・〇留)。

學校及び文化教育機關 第一級學校三、第二級學校一。

行政區劃 村團ソウエートはブイタンタイスキイの一、土着民ソウエートはテュギヤシルスキイ、ラムンヒンスキイの二である。

中心地 アルタイイバタガ岬、ヤクートスク市より一、二〇〇軒。

一三、スレドネ・コルイムスキイ區

當區はコルイマ河河中流の兩岸に位置する。

面積 二十一萬九千六百平方軒。

地形 コルイマの河岸には低地が位置し、コルイマ河より東部にスタノウ・イ山脈の支脈があり、西部にはインヂギルカ河ミコルイマ河間の分水嶺をなすアラゼイスコエ高原がある。

植物 當區の南部には幹の高いシベリヤ密林がある。低地及び牧草地を覆ふ草本植物は禾本科、スゲ屬及び雜草より成る。

氣候 一月の平均氣温零下三九・八度、七月の平均氣温一四・〇度。

住民 一九三三年一月一日、男女六千二百人。その中スレチネ・コルイムスク市に千二百人である。組織はヤクート人八九・八%、トングラス人一五%、ユカギール人〇・〇八%、其の他の勞働者（主としてロシア人）七・六%。

産業 漁業、養畜業及び狩獵業である。當區には馬三、六四二頭、牛六、三四九頭、馴鹿一、一七一頭、犬二、六七四頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ	一八	二二	二七
コルホーゾ内農家數	二四六	二三六	三六〇
集團化率	二二・〇	三三・〇	三八・九
集團化率	三三・六	三三・八	一八・〇
集團化率	不明	六・九	六・四
集團化率	不明	一・六	一・四

交通及び通信 郵便連絡は冬期ヤクートスク—ウエルホヤンスク—アプイ—スレチネ・コルイムスク道路に

よつて行はれ、夏期はウラヂオストック—ベトロバウロフスク—ベリリグ海峽—ニジネ・コルイムスク(此處より河川船舶に依りてスレチネ・コルイムスクに至る)の海路に依つて行はれる。年中ラヂオ連絡がある。

商業 聯合組合六、ヤクート毛皮調達所七。

學校及び文化教育機關 第一級學校一四、第二級學校二、幼稚園二、クラブ一、赤い部屋四、圖書館一。

豫算 一九三二年度収入は四十八萬五千留(一人當り九一・八留)その中政府補助金三十四萬八千留(一人當り六五・九留)、支出四十三萬八千七百留(一人當り八三・〇留)その内國民經濟費一萬九千六百留、社會文化費三十一萬九千留(一人當り六〇・三留)

行政區劃 村團ソウエートは第一、第二カンガラススキイ、第二、第三ミヤテュジスキイ、ボロゴンスキイ、バイドンスキイ、セニケリススキイ、ウエルフネ・コルイムスキイの八。村ソウエートはスレドネ・コルイムスキイの一、土着民ソウエートはデリヤノ・ウヤガノスキイの一である。

中心地 コルイマ河にあるスレヂネ・コルイムスク、ヤクトースクより二、六六九軒。

一四、トムボンスキイ區

當區はアドイチャ河(ヤナ河支流)ミインヂギルカ上流及びアルダン河間の分水嶺に位置する。
面積 十六萬九百平方軒。

地形 ウェルホヤンスキイ山脈及びその支脈の通過する隆起部である。當區の河川はトイラ、ハンドイガ、トムボ及びその支流ファンハダ、デリンネ、メンキユレ及びヤナ河上流、アラフ・ユニヤで、孰れも船舶の航行は出来ない。植物 樹木は主として落葉松で、次に赤松、這ひ松、白楊、及び樹狀柳、草本はスゲ屬及び禾本科植物より成る。住民 一九三三年一月一日現在、男女一千人。組織はトングース人九六・六%、ヤクトート人三・三%。産業 養鹿業(當區には馴鹿三、〇〇六頭あり)狩獵業、運輸業が發達してゐる。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーゾ内農家數	四	五	六
集團化率(%)	二〇・〇	二八・〇	六五・〇

交通及び通信 ヤクトースク市ミの郵便連絡はヤクトースク——タツティンスキイ道路によつて行はれ、クレスト・ハリヂイ岬(アルダン河の右岸)を經由する。

商業 聯合組合六、及びヤクトート毛皮調達所二。

豫算 一九三二年度収入は十五萬一千三百留(一人當り一四六・九留)その中政府補助金十一萬九千四百留(一人當り一一五・九留)、支出十二萬六千四百留(一人當り一二二・七留)その中國民經濟費三千六百留、社會文化費七萬六千百留(一人當り七三・九留)

學校及び文化教育機關 第一級學校三、コルホーゾ・クラブ二、赤い部屋一、赤い馬車一。

行政區劃 土着民ソウエートはミヤレ・ゴドニカンスキイ、ト。クラノ・バラインスキイ、アドイチャ・ネリゲシンスキイ、スタロ・シュデユギンスキイ、及びアラフ・ユンスキイの五である。

中心地 トムボ河にあるキュリケン岬、ヤクトースクより七二八軒。

一五、ウスチ・マイスキイ區

當區はアルダン河の兩岸とその支流、即ちマヤ河の下流及びアルラフ・ユーニヤ河の下流と中流に位置する。面積 六萬五千六百平方呎。

地形 當區はアルダン及びマヤ河に依つて次の三部分に區別せられた隆起部である。

一、アムガ及びアルダン河間分水嶺の隆起部。

二、ウチュル及びマヤ河間の分水嶺の高原。

三、マヤ及びアルダン河岸に達するスタノウイ山脈の支脈。

土壤 アルダン及びマヤ河岸には大なる腐植土層、隆起地は壤土質及砂土質土壤である。

植物 樹木は針葉樹及び落葉松の森林、多數の白楊及び灌木（他區に於ては全々見られない）より成る。草本植物も同様に多種であつて滋養分を豊富に含む良好なる飼料を與へる。

氣候 一月の平均温度零下四二・〇度、七月の平均温度一八・一度である。

住民 一九三三年一月一日現在男女二千七百人。トングラス人七四・八%、ヤクート人二・三%、ロシア人一〇・二%、其の他一・九%。

産業 養畜業、農業、狩獵業及び漁業である。當區には一九三三年五月現在で馬一、八〇四頭、牛四、四九六頭馴

鹿一、〇一三頭がある。また當區には八二六頭を有するノトルスキイ肉ソヴホーズがある。

集團化

集 團 化 率 (%)	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ内農家數	一〇	一六	一六
コルホーズ内農家數	二六〇	二六三	三三五
集團化率 (%)	六〇・六	四七・六	五五・〇

交通及通信 ヤクートスク市との郵便連絡はヤクートスコ・アムギンスキイ道路に依つて行はれ、ラジオがある。

商業 聯合組合三、ヤクート毛皮調達所七、及び村團消費組合一。

豫算 一九三二年度収入は二十二萬三百留（一人當り一〇七・〇留）その中政府補助金十六萬留（一人當り七七留）、支出十九萬二千四百留（一人當り九四・〇留）、その中國民經濟費九千八百留、社會文化費十萬一千六百留（一人當り四九・四留）

學校及び文化教育機關 第一級學校七、第二級學校一、クラブ一、赤い部屋二、圖書館一。

行政區劃 村團ソウニートはキユプスキイ、エジャンスキイ、ウスチ・マイスキイ、ユダリスキイ、ミリスキイ、マイディンスキイ、アラフ・ユドムスキイ、及びノトルスキイの八である。

中心地 ウスチ・マヤ村。ヤクートスク市より三七八軒。文化根據地、電信所がある。

一六、ウスチ・ヤンスキイ區

當區は北極圏内にあるヤナ河の下流及びデルタに位置する。南方境界は北緯七〇度に達し、東經一三三度及び一四〇度間にあるラブレフ海に横はる諸島、即ち大・小リヤホフスキイ、ノウ・シビルスキイ、ベネツタ等も當區に入る。ヤナ河はデルタのため頗る分岐してゐるが、其他當區にはセリヤフ、フロマ及びムクスニハ河が流れてゐる。海線は灣（入江）に依つて切斷せられ、灣の内最も大なるものはセルリヤフスカヤ、アベリヤフスカヤ、オムリヤフスカヤ及びフロムスカヤ灣である。

面積 十一萬六千平方軒。

地形 當區の北部はツンドラ、南部は森林ツンドラである。農務人民委員部の土地水路整備隊の資料に依れば、ツンドラは當區の面積の三八・九%を占め、三一・七%は森林、二九・四%は地衣地である。

土壤 泥炭沼澤性、森林地帯は砂土質及び壤土質土壤である。

植物 北部は苔及び地衣であり、更に南部は地衣、禾本科植物及びスゲ屬より成る草本被覆である。

住民 一九三三年一月一日現在男女千九百人、その中ヤクート人七〇・二%、トングース人二七・五%、ロシア人一・八%、チュクチ人〇・五%。

産業 養鹿業、毛皮業及び漁業である。一九三三年七月現在、當區には馴鹿二、九七一頭、犬七六二頭、馬四六頭、牛一三九頭がある。

集團化

	一九三一年	一九三二年	一九三三年
コルホーズ數	八	八	一〇
コルホーズ内農家數	二二六	二二五	三八五
集團化率(%)	三四・五	二四・五	六六・五

交通及び通信 ヤクートスクミは冬期アルンを経て行はれ、レナ河に依つて輸送される貨物もアルンから送達される。

商業 聯合組合四、ヤクート毛皮調達所三。

豫算 一九三二年度収入は二十一萬八千五百留（一人當り二三・〇留）その中政府補助金十四萬七千四百留（一人當り七六・三留）支出は十五萬四千九百留（一人當り八〇・二留）その中國民經濟費一萬六百留、社會文化費九萬五千七百留（一人當り四九・五留）

學校及び文化教育機關 第一級學校三、クラブ一、赤い部屋二、赤い馬車一。

行政區劃 村團ソウエートはウスチ・ヤンスキイ、ト・マトスキイ、オモライスキイの三、土着民ソウエートは、ユカギルスキイ、トングススキイ、バトリンスキイの三である。

中心地 ヤナ河にあるカザチエ村、ヤクートスクより二、一五〇軒にあり、ラチオがある。

露文 翻譯文 ソ聯極東及外蒙調査資料既近刊目錄

第一編	ソ聯極東地方要覽	同	菊判	二六二頁
第二編	ソ聯極東の運輸交通問題	同	同	二三八頁
第三編	モスコウ—イルクツク航空路の氣象	同	同	一八一頁
第四編	南ザバイカルの地形と土壤(上卷)	同	同	三四一頁
第四編	南ザバイカルの地形と土壤(下卷)	同	同	二四七頁
第五編	シベリア經濟地理(上卷)	同	同	二六五頁
第五編	シベリア經濟地理(下卷)	同	同	二九六頁
第六編	蘇城・オリガ聯合企業	同	同	三二二頁
第七編	ソ聯極東地方の自然地理及礦物資源に關する新資料	同	同	三一頁
第八編	東部シベリアの自然地理及礦物資源に關する新資料	同	同	二一八頁
第九編	ソ聯極東及東部シベリアの自然資源と其利用に關する新資料(上卷)	同	同	二〇七頁
第九編	ソ聯極東及東部シベリアの自然資源と其利用に關する新資料(下卷)	同	同	二八二頁
第十編	ビロビジャン(猶太人自治州)要覽	同	同	一一〇頁

露文翻譯ソ聯極東及外蒙調査資料既近刊目錄

露文翻譯ソ聯極東及外蒙調査資料既近刊目録

- 第十一編 ブリヤート蒙古自治共和国現勢
- 第十二編 外蒙調査資料 第一輯
- 第十二編 外蒙調査資料 第二輯
- 第十三編 ソ聯極東地方人種誌
- 第十四編 永久凍土層の研究
- 第十五編 東部シベリア地方經濟要覽
- 第十六編 外蒙古の食肉資源
- 第十七編 東部シベリア地方の有色金屬礦床
- 第十八編 外蒙古地誌(上卷)
- 第十八編 外蒙古地誌(下卷)
- 第十九編 新疆よりゴビ沙漠を横ぎる
- 第二十編 シベリアの炭田
- 第二十一編 北地航空路の研究(上卷)
- 第二十一編 北地航空路の研究(下卷)
- 第二十二編 ソ聯極東の森林
- 第二十三編 西部蒙古族及び滿洲族(上卷)
- 第二十三編 西部蒙古族及び滿洲族(下卷)

二

菊判	三〇三頁
同	二〇二頁
同	一八四頁
同	二五〇頁
同	一一一頁
同	三五三頁
同	九九頁
同	一五一頁
同	二六四頁
同	一七二頁
同	一一四頁
同	二五八頁
同	二一九頁
同	二六四頁
同	四二三頁
同	三四一頁
同	二六〇頁

- 第二十四編 アムグン・ブレヤ 四河河孟調査資料 第一輯
- 第二十四編 ウダ・セレムジヤ 四河河孟調査資料 第二輯
- 第二十四編 アムグン・ブレヤ 四河河孟調査資料 第三輯
- 第二十四編 ウダ・セレムジヤ 四河河孟調査資料 第四輯
- 第二十四編 アムグン・ブレヤ 四河河孟調査資料 第五輯
- 第二十五編 アムール・ヤクーツク 氷上滲出水
- 第二十五編附録 アムール・ヤクーツク 氷上滲出水圖面集
- 第二十六編 全蘇聯鐵道輸送統計
- 第二十七編 ソ聯極東の水産及畜産
- 第二十八編 カザクスタン諸州概観
- 第二十九編 南ヤクーツク部 氣候・地形・土壤・植物誌
- 第三十編 全ソ聯鐵道貨物移動統計
- 第三十一編 東部シベリア地方自然地理概観
- 第三十二編 ソ聯極東地域に於ける新建築材料

三

菊判	一四六頁
同	二〇六頁
同	一四八頁
同	一四〇頁
同	一二八頁
同	二五〇頁
四六倍判	三六頁
菊判	一六七頁
同	二六七頁
同	一一九頁
同	二四六頁
同	二二二頁
同	二七〇頁
同	一一六頁

露文翻譯ソ聯極東及外蒙調査資料既近刊目錄

四

第三十三編	ソ聯極東の産金地(上卷)	菊判	二八七頁
第三十三編	ソ聯極東の産金地(下卷)	同	三三二頁
第三十四編	ソ領亞細亞動力資源調査書 第一輯	同	近刊
第三十四編	ソ領亞細亞動力資源調査書 第二輯	菊判	二八八頁
第三十四編	ソ領亞細亞動力資源調査書 第三輯	同	二三五頁
第三十四編	ソ領亞細亞動力資源調査書 第四輯	同	二〇〇頁
第三十四編	ソ領亞細亞動力資源調査書 第五輯	同	三三四頁
第三十五編	東部シベリアの人口問題	同	一一〇頁
第三十六編	カムチャトカ州要覽	同	近刊
第三十七編	蘇領北地事情	菊判	二四三頁
第三十八編	ヤクト自治共和国現勢	同	二五二頁

第二篇 ヤクート

(第1表) 1933年1月1日、ヤクート

区名	面積 (単位千平方)	人口 (単位千人)	平方 百 料 當 り 人口 密度
南方諸區			
1 アムギンスキイ	42.7	11.0	25.76
2 ウィリュイスキイ	116.3	30.8	26.48
3 山岳	47.6	6.8	14.28
4 西部・カンガラススキイ	23.8	17.0	71.42
5 レンスキイ	56.9	7.0	12.30
6 メグヂエクスキイ	36.1	21.0	58.17
7 メギノ・カンガラススキイ	11.7	22.2	189.74
8 ナムスキイ	23.2	15.0	64.65
9 オレクミンスキイ	71.8	17.3	24.09
10 プリゴロドヌイ	2.1	28.0	1,333.33
11 スンタルスキイ	49.5	21.0	42.42
12 タッティンスキイ	22.2	15.2	68.46
13 ウスチ・アルダンスキイ	24.0	19.0	79.16
14 チュラブチンスキイ	14.9	18.5	124.16
計	542.8	249.8	46.02
産金諸區			
15 アルダンスキイ	40.2	29.0	72.13
16 ティムプトンスキイ	83.7	4.4	5.25
17 トムモトスキイ	142.7	4.1	2.87
18 ウチュルスキイ	71.6	1.3	1.81
計	338.2	38.8	11.48
北方及民族諸區			
19 アブイスキイ	114.9	2.0	1.74
20 アルライホフスキイ	70.3	1.4	1.99
21 アナバルスキイ	143.9	1.5	1.04
22 プルンスキイ	193.0	2.8	1.45
23 ウルホヤンスキイ	119.3	7.3	6.11
24 ジガンスキイ	149.2	1.3	0.87
25 モムスキイ	121.6	2.3	1.89
26 ニジネ・コルイムスキイ	81.4	2.5	3.07
27 ナレネタスキイ	215.2	1.1	0.51
28 オイメコンスキイ	69.7	2.1	3.01
29 サドンスキイ	172.4	1.1	0.63
30 サルクイルルスキイ	135.1	1.7	1.25
31 スレドネ・コルイムスキイ	219.6	6.2	2.82
32 トムボンスキイ	161.9	1.0	0.61
33 ウスチ・マイスキイ	65.6	2.7	4.11
34 ウスチ・ヤンスキイ	116.8	1.9	1.62
計	2,149.9	38.9	1.80
總計(自治共和國內)	3,030.9	327.5	510.8

自治共和國統計

自治共和國の領土、住民、行政区劃

區の中心地名	ヤクーツク市との距離	數		聚落數	有 +、無 -		
		村圍、村、土着民、ソヴェート	都市ソヴェート		電話	ラヂオ	電信
アムガ村	200	15	-	517	+	-	+
ウィリュイスタ市	555	53	-	1,733	-	+	+
ベルディギヤスタ村	240	12	-	299	-	-	-
ボクロフスタ村	87	25	-	256	-	-	+
ムフトヤ村	1013	8	-	52	-	-	+
ニウルバ村	829	28	-	515	-	-	+
マイヤ村	47	30	-	1,822	+	-	+
ナムスコエ村	100	25	-	691	+	-	+
オレクミンスタ市	600	16	-	86	-	+	+
ヤクートスタ市	-	8	1	62	+	+	+
スンタル村	996	29	-	1,149	-	-	+
ウィトク・ケリ村	293	23	-	989	+	-	+
ボロゴンツ村	133	25	-	1,085	+	-	+
チュラブチ村	190	19	-	1,417	+	+	+
計	-	316	1	10,673	-	-	-
アルダン市	595	-	1	-	-	+	+
ナゴルヌウイ	885	8	-	16	-	-	+
トムモト市	437	6	-	35	-	-	+
チャルダ	600	4	-	9	-	+	-
計	-	18	1	60	-	-	-
アブウイ村	1,901	5	-	97	-	-	-
アルライハ村	2,401	5	-	71	-	-	-
サスタ、イラフ	2,530	2	-	16	-	-	-
キョシュリ	1,600	11	-	103	-	+	-
ウルホヤンスタ市	1,101	11	-	247	-	+	-
ジガンスク村	900	6	-	116	-	+	-
ホヌ	2,251	6	-	80	-	+	-
ニイゲネ・コルウイムスタ村	3,169	4	-	97	-	+	-
キルベンイ	1,790	4	-	?	-	-	-
オイメコン村	1,335	4	-	78	-	+	-
ト、オイ、ハヤ	1,288	3	-	100	-	-	-
バタガイ・アルウイタ	1,400	3	-	43	-	-	-
スレヂネ・コルウムスタ市	2,669	10	-	194	-	+	-
キョルンケン村	685	5	-	51	-	+	-
ウスチ・アヤ村	378	8	-	29	-	+	-
カザチエ村	2,150	6	-	131	-	+	-
計	-	93	-	1,453	-	-	-
計	-	427	-	12,186	-	-	-

(第2表) 區群別に依るヤク

區 群	面 積 單位平方料	全 人 口		都 市 人 口	
		1933年1月1日	1927年1月1日	1933年1月1日	1927年1月1日
南方諸區.....	542.8	249.8	237.1	27.4	14.2
産金諸區.....	388.2	38.8	11.3	9.9	2.9
北方及民族諸區.....	2,149.9	38.9	36.1	1.7	1.1
共和國に於ける總計...	3,030.9	327.5	284.5	39.0	18.2

(第3表) 都市及労働

都市及労働者部落名	住 民 數			
	1897年	1917年	1923年	1927年
郡 市				
ヤクトースク市.....	6,535	7,315	10,053	10,558
アルダン.....	—	—	—	2,530
トムモト.....	—	—	—	384
オレクミンスク.....	1,144	1,273	—	2,285
ヴァリウイスク.....	611	632	—	1,334
ヴェルホヤンスク.....	354	470	—	415
スレドネ・コルイムスク.....	538	538	—	685
計.....	9,182	10,228	—	18,191
労働者部落				
ヴェルフネ・スタリンスキイ.....	—	—	—	—
ニジネ・スタリンスキイ.....	—	—	—	—
セリグダルスキイ.....	—	—	—	—
ナロチュンスキイ.....	—	—	—	583
ウスムンスキイ.....	—	—	—	—
ヂュムコンヂンスキイ.....	—	—	—	—
スレドネ・セレプロフスキイ.....	—	—	—	—

— テイヤの領土及び住民 (單位千人)

村 落 人 口		1927年より1933年に至る増加%			百平方料に於ける人口密度
1933年1月1日	1927年1月1日	全 人 口	都 市 人 口	村 落 人 口	
222.4	222.9	105.4	193.0	99.8	46.0
28.9	8.4	241.9	339.0	342.9	11.5
37.2	35.0	107.8	151.8	106.4	1.8
288.5	266.3	115.1	213.9	108.4	10.8

者部落住民の動態

1933年	1897年に對する増加率				
	1897年	1917年	1923年	1927年	1933年
23,000	100	111.93	153.83	161.56	351.95
9,000	—	—	—	—	—
880	—	—	—	—	—
2,600	100	111.27	—	199.73	227.27
1,770	100	103.43	—	218.32	289.63
470	100	132.73	—	117.20	132.74
1,200	100	100.00	—	127.32	223.08
38,920	100	111.39	—	198.13	426.38
1,314	—	—	—	—	—
3,410	—	—	—	—	—
568	—	—	—	—	—
2,080	—	—	—	—	—
898	—	—	—	—	—
375	—	—	—	—	—
5,083	—	—	—	—	—

(第4表) 1926年度國勢調査に依る民族別ヤクト自治

民族別	全人口			都市人口			全人口	
	男	女	平均率	男	女	平均率	男	女
ヤクト人.....	80.69	84.08	82.30	33.96	30.48	32.31	83.32	87.26
ロシア人.....	10.96	9.86	10.43	51.48	56.16	53.70	8.69	7.24
ユダヤ人.....	0.29	0.29	0.29	4.48	4.31	4.40	0.06	0.06
タタール人.....	0.58	0.58	0.58	6.04	7.14	6.56	0.28	0.20
トングース人.....	4.04	4.12	4.08	0.21	0.15	0.18	4.25	4.35
オロチョン人.....	0.07	0.09	0.08	—	—	—	0.07	0.09
チユクチ人.....	0.41	0.49	0.45	—	—	—	0.43	0.52
ユカギール人.....	0.15	0.13	0.14	—	—	—	0.15	0.14
その他.....	2.94	0.36	1.65	3.83	1.76	2.85	2.55	0.14

(第5表) 1926年度國勢調査に依る都市及び農村

年齢別	都市人口			農村人口		
	男	女	兩性平均	男	女	兩性平均
0-2歳.....	6.16	7.59	6.83	7.48	8.70	8.04
3歳.....	1.89	2.00	1.94	2.10	2.34	2.21
4-6歳.....	5.49	6.25	5.86	6.38	7.07	6.71
7歳.....	2.17	2.19	2.18	2.42	2.99	2.69
8-10歳.....	5.77	7.03	6.37	7.07	7.72	7.38
11歳.....	1.89	2.06	1.98	1.84	1.86	1.85
12-14歳.....	7.65	7.27	7.48	6.72	6.88	6.79
15歳.....	1.89	2.22	2.04	1.96	2.06	2.00
16-17歳.....	4.76	3.99	4.34	3.72	3.94	3.84
18-19歳.....	5.12	4.95	5.05	3.20	3.89	3.52
20-39歳.....	34.18	34.96	34.59	28.00	28.25	28.12
40-49歳.....	11.08	8.63	9.92	11.19	7.92	9.64
50-59歳.....	6.65	5.15	5.94	7.85	6.29	7.13
60歳及以上.....	5.30	5.69	5.48	10.07	10.09	10.08

共和國內住民の分布状態(1933年度行政區劃に依る) %

平均率	農村人口								
	南方諸區			産金諸區			北方及民族諸區		
	男	女	平均率	男	女	平均率	男	女	平均率
85.18	92.55	92.52	92.52	6.49	10.83	7.33	63.51	64.72	64.09
8.00	6.76	6.92	6.84	40.85	44.89	41.63	4.82	4.48	4.65
0.06	0.05	0.06	0.05	0.36	0.60	0.40	0.02	0.00	0.00
0.24	0.19	0.21	0.20	1.66	0.40	1.41	0.12	0.15	0.13
4.30	0.20	0.22	0.21	10.19	35.18	15.07	26.77	25.68	26.22
0.08	0.00	—	—	1.09	4.74	1.80	0.03	0.08	0.05
0.48	—	—	—	—	—	—	3.36	3.77	3.55
0.14	—	—	—	—	—	—	1.16	1.02	1.09
1.51	0.25	0.06	0.15	39.36	3.36	32.22	0.21	0.10	0.14

人口の年齢構成(1933年度行政區劃に依る) %

平均率	農村人口								
	南方諸區			金工業諸區			北方及び民族諸區		
	男	女	兩性平均	男	女	兩性平均	男	女	兩性平均
7.99	8.97	8.46	2.08	8.59	3.35	6.84	7.10	6.97	
2.14	2.31	2.23	0.63	1.76	0.88	2.55	2.62	2.58	
6.50	6.87	6.68	1.85	7.27	2.91	7.83	8.23	8.03	
2.48	2.94	2.70	0.83	2.48	1.56	2.86	3.31	3.08	
7.30	7.70	7.50	1.78	5.33	2.48	8.22	8.12	8.17	
1.94	1.90	1.91	0.41	0.86	0.50	1.94	1.83	1.89	
7.13	6.96	7.05	1.58	6.01	2.46	6.65	6.56	6.60	
2.03	2.03	2.03	0.61	1.13	0.71	2.17	2.35	2.25	
3.99	3.96	3.97	1.12	3.30	1.65	3.42	3.90	3.65	
3.31	4.00	3.63	2.18	3.07	2.56	3.15	3.34	3.24	
26.75	27.98	27.35	43.35	40.68	42.85	28.16	28.32	28.24	
10.15	7.70	8.97	27.72	11.61	24.57	9.50	8.73	9.13	
7.71	6.37	7.07	12.12	5.02	10.73	6.60	5.97	6.29	
10.58	10.31	10.45	3.74	2.89	2.79	10.11	9.62	9.88	

(第6表) 1926年度國勢調査に依る住民の教育普及状態(%)

地区及び人口の種別	教育普及率		
	男	女	両性平均
都市人口	68.93	51.00	60.54
農村人口	15.31	4.68	10.39
内 露			
南方諸區	14.15	4.70	9.65
金鑛業諸區	46.18	29.75	43.39
北方及び民族諸區	4.63	1.33	3.03
全 共 和 國	17.40	6.61	12.41

(第7表) 1933年1月1日現在全ソ聯邦共産黨の黨細胞及び黨員構成

黨細胞別	黨細胞數	黨員	候補者數	黨員及び候補者總計
大小工場	45	578	491	1,069
ソヴホーズ及び機械トラクター、ステイション	7	60	46	106
コルホーズ及びコムミューン	102	379	610	989
村團及び村ソウェート	50	366	344	710
公共機關	38	592	380	972
教育機關	9	159	189	348
運輸	7	102	63	165
其他ノ機關	10	298	190	488
合計	268	2,534	2,313	4,847

(第8表) 全ソ聯邦共産黨ヤクト機關の社會的構成

調査日附	共産黨員 總計	内 譯			
		労働者	農民		勤務員及 其の他
			總計	その内コル ホズ從事員	
1929年 7月1日	1,443	559	506	9	378
1930年 7月1日	2,249	1,124	716	325	409
1931年 7月1日	3,309	1,650	1,222	828	437
1932年 7月1日	5,225	2,227	2,432	1,507	576
1933年 7月1日	4,847	2,001	2,414	1,277	432

(第9表) 職業別に依るヤクト黨機關黨員分布状態

調査日附	全共産 黨員	職 業 別								
		労働者				農民		勤務員	其の他 合計	その内 女性
		大小 工場	運輸業	日雇夫 及び農業 労働者	其の他 労働者	コルホ ーズ員	個人農			
1929年 7月1日	1,443	147	10	65	128	9	298	557	229	145
1930年 7月1日	2,249	244	14	253	291	325	140	768	214	254
1931年 7月1日	3,309	468	104	117	235	828	148	969	440	421
1932年 7月1日	5,229	797	38	103	266	1,507	114	1,396	1,004	735
1933年 7月1日	4,847	421	86	34	306	1,277	58	1,993	672	705

(第10表) ヤクト自治共和國共産黨青年同盟構成

調査日附	全聯邦レ ニン共産 黨青年同盟 總數	内 譯					
		大小工場 労働者	農業 労働者	農民		勤務員	女性
				コルホ ーズ員	個人農		
1929年 7月1日	1,917	185	220		1,337	157	353
1930年 7月1日	2,725	451	455	資料無し	1,607	212	603
1931年 7月1日	4,315	566	516		2,971	261	994
1932年 7月1日	8,378	956	447	5,426	1,084	465	2,538
1933年 7月1日	8,633	1,166	277	5,664	956	570	2,711

(第11表) ヤクート自治共和國労働者豫備校、中等専門學校、

官 廳	教育機關名稱	所在地
農務人民委員部	農耕中等専門學校	オレクマ市
財務人民委員部	財制中等専門學校	ヤクートスク市
ヤクート毛皮調査所	毛皮中等専門學校	同
經濟人民委員部	建築中等専門學校	同
教育人民委員部	師範學校	同
レナ河川運輸局	河川學校	同
農務人民委員部	農業中等専門學校	同
ヤクート組合聯合會ホルビス	消費組合	同
トウスーパーイタ	魚業	同
産金管理局	鑛山中等専門學校	アルダシ
ヤクート道路運輸局	道路中等専門學校	ヤクートスク市
教育人民委員部	師範中等専門學校	ウイリコイスク市
農務人民委員部	農業大學豫備校	ヤクートスク市
教育人民委員部	師範大學豫備校	同
教育人民委員部	ソヴェート黨學校	同
印刷所	印刷工場徒弟學校	同
重工業人民委員部	重工業徒弟學校	同
通信業	通信工場徒弟學校	同
産金管理局	アルダシ工徒弟働學校	アルダシ
産金管理局	工場徒弟學校	ニイヂネ・スタリン
保健人民委員部	藥學中等専門學校	ヤクートスク市

及び工場徒弟學校一覽表 (1933年1月1日現在)

生徒數		クラス別分布状態				
總計	其の内者 労働者	豫備	1	2	3	4
104	6	41	33	18	12	—
148	14	29	78	41	—	—
125	21	37	42	33	13	—
125	—	32	45	22	26	—
267	—	資	料	無	し	—
79	79	—	79	—	—	—
244	60	78	88	56	22	—
176	—	61	25	61	29	—
42	—	28	—	14	—	—
290	94	118	97	62	13	—
107	—	—	57	24	26	—
75	資	料	—	無	し	—
140	—	—	100	24	—	16
58	資	料	—	無	し	—
157	8	—	60	66	31	—
89	—	24	49	16	—	—
63	—	—	—	—	—	—
108	37	—	—	—	—	—
資	—	料	無	—	し	—
204	—	25	108	46	25	—

(第12表の1) ヤクート自治共和国

區名	第 1 級 學 校						
	1 9 3 2 年						
	學校數	生徒數	内 譯				教師數
			ヤクート人	ロシア人	トングース人	其他	
1	2	3	4	5	6	7	
1. アムギンスキイ	19	1,517	1,435	82	—	—	42
2. ウィリュイスキイ	43	3,399	3,307	772	—	20	103
3. ゴールヌイ	15	1,017	1,016	1	—	—	24
4. 西部・カンガラススキイ	37	2,665	2,101	551	—	13	65
5. レンスキイ	23	1,538	957	560	—	21	51
6. メゲジエクスキイ	29	3,003	不	—	明	—	56
7. メギノ・カンガラススキイ	25	3,051	3,049	2	—	—	78
8. ナムスキイ	18	1,681	1,640	41	—	—	46
9. オレクミンスキイ	52	2,982	不	—	明	—	98
10. プリゴーロードヌイ	9	607	288	282	1	38	17
其他ヤクーツク市	8	2,288	744	1,337	1	208	66
11. スンタルスキイ	24	2,608	2,556	35	3	14	68
12. タツティンスキイ	27	2,493	2,478	13	—	2	63
13. ウスチ・アルダンス	20	2,576	2,561	15	—	—	55
14. チュラブティンスキイ	19	2,474	2,472	2	—	—	55
合計	368	33,899	—	—	—	—	887

に於ける初等教育機關

學校數	生徒數	教師數	第 2 級 學 校									
			1 9 3 2 年						1 9 3 3 年			
			學校數	生徒數	内 譯				教師數	學校數	生徒數	教師數
					ヤクート人	ロシア人	トングース人	其他				
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
14	1,474	39	1	108	99	9	—	—	6	2	145	6
40	4,124	95	6	363	資	料	無	し	28	5	386	23
15	1,002	23	1	14	14	—	—	—	—	1	11	1
29	2,341	61	2	151	134	17	—	—	7	4	310	10
× 23 ×	1,008 ×	35	3	255	28	222	—	5	13 ×	3	402 ×	16
28	2,416	65	3	203	資	料	無	し	16	3	247	19
21	2,846	78	5	277	270	7	—	—	16	7	442	23
18	1,655	50	1	117	112	5	—	—	6	1	132	6
40	2,588	80	6	632	資	料	無	し	30	7	590	33
8	658	20	2	78	14	58	—	6	6	2	100	10
8	2,395	64	3	1,036	251	684	—	101	136	3	1,032	37
× 24 ×	2,661 ×	66	2	207	194	11	—	2	15 ×	3	274 ×	14
25	2,452	63	4	233	233	—	—	—	19	5	397	21
20	2,443	59	3	236	233	2	—	1	12 ×	4	346	16
18	2,577	57	2	167	166	1	—	—	9	3	254	14
331	3,3040	855	44	4,077	1,748	1,016	—	115	219	53	5,068	249

(第12表の2) ヤクート自治共和国

區名	第1級學校					
	1932年			1933年		
	學校數	生徒數	その内 小部落民	教師數	學校數	生徒數
1. アブイスキイ	5	266	10	7	5	324
2. アルライホフスキイ	3	108	資料無し	3	4	131
3. アナバルスキイ	2	83	81	3	3	119
4. ブルンスキイ	8	425	266	12	8	406
5. ウェルホヤンスキイ	8	803	4	20	8	928
6. ジガンスキイ	3	115	108	5	3	131
7. モムスキイ	6	298	—	10	6	360
8. ニジネ・コルイムスキイ	4	210	94	10	3	213
9. オレネクスキイ	—	—	—	—	2	60
10. オイメコンスキイ	4	305	15	7	4	349
11. サドノスキイ	4	200	—	6	4	211
12. サルクールイルスキイ	3	225	資料無し	6	3	241
13. スレドネ・コルイムスキイ	13	783	—	29	14	592
14. トムボンスキイ	3	120	115	5	3	117
15. ウスチ・マイスキイ	7	321	26	12	7	298
16. ウスチ・ヤンスキイ	4	242	資料無し	5	3	248
合計	77	4,504	719	140	80	4,728
1. アルダンスキイ	13	2,027	資料無し	55	12	—
2. ティムプトンスキイ	6	364	81	14	6	331
3. トムモトスキイ	7	433	153	14	6	437
4. ウチェルスキイ	3	195	109	6	3	155
合計	29	3,019	343	89	27	923
全共和国總計	474	41,422	—	1,116	438	3,8601

(第13表) 1933年度定期刊行物

発行目録	國語	出版地	発行回数	平均発行數
新聞				
(イ)共和国				
ソチアリチ・チュスカヤ・ヤクートイヤ紙	ロシア語	ヤクートスタ市	毎日	5,250
タイム(イストラ)紙	ヤクート語	”	”	4,100
モロドイ・ポリシ・グイク紙	”	”	1ヶ月10回	2,000
レンスキイ・ウオドニク紙	ロシア語	”	5日=1回	1,000
(ロ)地區				
コルホーズニク紙	ヤクート語	オレクミンスク市	5日=1回	1,000
ブーチ・ソチアリズマ紙	”	チュラブチャ村	”	1,500
ボプチク・ソチアリズム紙	”	アムガ村	”	1,000
コルホーズ・ヌイブチ	”	ウリュイスク市	”	1,000
アルダンスキイ・ラボーチ	ロシア語	アルダン市	毎日	6,096

に於ける初等教育機關

教師數	第2級學校							
	1932年				1933年			
	學校數	生徒數	その内 小部落民	教師數	學校數	生徒數	その内 小部落民	教師數
× 11	—	—	—	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—	—	—	—
11	1	23	5	3	1	16	—	3
× 32	1	43	資料無し	5	1	32	—	× 3
× 5	1	6	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—	—	—	—
× 7	—	—	—	—	—	—	—	—
× 2	—	—	—	—	—	—	—	—
10	1	16	資料無し	2	1	16	—	× 2
8	1	11	—	—	—	—	—	—
6	1	4	—	—	—	—	—	—
× 20	1	43	—	× 4	1	49	—	× 3
5	—	—	—	—	—	—	—	—
15	1	63	25	4	1	80	—	6
6	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	153	8	209	30	18	193	—	17
—	2	510	—	23	2	—	—	—
12	1	65	—	4	1	81	—	6
15	2	47	資料無し	4	1	77	—	× 3
6	1	20	8	—	1	21	—	2
合計	33	6	642	8	31	179	—	11
合計	1,041	58	4,928	—	268	63	5,440	—

(第13表の續き)

発行目録	國語	出版地	発行回数	平均発行數
雜誌				
ソウエートスカヤ・ヤクートイヤ誌	ロシア語	ヤクートスタ市	毎月	1,000
ボレニンスコム・プチ誌	ヤクート語	”	”	1,000
クラスナヤ・トロバ誌	”	”	二月毎	3,000

(第14表) ヤクート自治共和国内保健施設網

年度	病院		施療所		診療所		保 健 プ ト	公 衆 保 健 所	指 導 所	療(及的 養久時 所的節	母性及び 幼児の 家
	數	その内 病床數	數	その内 病床數	醫師診療	藥局生 診療					
1932	30	755	31	115	8	23	3	4	2	1	
1933	32	855	27	122	10	23	7	4	2	1	

(第15表) ヤクト自治共和國に於ける労働組合人員數

番 號	組 合 名	人 員 數			
		1930年	1931年	1932年	1933年
		1	2	3	4
1	農林事業 { 機械トラクター・ステーション及日傭労働者	1,985	2,558	1,500	1,775
2	{ 畜産ソヴホーズ労働者	—	—	565	758
3	木材加工労働者	—	760	760	345
4	金屬労働者	7,273	9,500	10,169	11,305
5	鑛山労働者	600	671	190	410
6	印刷工	126	195	175	180
7	皮革労働者	—	120	120	150
8	建築労働者 { 工業、公共、住宅建築労働者	1,592	1,317	1,659	1,133
9	{ 鐵道、港灣建築労働者	—	962	967	184
10	海運労働者	440	881	881	758
11	通信労働者	330	430	485	580
12	{ 國家機關労働者	—	1,828	1,677	1,225
13	{ 商業及協同組合労働者	2,882	882	1,269	2,000
14	{ 財政銀行労働者	—	—	—	600
15	文化事業労働者	1,372	1,299	1,624	2,425
16	醫療労働者	420	1,102	1,105	1,105
17	藝術労働者	60	45	45	131
18	都市企業労働者	208	316	215	223
19	人民營養従事員	227	120	187	128
20	不明	—	—	652	995
	總計	17,815	22,986	24,274	26,410

(第16表) ヤクト自治共和國に於ける賃銀労働者の年平均數

國民經濟部門	1928年	1929年	1930年	1931年	1932年
I 工業	1,950	4,394	7,464	7,384	17,472
(イ) 聯邦	1,792	4,184	6,996	6,578	16,044
(ロ) 地方	158	210	468	806	1,428
II 季節部門	15	15	15	129	1,267
(イ) 魚期	—	—	—	54	182
(ロ) 林業	15	15	15	75	1,085
III 建築	1,890	3,258	4,407	4,605	2,600
IV 運輸	410	450	1,042	1,550	1,600
V 通信	240	290	432	529	721
VI 教育	1,217	1,366	1,703	2,113	2,112
VII 保健	680	762	869	1,143	1,155
VIII 商業	1,053	1,547	1,732	1,842	2,783
IX 信用	95	179	191	177	330
X 營業	27	48	83	135	331
XI 官署	2,330	2,371	2,779	3,234	5,027
XII 農業	2,866	2,920	2,390	2,150	1,165
その内	2,840	2,840	2,300	1,534	153
XIII 其他	663	750	838	877	—
總計	13,436	18,350	23,950	25,868	36,563

(第17表の1) 主要工業

産業部門及び企業名	所在地(行政区及補民地)	所屬人民委員部及合同名	作業關係年度
全 産 業			
I. 發電所			
ヤクートスカヤ發電所.....	ヤクートスク市.....	公共事業人民委員部	1914
II. 石炭業			
サンガルスキ炭坑.....	ナムスキ区サンガルイ.....	重工業人民委員部	1929
カンガルスキ炭坑.....	ブリゴールヌイ區カレガテスツイ.....	”	1930
III. 建築材料製造業			
ヤクートスク煉瓦製造工場一號.....	ヤクートスク市.....	重工業人民委員部	1930
石灰製造.....	ザハド・カレガラススキ区	”	1930
IV. 挽材製造業			
ヤクートスク木材工場第一號.....	ヤクートスク市.....	材務人民委員部	1930
トルフティンスキ木材工場第二號.....	レンスキ区トルフト.....	”	1932
ヤクートスク挽材・製粉工場.....	ヤクートスク市.....	ヤクート都市ソダホ	1917
V. 皮革製造業			
ヤクートスク・國營皮革工場.....	ヤクートスク市.....	輕工業人民委員部	1930
内容 1. 沿革.....	”	”	—
2. 製靴.....	”	”	—
VI. 印刷業			
ヤクート國營印刷場.....	ヤクートスク市.....	輕工業人民委員部	1861
グイリュイスカヤ ” ”.....	グリュイスカ市.....	”	1932
チュラブタンスカヤ ” ”.....	チュラブチンスキ區チュラブチャ.....	”	1932
アルダンスカヤ ” ”.....	アルダン市.....	區執行部	資料無し
VII. 食料品製造業			
『トッス・バルイタ』漁業トラスト.....	ヤクートスク市.....	供給人部	1927
ヤクート麥酒醸造工場.....	ヤクートスク市.....	”	1932
ケムベンヂェイスキ鹽業.....	スタルスキ區ケムベンヂェイ.....	”	資料無し
ヤクートスヤ屠殺場.....	ヤクートスク市.....	”	—
VIII. その他の工業			
機械製造工場.....	ヤクートスク市.....	レナ河川運輸局	資料無し
毛皮製造工場.....	ヤクートスク市.....	”	1932

企業一覽表

總 生 産 額 (單位千留) (1928—27年度值段)					年 平 均 勞 働 者 數				
1928—1929年	1929—1930年	1930年特別四半期	1931年	1932年	1928—1929年	1929—1930年	1930年特別四半期	1931年	1932年
674.6	1,191.9	229.2	2,933.0	4,284.9	84.8	208.0	96.1	347.9	741.8
146.9	166.0	46.0	169.5	168.6	19.9	23.8	26.6	26.9	29.1
146.9	166.0	46.0	169.5	168.6	19.9	23.8	26.6	26.9	29.1
31.1	120.6	1.8	172.7	129.7	7.0	31.0	20.2	36.8	24.5
31.1	87.8	—	113.9	57.3	7.0	20.0	—	24.0	17.4
—	32.8	1.8	58.8	72.4	—	11.0	20.2	12.8	7.1
—	87.3	11.3	89.0	60.2	—	52.5	10.8	43.0	57.0
—	61.5	—	67.5	60.2	—	46.0	—	43.0	57.0
—	25.8	11.3	21.5	—	—	6.5	10.8	—	—
—	274.6	87.2	456.1	612.7	—	42.5	49.8	67.0	94.7
—	149.1	49.7	335.3	387.8	—	18.5	25.0	45.0	55.0
—	—	—	—	82.0	—	—	—	—	12.7
—	125.5	37.5	120.8	142.9	—	24.0	24.8	22.0	27.0
—	—	30.0	920.3	1,187.6	—	—	52.0	87.0	126.0
—	—	30.0	920.3	1,187.6	—	—	52.0	87.0	126.0
—	—	30.0	679.1	440.3	—	—	—	—	—
—	—	—	241.2	747.3	—	—	資 料 無 し	—	—
138.5	180.2	52.9	323.5	438.0	57.9	58.2	68.0	87.2	140.6
138.5	145.2	41.3	253.4	319.9	57.9	58.2	68.0	87.2	94.0
—	—	—	—	9.0	—	—	—	—	2.7
—	—	—	—	5.3	—	—	—	—	2.9
—	35.0	11.6	70.1	103.8	—	資 料 無 し	—	—	41.0
358.1	363.2	—	522.0	959.1	資 料 無 し	—	—	—	110.9
334.9	327.0	—	478.6	562.4	—	—	—	—	90.0
—	—	—	—	96.1	—	—	—	—	5.9
23.2	36.2	—	43.4	54.7	資 料 無 し	—	—	—	8.0
—	—	—	—	245.9	—	—	—	—	7.0
—	—	—	279.9	729.0	—	—	—	75.0	156.0
—	—	—	279.9	669.0	—	—	—	75.0	156.0
—	—	—	—	60.0	—	—	—	—	10.0

(第17表の2) 主要工業

産業部門及び企業名	労働者一人當り生産高(留) (1928年—1927年値段)					生	
	1928— 29年	1929— 30年	1930年 特別四 半期	1931年	1932年	品 目	計 算 單 位
全 産 業	3,732	3,984	2,385	6,063	5,778	—	—
I. 發 電 所	7,381	6,974	1,729	6,301	5,793	エネルギー	千キロワット
ヤクトスカヤ發電所	7,381	6,974	1,729	6,301	5,793	エネルギー	千キロワット
II. 石 炭 業	4,442	3,890	89	4,692	5,293	石 炭	噸
サンガルスキイ炭坑	4,442	4,390	—	4,745	3,293	石 炭	噸
カンガルスキイ炭坑	—	2,981	89	4,593	10,197	石 炭	噸
III. 建築材料製造業	—	1,662	1,046	1,570	1,056	—	—
ヤクトスク煉瓦	—	1,337	—	1,570	1,056	煉 瓦	千 個
製造工場第一號	—	3,969	1,046	—	—	切 石	千 立 方 米
石灰製造	—	—	—	—	—	—	—
IV. 挽材製造業	—	6,461	1,751	6,807	6,469	挽 材	千 立 方 米
ヤクトスク木材工場第一號	—	8,059	1,988	7,451	7,050	挽 材	千 立 方 米
トルフティンスキ	—	—	—	—	6,456	挽 材	千 立 方 米
イ木材工場第二號	—	—	—	—	—	挽 材	千 立 方 米
ヤクトスク挽材、製粉工場	—	5,229	1,512	5,490	5,292	挽 材	千 立 方 米
V. 皮革製造業	—	—	576	10,578	9,425	—	—
ヤクトスク國營皮革工場	—	—	576	10,578	9,425	—	—
内容 1. 製 革	—	—	資 料 無 し	—	—	皮 革	千 足
2. 製 靴	—	—	資 料 無 し	—	—	靴	千 足
VI. 印 刷 業	2,389	2,491	2,135	2,905	3,115	植 字	—
ヤクト國營印刷所	2,389	2,491	2,135	2,905	3,398	—	—
ウリユニスカヤ印刷所	—	—	—	—	3,333	—	—
チユラブチンスカヤ印刷所	—	—	—	—	1,827	—	—
アルダンスカヤ印刷所	—	—	資 料 無 し	2,531	—	—	—
VII. 食料品製造業	—	—	資 料 無 し	8,648	—	—	—
『トウズ・バルイク』漁業トラス	—	—	資 料 無 し	6,248	—	魚	千ツェントネル
トヤクト麥酒製造工場	—	—	資 料 無 し	16,288	—	麥 酒	千リツトル
ケムベンヂヤイスキイ鹽業	—	—	—	6,575	—	食 鹽	噸
ヤクトスカヤ屠殺場	—	—	—	35,128	—	屠 畜 頭	數
VIII. 其の他の工業	—	—	—	3,732	4,390	—	—
機械製造工場	—	—	—	3,732	4,288	—	—
毛皮製造工場	—	—	—	—	6,000	—	—

企 業 一 覽 表

産 商					基本資金及び財産 (千留)					
數 量					(減價消却済み)					
1928— 29年	1929— 30年	1930年特 別四半期	1931年	1932年	1928年 十月一日	1929年 十月一日	1930年 十月一日	1931年 一月一日	1932年 一月一日	1933年 一月一日
—	—	—	—	—	114.1	992.9	1,108.4	1,326.5	1,987.0	3,716.7
373.8	421.3	189.7	525.3	432.3	—	117.0	132.2	139.3	141.5	158.6
373.8	421.3	189.7	525.3	432.3	—	117.0	132.2	139.3	141.5	158.6
1,810	7,426.3	129.5	10,760.5	8,416.5	—	27.2	30.3	167.3	243.7	620.6
1,810	5,111.8	—	6,631	3,337.9	—	27.2	24.9	108.4	209.6	355.4
—	2,314.5	129.5	4,129.5	5,078.6	—	—	5.4	58.9	34.1	265.2
—	—	—	—	—	—	—	—	4.9	9.5	320.4
—	1,027.3	—	1,124.5	1,002.5	—	—	—	—	320.4	457.0
—	4.2	1.85	3.5	—	—	—	4.9	9.5	—	—
—	10.0	2.9	16.3	22.2	—	176.7	217.5	217.9	323.7	908.5
—	6.0	1.9	13.4	13.6	—	125.4	165.3	165.3	268.0	436.0
—	—	—	—	2.9	—	—	—	—	—	393.0
—	4.0	1.0	2.9	5.7	—	51.3	52.2	52.6	55.7	79.5
—	—	—	—	—	—	513.7	513.7	545.9	654.4	654.4
—	—	110.9	5,752.4	6,405.5	—	513.7	513.7	545.9	654.4	654.4
—	—	—	34.0	42.5	—	—	—	—	—	—
107,364	112,558	31,996	196,434	339,533	79.8	108.1	138.4	155.8	152.8	364.2
107,364	112,558	31,996	196,434	247,984	79.8	108.1	138.4	155.8	142.3	350.5
—	—	—	—	6,976	—	—	—	—	4.7	4.8
—	—	—	—	4,108	—	—	—	—	5.8	5.9
—	—	—	—	80,465	資	料	無	—	—	—
—	—	—	—	—	34.3	50.2	71.4	90.7	150.5	556.4
5.5	5.4	—	7.8	9.2	34.3	50.2	41.4	59.2	69.5	445.6
—	—	—	—	142.8	—	—	—	—	26.8	38.6
814.0	1,274.3	—	1226	1,849	—	—	30.0	30.4	53.1	72.5
—	—	—	—	4,090	—	—	—	1.1	1.1	—
—	—	—	—	—	資	料	無	—	—	—
—	—	—	—	—	”	”	”	”	”	”
—	—	—	—	—	”	”	”	”	”	”

(第18表) 産 業 組 合

生産部門	1933年1月1日 現 在		各 年 度 生 産 高 (千留)			
	組合数	人員数	1929年	1930年	1931年	1932年
金 屬 業	5	53	3.9	4.2	75.0	128.0
木材化学業	4	27	—	—	5.2	148.9
木材加工業	14	187	6.0	32.6	88.6	355.0
皮 革 業	5	161	112.5	495.0	636.0	1,385.0
毛皮加工業	1	8	—	—	—	35.0
裁縫メリヤス業	7	131	28.5	110.0	254.1	622.8
小間物業	1	2	—	7.4	1.8	10.5
食料品製造業	6	88	216.0	363.0	730.0	1,788.7
建築材料製造業	6	67	—	—	54.6	59.4
文化生活用品製造業	1	9	—	—	5.6	66.0
採 鹽 業	1	27	—	17.4	3.0	50.0
其の他生産業	1	12	—	16.5	6.5	38.0
生産部門合計	52	772	366.9	1,046.1	1,860.4	4,687.3
建 築 業	2	42	—	—	7.1	59.0
運 輸 業	59	1,961	—	507.8	1,503.0	2,108.2
其の他諸業	3	63	—	2.7	75.4	269.5
非生産部門合計	64	2,065	—	510.5	1,585.5	2,436.7
手工業組合計	116	2,837	366.9	1,556.6	3,445.9	7,124.0
漁夫組合	104	2,188	—	38.6	305.0	326.0
礦師組合	33	335	6.0	17.8	7.5	50.0
ヤクート産業ソヴェート組合 總 計	253	5,360	372.9	1,613.0	3,758.4	7,500.0

(第19表) レナ河下流に於ける漁業

	自1928年 至1929年	自1929年 至1930年	1931年	1932年	
生魚捕獲高(単位ツェントネル)總計	6,550	6,071	11,700	11,005	
内 譯	トッスバルイグ	6,550	6,071	6,500	4,100
		聯合組合	—	—	5,200
生産高(単位ツェントネル)	5,480	5,350	7,830	9,200	

(第20表) 材 木 調 達

	自1928年 至1929年	自1929年 至1930年	1931年	1932年
用材調達(千立方米)	30.0	36.7	86.3	215.8
陸路輸送	30.0	36.7	86.3	129.9
河川輸送	30.0	36.7	86.3	130.8
薪材調達(千立方米)	—	4.6	46.0	85.4
陸路輸送	—	4.6	82.3	104.4
河川輸送	—	5.2	46.0	53.5
蒸汽船用薪材調達(千立方米)	—	—	—	—
陸路輸送	—	25.0	66.6	70.0
河川輸送	—	25.0	62.5	93.0

(第21表の1) ヤクト自

部門名	第一次五ヶ年計画1928-29-32年度				
	總計	内 譯			
		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
電 氣 化	697.2	235.5	74.2	—	387.5
人民委員部(四)工業	7,933.0	4,784.1	509.5	—	2,639.4
内譯 { 重工業人民委員部	4,039.2	1,217.5	228.6	—	2,593.1
輕工業人民委員部	1,323.6	1,264.6	54.7	—	4.3
林務人民委員部	1,798.2	1,766.0	32.0	—	—
配給人民委員部	772.2	536.0	194.2	—	42.0
協同組合工業	732.7	228.7	102.1	—	401.9
内譯 { 消費組合	228.7	228.7	—	—	—
手工業組合	504.0	—	102.1	—	401.9
農	11,634.4	603.6	148.4	37.4	10,845.0
内譯 { ソヴホーズ	3,002.1	310.4	—	—	6,291.7
コルホーズ	3,721.1	—	—	—	3,721.1
機械トラクター・ステイション	102.1	42.3	30.7	—	29.1
機械草刈・ステイション	—	—	—	—	—
其の他國營企業	4,809.1	250.9	117.7	37.4	4,403.1
公共施設及住宅事業	2,960.5	—	2,484.6	—	476.1
其の他住宅組合	1,256.6	—	1,256.6	—	—
通	7,514.8	—	—	46.7	7,468.1

(第21表の2)

部門名	1930年特別四半期				
	總計	内 譯			
		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
電 氣 化	—	—	—	—	—
人民委員部(四)工業	278.1	255.5	15.3	—	7.3
内譯 { 重工業人民委員部	210.4	188.0	15.3	—	7.1
輕工業人民委員部	67.5	67.5	—	—	—
林務人民委員部	—	—	—	—	—
配給人民委員部	0.2	—	—	—	0.2
協同組合工業	16.0	—	—	—	16.0
内譯 { 消費組合	—	—	—	—	—
手工業組合	16.0	—	—	—	16.0
農	517.5	—	—	—	517.5
内譯 { ソヴホーズ	129.6	—	—	—	129.6
コルホーズ	297.8	—	—	—	297.8
機械トラクター・ステイション	—	—	—	—	—
機械草刈・ステイション	—	—	—	—	—
其の他國營企業	90.1	—	—	—	90.1
公共施設及住宅事業	251.1	—	221.1	—	30.0
其の他住宅組合	110.9	—	110.9	—	—
通	—	—	—	—	—

治共和國に於ける投資額

總計	1928-29年				總計	1929-30年			
	内 譯					内 譯			
	生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
680.8	578.6	—	—	102.2	1,220.7	778.1	9.1	—	433.5
399.8	317.9	—	—	81.9	565.6	125.8	9.1	—	433.5
237.7	233.4	—	—	4.3	380.6	380.6	—	—	430.7
—	—	—	—	—	228.8	228.8	—	—	—
43.3	27.3	—	—	16.0	45.7	42.9	—	—	2.6
10.5	—	—	—	10.5	45.0	—	—	—	45.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10.5	—	—	—	10.5	45.0	—	—	—	45.0
785.1	—	—	—	785.1	1,779.0	—	4.9	—	1,774.1
82.2	—	—	—	82.2	415.7	—	—	—	415.7
32.5	—	—	—	32.5	899.7	—	—	—	899.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
670.4	—	—	—	670.4	463.6	—	4.9	—	458.7
224.2	—	4.2	—	—	356.3	—	356.3	—	—
94.2	—	4.4	—	—	333.0	—	—	—	—
316.3	—	—	—	316.3	474.8	—	—	—	474.8

總計	1931年				總計	1932年			
	内 譯					内 譯			
	生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
—	—	—	—	—	697.2	235.5	74.2	—	387.5
2,203.3	1,283.5	147.6	—	772.2	3,550.1	888.4	337.5	—	1,324.2
1,046.1	142.5	131.4	—	772.2	1,817.3	443.3	72.8	—	1,301.2
319.0	319.0	—	—	—	318.8	264.1	54.7	—	—
741.2	741.2	—	—	—	828.0	796.0	32.0	—	—
97.0	80.8	16.2	—	—	586.0	385.0	178.0	—	23.0
215.5	—	—	—	215.5	445.7	228.7	102.1	—	114.9
—	—	—	—	—	228.7	228.7	—	—	—
215.5	—	—	—	215.5	217.0	—	102.1	—	114.9
3,582.9	180.3	13.9	—	3,388.7	4,969.9	423.3	129.6	37.4	4,379.6
467.2	—	—	—	467.2	1,907.4	310.4	—	—	1,597.0
978.5	—	—	—	978.5	1,512.6	—	—	—	1,512.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33.2	14.9	4.9	—	13.4	68.9	27.4	25.8	—	15.7
2,104.0	165.4	9.0	—	1,929.6	1,481.0	85.5	103.8	37.4	1,254.3
1,019.0	—	795.1	—	223.9	1,109.9	—	887.7	—	222.2
533.7	—	533.7	—	—	184.6	—	184.6	—	—
1,290.5	—	—	—	1,290.5	5,424.2	—	—	46.7	5,377.5

(第21表の3)

部門名	第一次五ヶ年計画 1928, 1929, 1932年				
	總計	内 譯			
		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
運輸	26,449.5	6,088.8	1,084.9	349.6	18,926.2
内譯	13,560.5	185.1	251.5	19.6	13,104.3
商業	9,567.0	5903.7	833.4	330.0	2,439.9
内譯	1,182.0	—	—	—	1,182.0
毛皮	2,200.0	—	—	—	2,200.0
保健	3,049.3	316.1	201.8	—	2,531.4
教育	38.3	—	—	—	38.3
社會	2,069.3	316.1	201.8	—	1,551.7
財政	941.7	—	—	—	941.7
國民	742.4	742.4	—	—	—
立	2,429.5	—	—	2,429.5	—
警	3,639.9	—	—	3,639.9	—
銀行	831.0	—	—	831.0	—
局	112.7	—	—	112.7	—
總計	253.3	—	49.7	15.4	188.2
總計	185.5	—	185.5	—	—
總計	69,165.7	12,999.2	4,840.5	7,462.2	43,863.8

(第21表の4)

部門名	1930年特別四半期				
	總計	内 譯			
		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
運輸	2,104.6	717.2	180.6	69.3	1,134.5
内譯	950.0	47.0	67.2	19.0	816.8
商業	1,154.6	670.2	116.4	50.3	317.7
内譯	—	—	—	—	—
毛皮	—	—	—	—	—
保健	—	—	—	—	—
教育	—	—	—	—	—
社會	—	—	—	—	—
財政	—	—	—	—	—
國民	—	—	—	—	—
立	220.0	—	—	220.0	—
警	155.4	—	—	155.4	—
銀行	—	—	—	—	—
局	—	—	—	—	—
總計	3,542.7	972.7	420.0	444.7	1,705.3

總計	1928-29年				總計	1929年-1930年			
	内 譯					内 譯			
	生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
3,975.9	81.0	—	—	3,894.9	4,908.4	385.4	—	—	4,523.0
3,794.9	—	—	—	3,794.9	4,413.2	—	—	—	4,413.2
181.0	81.0	—	—	100.0	495.2	385.4	—	—	109.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.8	—	—	—	1.8	738.1	—	—	—	738.1
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.8	—	—	—	1.8	528.7	—	—	—	528.7
—	—	—	—	—	209.4	—	—	—	209.4
—	—	—	—	—	17.1	17.1	—	—	—
200.0	—	—	200.0	—	632.5	—	—	632.5	—
531.5	—	—	531.5	—	718.3	—	—	718.3	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	178.4	—	49.7	—	128.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6,726.1	659.6	224.2	731.5	5,110.8	11,068.6	1,180.6	420.0	1,350.8	8,117.2

總計	1931年				總計	1932年			
	内 譯					内 譯			
	生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他		生産方面	住宅方面	社會文化方面	其の他
7,306.9	2,374.9	370.3	117.0	4,444.7	8,153.7	2,530.3	531.0	163.3	4,929.1
3,412.9	—	51.0	—	3,361.9	989.5	138.1	133.3	0.6	717.5
3,894.0	2,374.9	319.3	117.0	1,082.8	3,782.2	2,392.2	397.7	162.7	829.6
—	—	—	—	—	1,182.0	—	—	—	1,182.0
—	—	—	—	—	2,200.0	—	—	—	2,200.0
689.5	104.6	24.3	—	560.6	1,619.9	211.5	177.5	—	1,230.9
—	—	—	—	—	38.3	—	—	—	38.3
435.3	104.6	24.3	—	306.4	1,103.5	211.5	177.5	—	714.5
254.2	—	—	—	254.2	478.1	—	—	—	478.1
282.0	282.0	—	—	—	443.3	443.3	—	—	—
683.0	—	—	683.0	—	694.0	—	—	694.0	—
1,220.1	—	—	1,220.1	—	1,014.6	—	—	1,014.6	—
—	—	—	—	—	831.0	—	—	831.0	—
—	—	—	—	—	112.7	—	—	112.7	—
—	—	—	—	—	74.9	—	—	15.4	59.5
—	—	—	—	—	185.5	—	185.5	—	—
18,501.7	4,225.3	1,351.2	2,020.1	10,905.1	29,326.6	5,961.0	2,425.1	2,915.1	18,025.4

(第22表の1) ヤクート自治共和国

区名	年度	世に於ける(當區)	コルホーズ數				コ内ホ世ホ	コ内ホ住ホ	コ於續ける播種に	馬總計
			總計	内 譯						
				コンミューン	農家ア	共同耕				
1 アムギンスキイ	1932	3,236	43	1	20	22	1,553	5,241	1,831	1,449
	1933	3,280	44	—	17	27	1,655	5,778	2,396	1,985
2 ウィリュイスキイ	1932	7,671	62	—	62	—	1,659	3,733	966	1,783
	1933	7,917	65	—	65	—	682	3,801	1,359	2,024
3 ゴールスイ	1932	1,641	40	—	1	39	666	2,569	152	802
	1933	1,764	39	—	1	38	898	3,108	311	673
4 西部カンガラスキイ	1932	4,950	79	3	21	55	1,932	5,800	2,468	2,558
	1933	4,950	80	2	23	55	2,306	5,896	3,207	2,520
5 レンスキイ	1932	1,446	45	—	35	10	971	4,151	1,686	1,629
	1933	1,549	44	—	40	4	917	4,107	1,591	1,361
6 メグヂュクスキイ	1932	5,626	40	—	34	6	918	3,029	1,404	1,402
	1933	5,591	50	—	44	6	1,206	3,979	2,142	1,486
7 メグ・カンガラスキイ	1932	6,503	82	1	35	46	3,690	12,048	4,018	4,095
	1933	6,503	83	1	38	44	1,113	12,926	5,020	4,714
8 ナムスキイ	1932	4,550	68	2	26	10	2,176	6,083	5,102	3,211
	1933	4,550	77	2	26	49	2,488	7,493	5,645	3,415
9 オレクミンスキイ	1932	4,101	46	1	42	3	2,707	9,275	9,810	3,719
	1933	4,022	54	1	53	1	3,007	10,266	9,773	4,375
10 プリゴードヌイ	1932	1,449	22	1	12	9	668	2,047	2,124	1,306
	1933	1,449	33	1	14	18	955	2,999	2,985	873
11 スンタルスキイ	1932	5,830	51	—	31	20	1,338	4,181	796	1,673
	1933	5,811	65	—	38	27	1,531	4,238	1,166	1,609
12 タツティンスキイ	1932	4,131	74	—	26	48	2,722	8,463	1,972	2,871
	1933	4,290	69	1	31	37	2,750	9,584	2,618	2,503
13 ウスチ・アルダンスキイ	1932	5,437	90	—	51	39	3,204	11,579	3,757	2,857
	1933	5,431	105	—	62	45	3,490	12,699	4,682	3,022
14 チュラブチンスキイ	1932	5,754	67	—	31	36	3,182	8,869	2,720	2,578
	1933	5,754	67	—	32	35	3,157	8,826	3,853	2,717
南方14區合計	1932	62,325	809	9	427	373	27,386	87,068	38,802	31,433
	1933	62,861	875	8	494	373	30,155	95,623	46,748	33,277

の諸區に於ける集團化

その内畜	牛		集團化率%					コルホーズ内平均數				
	總計	その他内牛	世帯	住民	播種地	馬	牛	世帯	住民	播種地	馬	牛
871	1,613	574	48.0	40.2	52.7	15.9	7.5	36.1	121.9	42.6	33.7	37.5
1,099	2,246	734	50.4	52.5	61.7	26.8	11.6	37.6	131.3	54.4	45.1	51.0
944	2,508	1,087	21.6	12.4	40.0	8.3	4.4	26.7	60.2	15.6	28.7	40.4
1,131	2,963	1,361	21.2	12.4	38.9	9.8	5.8	25.9	58.5	20.9	31.1	45.6
657	367	16	40.6	37.7	61.2	15.4	2.5	16.6	64.2	3.8	20.0	9.8
608	321	16	50.9	47.2	66.7	14.0	2.5	23.0	79.7	8.0	17.3	8.2
1,613	1,348	490	30.0	34.3	49.7	15.6	3.9	24.4	73.4	31.2	32.4	17.0
1,699	1,944	612	46.5	40.6	61.3	21.0	6.8	28.8	73.7	40.1	31.5	10.8
998	875	467	67.2	52.6	70.7	38.0	10.8	21.6	92.2	37.5	36.2	19.4
888	953	472	59.1	58.7	78.2	42.1	14.0	20.8	93.3	36.1	30.9	21.6
783	1,676	628	16.3	14.5	27.3	10.0	3.8	22.5	75.7	35.1	35.0	41.9
870	1,562	714	21.5	18.9	40.3	11.9	4.4	24.1	79.6	42.8	29.7	31.2
2,319	4,186	1,258	56.7	51.2	65.1	31.1	8.1	45.0	146.9	49.1	49.9	51.0
2,818	5,661	2,077	61.3	58.7	72.7	36.7	13.0	48.1	155.8	60.5	56.8	68.2
1,616	2,301	1,042	47.8	38.7	63.5	25.7	6.1	32.0	89.4	75.0	47.2	33.8
2,199	3,247	1,358	54.6	42.9	72.7	30.4	10.1	32.3	97.3	73.3	44.3	42.2
2,730	1,274	424	66.0	50.3	76.5	38.0	7.5	58.8	201.6	213.3	80.8	27.7
3,151	2,629	1,019	74.7	59.3	84.5	52.2	20.0	55.7	190.1	181.0	80.8	48.7
850	2,404	1,143	46.1	49.2	54.3	36.4	21.9	36.4	93.0	96.5	109.3	51.5
615	744	349	66.1	58.0	69.3	8.5	9.1	27.9	88.5	90.4	26.4	22.5
957	1,533	531	22.9	19.1	28.7	9.6	3.1	26.2	82.0	15.6	32.8	30.0
909	1,353	519	26.3	20.2	42.3	10.9	3.3	23.6	65.2	17.9	24.8	20.8
1,399	4,886	1,812	63.4	54.9	68.2	36.4	12.9	36.8	114.4	26.6	32.0	66.0
1,455	5,242	1,968	64.1	63.0	73.1	42.0	15.2	39.8	138.9	37.9	36.3	75.9
1,531	5,807	1,558	58.9	55.2	68.1	36.0	12.5	35.6	239.8	41.7	31.7	64.5
1,737	5,759	1,668	64.1	66.8	76.6	41.4	13.9	33.3	120.9	44.6	38.8	54.8
1,301	4,665	1,853	55.3	48.3	65.7	26.7	9.6	47.5	132.4	40.6	38.5	69.6
1,376	4,490	1,442	54.2	47.7	71.5	34.0	11.4	45.7	131.7	57.5	39.3	65.1
18,569	35,443	12,583	43.9	37.5	58.8	20.6	7.4	33.9	107.6	48.0	38.8	43.8
20,565	39,114	14,307	47.9	42.8	67.9	24.9	9.6	34.5	109.3	53.4	38.0	44.7

第22表の2 (その1)

區名	年 度	當於世 區け帯 にる數	コ ル ホ ー ズ 數				
			總 計	内 譯			
				コ ン ユ ー ン	ミ テ エ リ ー	農 業 ア ル テ ー	共 同 組 合
15 アルダンスキイ	1932		9	資		9	—
	1933	141	5	—		5	—
16 ティムプトンスキイ	1932	860	5	—		1	4
	1933	203	5	—		1	4
17 トムモトスキイ	1932	452	14	—		12	2
	1933	452	15	—		6	9
18 ウチュルスキイ	1932	255	8	—		7	1
	1933	281	7	—		3	4
金工業諸區 合計	1932	1,971	34	—		24	10
	1933	1,418	40	—		20	20
19 アブイスキイ	1932	742	6	—		6	—
	1933	742	6	—		2	4
20 アルライホフスキイ	1932	368	8	—		7	1
	1933	358	8	—		3	5
21 アナバルスキイ	1932	302	3	—		2	1
	1933	227	2	—		1	1
22 ブルンスキイ	1932	808	16	1		14	1
	1933	703	14	—		8	6
23 ウェルホヤンスキイ	1932	2,056	22	—		4	18
	1933	2,058	22	—		2	20
24 ジガンスキイ	1932	357	4	—		4	—
	1933	357	6	—		1	4
25 モムスキイ	1932	438	9	—		9	—
	1933	558	7	—		—	7
26 エス・コルイスキイ	1932	357	6	—		6	—
	1933	346	6	—		6	—
27 オレネクスキイ	1932	當區は	1933	年に	組織		
	1933	450	7	—		4	3
28 オイメコンスキイ	1932	450	8	—		3	5
	1933	525	13	—		13	—
29 サドインスキイ	1932	338	15	—		14	1
	1933	324	4	—		2	2
30 サルクイルイルスキイ	1932	330	5	—		3	2
	1933	1,014	21	—		21	—
31 スレドネ・コルイムスキイ	1932	925	27	—		11	16
	1933	236	5	—		5	—
32 トムボンスキイ	1932	207	6	—		2	4
	1933	554	16	—		13	3
33 ウスチ・マイスキイ	1932	554	16	—		12	4
	1933	650	8	—		7	1
34 ウスチ・ヤンスキイ	1932	578	10	—		2	8
北方16諸區 合計	1932	9,181	148	1		117	30
	1933	8,721	158	—		70	88
共和國 總計	1932	73,073	984	10		568	406
	1933	72,659	1,069	8		583	478

コ ル ホ ー ズ	内 世 帯 數	コ ル ホ ー ズ	内 住 民 數	コ ル ホ ー ズ 内 合 計							
				馬	牛	馴 鹿	犬	漁 網	網	毘	
											料
141	209	34	43	192	—	—	—	—	—	—	—
150	371	—	—	1,284	—	—	—	—	—	—	—
91	300	3	—	822	36	—	—	—	30	—	—
230	820	38	3	522	36	—	—	—	—	—	—
258	820	38	3	522	36	—	—	—	—	—	—
80	686	24	48	369	—	—	—	—	—	—	—
104	346	56	78	454	—	—	—	—	—	—	—
623	2,309	101	75	2,187	36	—	—	—	—	—	—
861	2,535	170	148	2,002	72	—	—	—	30	—	—
112	418	57	45	276	36	—	—	—	—	54	—
145	512	324	95	297	—	4	—	—	360	54	—
228	727	89	81	3,885	625	108.5	—	—	1,459	10,420	—
269	549	68	60	1,702	693	84	—	—	1,523	14,386	—
39	139	—	—	4,913	14	4	—	—	352	3,269	—
25	54	—	—	3,313	6	2	—	—	158	1,836	—
386	831	157	141	6,012	—	28.5	—	—	1,095	13,252	—
387	1,211	160	158	6,368	232	38	—	—	1,333	15,067	—
287	792	324	249	478	—	—	—	—	5	—	—
761	2,158	533	317	467	—	—	—	—	12.75	130	—
70	169	3	34	542	18	—	—	—	8	180	—
152	401	3	34	335	—	—	—	—	3	41	—
52	122	36	84	1,189	—	—	—	—	14	41	—
126	347	60	71	1,189	—	—	—	—	—	—	—
121	165	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
179	608	2	—	1,709	150	14	—	—	446	1,709	—
131	331	84	124	1,395	—	—	—	—	—	—	—
180	623	268	244	1,644	—	—	—	—	—	—	—
178	725	115	161	230	—	—	—	—	—	—	—
289	725	281	285	1,561	—	—	—	—	—	—	—
170	580	33	48	1,579	—	—	—	—	—	—	—
247	1,028	507	353	4,070	—	—	—	—	—	—	—
236	680	253	103	279	—	—	—	—	—	—	—
360	1,423	235	91	211	—	—	—	—	—	—	—
130	473	—	—	1,966	—	—	—	—	—	—	—
135	495	—	—	1,661	—	—	—	—	—	—	—
263	933	226	300	4	—	—	—	—	—	—	—
325	936	526	487	4	—	—	—	—	—	—	—
225	1,180	30	77	2,131	—	—	—	—	171	1,631	—
385	1,164	37	96	1,979	—	—	—	—	29	1,705	—
2628	8274	1,407	1,447	24,879	693	327.75	—	—	4,708	55,290	—
3965	12,234	3,004	2,291	26,510	1,089	288	—	—	6,768	64,504	—
30,474	97,219	32,902	36,941	27,054	729	327.75	—	—	4,708	55,290	—
34,714	109,532	36,412	41,529	28,500	1,161	288	—	—	6,798	64,504	—

第22表の2 (その2)

區名	年 度	集 團 化 率 (%)					
		世 帯	住 民	馬	牛	馴 鹿	犬
15 アルダンスキイ	1932	—	0.7	資	76.8	22.5	料
	1933	—	8.4	2.6	—	14.7	—
16 ティムプトンスキイ	1932	53.0	8.4	—	—	—	—
	1933	44.8	6.8	1.9	—	9.6	63.1
17 トムモトスキイ	1932	51.0	33.0	15.0	1.2	7.9	12.3
	1933	57.1	19.8	14.8	1.2	8.2	10.0
18 ウチュルスキイ	1932	31.0	69.9	14.6	8.9	16.8	—
	1933	37.0	26.6	33.9	15.6	22.5	—
金工業諸區 合計	1932	31.6	28.6	6.1	7.9	12.6	7.3
	1933	60.7	25.2	9.0	16.0	11.5	31.1
19 アブイスキイ	1932	15.0	21.3	2.2	2.3	21.7	—
	1933	19.5	24.9	12.7	4.8	23.3	—
20 アルライホフスキイ	1932	61.5	53.0	71.9	56.2	93.4	44.8
	1933	76.0	39.2	54.4	41.7	53.8	61.3
21 アナバルスキイ	1932	12.5	8.6	—	—	30.2	13.0
	1933	1.1	3.6	—	—	20.4	5.5
22 ブルンスキイ	1932	47.5	26.9	79.3	44.2	53.2	—
	1933	55.0	43.8	80.0	39.8	64.2	40.2
23 ウェルホヤンスキイ	1932	14.0	12.6	4.6	1.5	36.9	—
	1933	37.0	29.4	7.4	2.5	36.1	—
24 ジガンスキイ	1932	16.5	12.8	27.3	47.9	8.6	5.6
	1933	42.5	30.8	50.0	82.9	6.1	—
25 モムスキイ	1932	11.8	5.2	2.9	3.2	11.8	—
	1933	22.6	15.1	4.8	2.9	20.5	—
26 エス・コリスキイ	1932	23.5	7.8	—	—	—	—
	1933	51.7	28.8	15.4	—	14.5	8.3
27 オレネクスキイ	1932	—	—	—	—	—	—
	1933	當 區 は	1933 年 に	組 織	—	—	—
28 オイメコンスキイ	1932	29.1	17.6	5.2	2.3	82.0	—
	1933	40.0	33.2	17.4	5.4	69.5	—
29 サドインスキイ	1932	17.5	65.7	21.8	3.6	11.7	—
	1933	85.8	63.0	62.7	18.4	74.7	—
30 サルクイルイルスキイ	1932	47.0	35.3	3.6	2.7	21.9	—
	1933	75.0	59.1	55.5	20.0	56.4	—
31 スレドネ・コルイムスキイ	1932	33.0	13.3	6.9	1.6	23.8	—
	1933	38.9	27.5	6.4	1.4	18.0	—
32 トムボンスキイ	1932	28.0	45.4	—	—	25.2	—
	1933	65.0	49.5	—	—	65.2	—
33 ウスチ・マيسキイ	1932	47.6	47.1	12.9	6.9	0.3	—
	1933	55.0	35.2	29.1	10.8	0.3	—
34 ウスチ・ヤンスキイ	1932	24.5	67.9	63.8	39.9	50.5	—
	1933	66.6	62.2	80.4	69.1	66.6	—
北方16諸區 合計	1932	29.1	23.3	7.1	3.9	36.6	9.1
	1933	46.7	31.4	15.2	6.2	28.2	23.5
共 和 國 總 計	1932	41.7	32.0	21.1	7.1	20.8	9.0
	1933	47.8	36.0	23.4	9.3	25.6	23.8

コ ル ホ ー ズ 内 平 均 数								
世 帯	住 民	馬 匹	牛	馴 鹿	犬	漁 網	網	毘
—	—	無	—	—	し	—	—	—
15.7	23.2	3.8	4.8	21.3	—	—	—	—
30.0	74.2	—	—	256.8	—	—	—	—
18.2	60	10.6	—	164.4	7.2	—	6	—
16.4	58.6	2.7	0.2	37.3	2.6	—	—	—
17.2	54.7	2.5	0.2	34.8	2.4	—	—	—
10.0	85.7	3	6	46.1	—	—	—	—
14.8	49.4	8	11.1	64.8	—	—	—	—
18.3	67.9	2.9	2.2	64.7	1.0	—	—	—
21.5	63.3	4.2	3.7	50.0	1.2	—	0.7	—
18.7	69.7	9.5	7.5	46	6	—	—	9
24.2	85.3	5.4	15.8	49.5	—	0.7	60	9
28.5	90.9	11.1	10.1	485.6	78.1	13.6	182.4	1,302.5
33.6	68.6	8.5	7.5	212.7	86.6	10.5	190.4	1,798.2
13	46.3	—	—	1,637.7	4.7	1.3	117.3	1,089.7
12.5	27	—	—	1,656.5	3	1	79	918
24.1	51.9	9.8	8.8	345.7	—	1.7	68.4	828.2
27.8	88.5	11.4	11.3	454.8	16.6	2.7	95.2	1,076.2
13	36	14.7	11.3	21.7	—	—	—	—
34.6	98.1	24.2	14.4	21.2	—	—	0.2	—
17.5	42.2	0.7	8.5	135.5	4.5	3.2	32.5	10.7
25.3	66.8	0.5	57	55.8	—	1.3	30	31.5
5.8	13.5	4	9.3	182.1	—	0.3	4.5	50.2
18	49.6	8.6	10.1	169.8	—	2	5.8	64.6
20.2	27.5	—	—	—	—	—	—	—
29.8	101.3	0.8	—	284.8	25	2.3	74.3	284.8
され た の で 集 團 化 に 関 する 資 料 無 し								
18.7	47.3	12	17.7	119.3	—	—	—	—
22.5	77.9	33.5	30.5	205.5	—	—	—	—
13.7	55.8	8.8	12.4	17.7	—	—	—	—
19.3	48.3	18.7	19.0	104.1	—	—	—	—
42.5	145.0	8.2	12.0	391.7	—	—	—	—
49.4	205.6	101.4	70.6	81.4	—	—	—	—
11.2	33.8	12.0	4.9	3.3	—	—	—	—
13.3	52.7	8.7	3.4	7.8	0.3	3.5	97.7	17.3
26.0	94.6	—	—	393.2	—	—	—	—
22.5	82.5	—	—	276.8	—	—	—	—
16.4	58.3	14.1	18.7	0.2	—	—	—	—
20.3	58.5	32.9	30.4	0.2	—	—	—	—
28.1	147.5	3.7	9.6	266.4	—	21.4	203.9	3,475
38.5	116.4	3.7	9.6	197.9	—	2.9	170.5	3,034.4
17.4	55.9	9.5	9.8	168.1	4.7	2.2	31.8	380.3
25.1	77.5	19.0	14.6	167.8	6.9	1.8	42.8	408.2
31.0	99.0	33.4	37.5	154.6	4.2	2.2	31.8	380.3
32.5	102.5	34.1	38.8	147.4	6.0	1.8	42.8	408.2

(第23表) ヤクート自治共和国南方諸

區名	有用地種				
	耕地及び 其の他の 農地	放牧地	牧草地	森林及び 喬木地	適地合計
アムギンスキイ	17,375	24,281	33,951	185,368	260,975
ヴィリュイスキイ	5,604	702,267	113,878	-	821,749
ゴールヌイ	1,645	38,203	12,200	61,185	113,233
西部・カンガラススキイ	12,043	67,994	67,600	-	147,637
メゲジュタスキイ	18,111	33,310	63,100	58,609	173,130
メギノ・カンガラススキイ	18,859	14,650	60,900	-	94,409
ナムスキイ	12,407	150,660	75,775	-	237,842
オレクミンスキイ	15,629	215,546	27,000	116,154	374,329
ブリゴードヌイ	15,329	15,239	21,549	3,282	55,399
スタルスキイ	6,459	3,339	85,700	20,147	115,645
ウスチ・アルダンスキイ	7,603	15,953	47,300	-	70,856
チュラブチンスキイ	17,232	20,328	63,100	-	100,660
南方12區合計	148,296	1,301,770	671,053	444,745	2,565,864

(第24表の1) ヤクート自治共和国内

區名	作物名	ソダホーズ及び コルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
1、 ア ム ギ ン ス キ イ	秋蒔裸麥	-	-	151	145
	春蒔小麥	2,127	3,202	491	1,083
	春蒔大麥	928	80	865	879
	大麥	-	-	246	152
	燕麥	299	78	78	106
	穀物合計	3,354	3,360	1,835	2,365
	馬鈴薯	6	-	-	12
	大豆	4	-	-	7
	向日葵	-	-	資料無し	12
	其の他の作物	-	-	-	-
合計	10	-	”	31	
播種面積 總計	3,364	3,360	1,835	2,395	

區に於ける有用地區分布状態

類	有用地種類%									
	非 適 地 計	土 合 地 計	耕地及び 其の他の 農地	放牧地	牧草地	森林及び 喬木地	適地計	非適地計	土 合 地 計	
21,689	282,664	11.7	1.8	5.0	41.7	10.2	11.9	10.3		
2,000	823,749	3.7	53.9	17.0	-	32.0	1.2	30.0		
83,441	196,674	1.1	2.9	1.8	13.9	4.4	45.9	7.2		
3,957	151,594	8.2	5.3	10.1	-	5.7	2.2	5.5		
3,870	177,000	12.3	2.5	9.4	13.3	6.7	2.2	6.4		
-	94,409	12.7	1.2	9.1	-	3.7	-	3.4		
-	237,842	8.4	11.6	11.2	-	9.3	-	8.7		
5,636	430,465	10.5	16.6	4.0	26.3	14.5	30.9	15.7		
901	56,300	10.4	1.1	3.2	0.1	2.2	0.5	2.0		
9,421	125,066	4.3	0.3	12.8	4.7	4.5	5.2	4.5		
-	70,856	5.1	1.3	7.0	-	2.8	-	2.6		
-	100,600	11.6	1.5	9.4	-	4.0	-	3.7		
181,415	2,747,279	100	100	100	100	100	100	100		

諸區の播種面積 (1932-1933年)

個人農	ソダホーズ及びコルホ ーズ以外の公共團體		合計	
	1932年	1933年	1932年	1933年
57	77	-	208	222
246	235	-	2,864	4,534
1,125	692	-	2,918	1,745
211	356	-	457	516
5	13	-	382	197
1,644	1,373	-	6,829	7,214
資料無し	-	-	6	12
-	-	-	4	7
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
”	-	-	10	31
1,644	1,373	-	6,839	7,245

(第24表の2)

區名	作物名	ソダホルズ及び コルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
2、 ヴィ リ ノ イ スキ イ	秋蒔裸麥.....	—	—	30	123
	春蒔小麥.....	—	—	54	107
	春蒔大麥.....	—	—	99	149
	大燕麥.....	—	—	703	867
	燕麥.....	—	—	54	74
	穀物合計.....	—	—	940	1,320
	馬鈴薯.....	—	—	8	13
	大豆.....	—	—	7	26
	向日葵.....	—	—	—	—
	其他の作物.....	—	—	3	—
合計.....	—	—	22	39	
播種面積 總計.....	—	—	962	1,359	
3、 ゴ ー ル ヌ イ	秋蒔裸麥.....	—	—	—	39
	春蒔小麥.....	—	—	2	6
	春蒔大麥.....	—	—	14	63
	大燕麥.....	—	—	136	195
	燕麥.....	—	—	—	6
	穀物合計.....	—	—	152	309
	馬鈴薯.....	—	—	—	2
	大豆.....	—	—	—	—
	向日葵.....	—	—	—	—
	其他の作物.....	—	—	—	—
合計.....	—	—	—	2	
播種面積 總計.....	—	—	152	311	
4、 西部・ カン ガラス スキ イ	秋蒔裸麥.....	—	—	88	54
	春蒔小麥.....	—	—	152	336
	春蒔大麥.....	—	—	1,352	1,664
	大燕麥.....	—	—	636	634
	燕麥.....	—	—	214	345
	穀物合計.....	—	—	2,442	3,033
	馬鈴薯.....	—	—	16	48
	大豆.....	—	—	5	14
	向日葵.....	—	—	—	8
	其他の作物.....	—	—	5	96
合計.....	—	—	26	174	
播種面積 總計.....	—	—	2,468	3,207	

個人農		ソダホルズ及びコルホ ーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
71	6	—	—	101	129
15	80	—	2	69	189
101	190	—	6	200	345
2,205	1,617	—	80	2,908	2,564
39	103	—	3	93	180
2,431	1,906	—	91	3,371	3,407
9	9	—	0.5	17	22.5
10	35	—	—	17	61
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	3	—
—	—	—	—	4	—
19	44	—	0.5	41	83.5
2,450	2,040	—	91.5	3,412	3,490.5
—	2	—	—	—	41
—	2	—	—	2	8
—	31.5	—	6	14	100.5
95	92	—	21	231	308
—	—	—	—	—	6
95	127.5	—	27	247	463.5
1.3	0.6	—	—	1.3	2.6
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
1.3	0.6	—	—	1.3	2.6
96.3	128.1	—	27	248.3	466.1
79	26	—	—	167	80
145	144	—	11	297	491
1,303	1,093	—	2	2,655	2,759
719	556	—	12	1,355	1,202
244	175	—	16	458	536
2,490	1,964	—	41	4,932	5,068
23	13	—	3	39	64
2	4	—	—	7	18
—	2	—	1.5	—	11.5
—	7	—	5	—	108
—	—	—	11.6	—	11.6
7	3	—	0.4	12	11.4
32	29	—	21.5	58	224.5
2,522	2,023	—	62.5	4,990	5,292.5

(第24表の3)

區名	作物名	ソダホーズ及びコルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
5、レンスキイ	秋蒔裸麥	—	—	57	29
	春蒔裸麥	—	—	277	350
	秋蒔小麥	—	—	278	235
	春蒔小麥	—	—	539	561
	秋蒔大麥	—	—	409	310
	穀物合計	—	—	1,560	1,485
	馬鈴薯	—	—	93	68
	大向草	—	—	19	13
	日葵	—	—	—	25
	其他の作物	—	—	6	—
	合計	—	—	126	106
播種面積 總計	—	—	1,686	1,591	
6、メグデウスキイ	秋蒔裸麥	—	—	26	120
	春蒔裸麥	—	—	99	214
	秋蒔小麥	—	—	399	739
	春蒔小麥	—	—	720	832
	秋蒔大麥	—	—	124	192
	穀物合計	—	—	1,368	2,097
	馬鈴薯	—	—	19	14
	大向草	—	—	3	4
	日葵	—	—	—	—
	其他の作物	—	—	14	27
	合計	—	—	36	45
播種面積 總計	—	—	1,404	2,142	
7、メギノ・カンガラススキイ	秋蒔裸麥	—	—	87	119
	春蒔裸麥	—	—	864	1,355
	秋蒔小麥	—	—	2,028	2,297
	春蒔小麥	—	—	771	808
	秋蒔大麥	—	—	254	342
	穀物合計	—	—	4,004	4,921
	馬鈴薯	—	—	11	16
	大向草	—	—	2	9
	日葵	—	—	—	14
	其他の作物	—	—	—	58
	合計	—	—	14	99
播種面積 總計	—	—	4,018	5,020	

個人農		ソダホーズ及びコルホーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
54	—	—	—	111	29
67	52	—	4	344	406
139	94	—	11	417	340
276	106	—	3	815	730
107	58	—	6	516	374
643	370	—	24	2,203	1,879
42	7	—	35	135	110
9	0.5	—	4.5	28	18
—	3	—	—	—	28
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	6	—
3	—	—	—	11	—
54	10.5	—	39.5	180	156
697	380.5	—	63.5	2,383	2,035
17	9	—	—	43	129
112	113	—	9	211	336
712	626	—	8	1,111	1,373
2,730	2,135	—	25	3,450	2,992
129	170	—	19	253	381
3,700	3,053	—	61	5,068	5,211
69	42	—	4	88	60
5	—	—	3	8	7
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
1	4	—	2	15	33
—	—	—	—	—	—
75	46	—	9	111	100
3,775	3,099	—	70	5,179	5,311
72	13	—	—	159	132
339	304	—	9	1,203	1,668
988	756	—	75	2,996	3,128
666	580	—	7	1,437	1,395
97	127	—	1	351	470
2,142	1,780	—	92	6,146	6,793
8	9	—	0.6	19	25.6
7	—	—	0.3	9	9.3
—	—	—	0.5	—	14.5
—	—	—	0.2	—	58.2
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	1	2
15	9	—	1.6	29	109.6
2,157	1,789	—	93.6	6,175	6,902.6

(第24表の4)

區名	作物名	ソダホーズ及び コルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
		8、ナ ム スキ イ	秋蒔裸麥.....	—	—
	春蒔小麥.....	—	—	1,024	1,124
	春蒔大麥.....	—	—	2,697	3,026
	大燕.....	—	—	788	888
	—	—	443	302
	穀物合計.....	—	—	5,058	5,461
	馬鈴薯.....	—	—	29	21
	大豆.....	—	—	8	25
	向日葵.....	—	—	—	34
	其他の作物.....	—	—	—	95
	—	—	—	2
	—	—	7	7
	合計.....	—	—	44	184
	播種面積 總計.....	—	—	5,102	5,645
9、オ レク ミン スキ イ	秋蒔裸麥.....	—	—	156	146
	春蒔小麥.....	—	—	3,448	3,751
	春蒔大麥.....	—	—	2,178	1,218
	大燕.....	—	—	789	695
	—	—	2,944	3,529
	穀物合計.....	—	—	9,515	9,330
	馬鈴薯.....	—	—	203	173
	大豆.....	—	—	58	88
	向日葵.....	—	—	—	110
	其他の作物.....	—	—	—	63
	—	—	19	—
	—	—	15	—
	合計.....	—	—	295	494
	播種面積 總計.....	—	—	9,810	9,773
10、ブ リ ゴ ロ ド ヌ イ	秋蒔裸麥.....	—	—	8	8
	春蒔小麥.....	161	269	515	858
	春蒔大麥.....	258	199	1,296	1,585
	大燕.....	144	230	59	72
	119	216	155	181
	穀物合計.....	682	914	2,033	2,704
	馬鈴薯.....	122	143	64	156
	大豆.....	10	15	27	44
	向日葵.....	—	—	—	24
	其他の作物.....	—	—	—	54
	45	3	—	3
	—	—	—	—
	合計.....	177	171	91	281
	播種面積 合計.....	859	1,085	2,124	2,985

個人農		ソダホーズ及びコルホ ーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
70	18	—	—	176	139
314	136	—	12	1,338	1,272
1,423	1,084	—	51	4,120	4,161
972	744	—	19	1,760	1,651
160	61	—	1	603	364
2,939	2,043	—	83	7,997	7,567
13	—	—	—	42	21
3	—	—	1	11	26
—	1	—	—	—	35
—	—	—	—	—	95
—	—	—	—	—	2
—	—	—	—	7	7
16	1	—	1	60	186
2,955	2,044	—	84	8,057	7,773
3	—	—	—	159	146
685	522	—	119	4,333	4,392
554	147	—	32	2,732	1,397
661	280	—	31	1,450	1,006
803	415	—	150	3,747	4,094
2,906	1,364	—	332	12,421	11,035
94	62	—	12.7	297	247.5
22	5.7	—	8.3	80	102
—	2	—	—	—	11.2
—	—	—	—	—	63
2	—	—	2	21	2
2	—	—	—	17	—
120	69.7	—	25	415	526.7
3,026	1,433.7	—	355	12,836	11,561.7
3	—	—	—	11	8
281	125	6.5	78	963.5	1,330
1,218	564	82.5	148	2,854.5	2,496
41	31	—	15	244	348
30	21	12.5	146	316.5	564
1,573	741	101.5	387	4,389.5	4,746
82	64	13.5	93	281.5	456
17	8.6	4.7	27	58.7	94.6
—	1	—	—	—	25
—	—	—	3	—	67
—	—	—	—	45	3
—	—	—	—	—	3
99	73.6	18.2	123	385.2	648.6
1,672	814.6	119.7	510	4,774.7	5,304.6

(第24表の5)

區名	作物名	ソダホーズ及びホルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
11、 スタル スキイ	秋蒔裸麥	—	—	25	42
	春蒔小麥	—	—	67	20
	春蒔裸麥	—	—	159	291
	大燕	—	—	470	586
	麥	—	—	74	110
	穀物合計	—	—	795	1,149
	馬鈴薯	—	—	1	17
	大向草	—	—	—	—
	日葵	—	—	—	—
	其他の作物	—	—	—	—
合計	—	—	1	17	
播種面積 總計	—	—	796	1,166	
12、 タッ ティ ンス キイ	秋蒔裸麥	—	—	7	125
	春蒔小麥	—	—	249	453
	春蒔裸麥	—	—	929	1,094
	大燕	—	—	774	857
	麥	—	—	1	10
	穀物合計	—	—	1,960	2,539
	馬鈴薯	—	—	11	7
	大向草	—	—	1	—
	日葵	—	—	—	10
	其他の作物	—	—	—	59
合計	—	—	12	79.5	
播種面積 總計	—	—	1,972	2,618.5	
13、 ウス チ アル ダン スキイ	秋蒔裸麥	—	—	37	88
	春蒔小麥	—	—	604	924
	春蒔裸麥	—	—	2,161	2,466
	大燕	—	—	862	969
	麥	—	—	84	87
	穀物合計	—	—	3,748	4,534
	馬鈴薯	—	—	9	11
	大向草	—	—	—	4
	日葵	—	—	—	4
	其他の作物	—	—	—	120
合計	—	—	9	148	
播種面積 總計	—	—	3,757	4,682	

個人農		ソダホーズ及びコルホーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
2	14	—	—	27	56
143	61	—	9	210	180
463	225	—	34	622	550
1,257	1,060	—	59	1,727	1,705
88	97	—	15	162	222
1,953	1,457	—	117	2,748	2,723
19	13.5	—	1.5	20	32
—	—	—	0.1	—	0.1
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
19	13.5	—	1.6	20	32.2
1,972	1,470.5	—	118.6	2,768	2,755.1
18	—	—	—	25	125
62	61	—	14	311	528
346	243	—	62	1,275	1,399
486	570	—	12	1,210	1,439
—	—	—	—	1	10
912	874	—	88	2,872	3,501
6	—	—	0.1	17	7.1
1	—	—	—	2	—
—	—	—	—	—	10
—	—	—	—	—	59
—	—	—	—	—	3
—	—	—	—	—	0.5
7	—	—	0.1	19	79.6
919	874	—	88.1	2,891	3,580.6
51	2	—	—	88	90
217	164	—	23	821	1,111
1,025	702	—	123	3,186	3,291
470	379	—	18	1,332	1,396
190	12	—	—	105	99
1,782	1,259	—	164	5,530	5,957
—	2	—	2.5	9	15.5
—	—	—	0.4	—	4.4
—	—	—	—	—	4
—	—	—	—	—	120
—	—	—	—	—	5
—	—	—	—	—	4
—	2	—	2.9	9	152.9
1,782	1,261	—	166.9	5,539	6,109.9

(第24表の6)

區名	作物名	ソダホーズ及 びコルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
14、 チュ ラ ブ チ ン ス キ イ	秋蒔裸麥	—	—	54	66
	春蒔小麥	—	—	385	701
	春蒔裸麥	—	—	1,226	1,618
	大燕麥	—	—	1,028	1,252
	燕麥	—	—	24	20
	穀物合計	—	—	2,717	3,657
	馬鈴薯	—	—	3	12
	大向草	—	—	—	3
	其他の作物	—	—	—	16
	合計	—	—	3	198
播種面積 總計		—	—	2,720	3,853
南 方 諸 區 總 合 計	秋蒔裸麥	—	—	832	1,225
	春蒔小麥	2,288	3,471	8,231	11,382
	春蒔裸麥	1,186	279	15,681	17,324
	大燕麥	144	230	8,521	9,368
	燕麥	418	294	4,858	5,614
	穀物合計	4,036	4,274	38,123	44,913
	馬鈴薯	128	143	467	570
	大向草	14	15	130	237
	其他の作物	—	—	—	245
	合計	187	171	679	1,835.5
播種面積 總計		4,223	4,445	38,802	46,748.5
15、 ア ル ダ ン ス キ イ	秋蒔裸麥	—	作物別に區	—	—
	春蒔小麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	燕麥	22.6	—	—	—
	穀物合計	22.6	別	—	—
	馬鈴薯	19.1	—	—	—
	大向草	11.3	—	—	—
	其他の作物	—	—	—	—
	合計	31.4	—	—	—
播種面積 總計		54.0	65	—	—

個人農		ソダホーズ及びコルホ ーズ以外の公共團體		合 計	
1932年	1933年	1932年	1932年	1932年	1933年
15	3	—	—	69	69
97	129	—	7	482	837
609	445	—	110	1,835	2,173
693	792	—	34	1,721	2,078
2	4	—	—	26	24
1,416	1,373	—	151	4,133	5,181
3	1	—	0.1	6	13.1
1	—	—	0.2	1	3.2
—	0.3	—	0.4	—	16.7
—	—	—	—	—	138
—	—	—	—	—	19
—	1	—	0.2	—	8.2
4	2.3	—	2.9	7	201.2
1,420	1,375.3	—	153.9	4140	5,382.2
512	170	—	—	1,344	1,395
2,923	2,128	6.5	311	13,448.5	1,729.2
9,986	6,892.5	82.5	762	26,935.3	25,257.5
11,482	9,358	—	344	20,147	19,300
1,723	1,256	12.5	357	7,011.5	7,521
26,626	19,804.5	101.5	1,774	68,886.5	70,765.5
360.3	223.1	13.5	153	977.8	1,089.1
77	53.8	4.7	44.8	225.7	350.6
—	9.3	—	2.4	—	256.7
—	7	—	8.2	—	720.2
3	4	—	17.6	90	80.6
12	4	—	0.6	52	37.1
461.3	301.2	18.2	226.6	1,345.5	2,534.3
27,087.3	20,105.7	119.7	2,000.6	70,232	73,299.8
—	—	—	—	—	作物別に區
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	100.6	別
—	—	—	—	100.6	別
—	—	—	—	99.1	別
—	—	—	—	71.3	別
—	—	—	—	—	別
—	—	—	—	—	別
—	—	—	—	13	別
—	—	—	—	—	別
—	—	—	—	183.4	—
—	—	—	—	284.0	383

(第24表の7)

區名	作物名	ソグホーズ及びコルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
16、タイムプトンスキイ	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	穀物合計	—	—	—	—
	馬鈴薯	—	—	—	—
	大豆	—	—	—	—
	向日葵	—	—	—	—
	其他作物	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—
	播種面積 總計	—	—	—	—
17、トムモトスキイ	秋蒔裸麥	0.18	0.73	—	—
	春蒔裸麥	0.36	—	—	—
	大燕麥	0.37	0.13	—	—
	穀物合計	10.36	0.86	—	—
	馬鈴薯	13.43	26.66	—	—
	大豆	4.06	17.76	—	—
	向日葵	0.55	—	—	—
	其他作物	0.27	37.37	—	—
	合計	18.31	81.8	—	—
	播種面積 總計	28.67	82.66	—	—
18、ウチルスキイ	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	穀物合計	—	—	—	—
	馬鈴薯	—	—	—	—
	大豆	—	—	—	—
	向日葵	—	—	—	—
	其他作物	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—
	播種面積 總計	—	—	—	—

個人農		ソグホーズ及びコルホーズ以外公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
—	—	—	—	別ない	—
—	—	—	—	作別されて居	—
—	—	—	—	5	—
—	—	—	—	—	12
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	17
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	29
—	—	—	—	5	29
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	0.18	3.13
—	—	—	—	0.36	3.0
—	—	—	—	0.37	5.13
—	—	—	—	9.45	54.0
—	—	—	—	10.36	65.36
—	—	—	—	13.43	81.66
—	—	—	—	4.06	31.77
—	—	—	—	0.55	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	0.27	37.37
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	18.31	150.8
—	—	—	—	147.67	216.06
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	6	9
—	—	—	—	21	30
—	—	—	—	5	5.5
—	—	—	—	3	4
—	—	—	—	35	48.5
—	—	—	—	3	4.5
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	8	4.5
—	—	—	—	38	53.0

(第24表の8)

區名	作物名	ソグホーズ及びホルコーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
金工業諸區總合計	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	秋蒔小麥	0.18	0.73	—	—
	春蒔裸麥	0.36	—	—	—
	春蒔小麥	0.37	0.13	—	—
	大燕麥	32.05	—	—	—
	穀物合計	32.96	0.86	—	—
	馬鈴薯	32.53	26.66	—	—
	大豆	15.36	17.77	—	—
	向日葵	0.55	—	—	—
	其他作物	1.27	37.77	—	—
合計	49.71	81.8	—	—	
播種面積總計	82.67	147.68	—	—	
19、ヴェルホヤンスキイ	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	秋蒔小麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	春蒔小麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	穀物合計	—	—	—	—
	馬鈴薯	—	—	—	—
	大豆	—	—	—	—
	向日葵	—	—	—	—
	其他作物	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	
播種面積總計	—	—	—	—	
20、サドインスキイ	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	秋蒔小麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	春蒔小麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	穀物合計	—	—	—	—
	馬鈴薯	—	—	—	—
	大豆	—	—	—	—
	向日葵	—	—	—	—
	其他作物	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	
播種面積總計	—	—	—	—	

個人農		ソグホーズ及びコルホーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	6.18	12.13
—	—	—	—	21.36	33.0
—	—	—	—	5.37	10.63
—	—	—	—	113.05	58.0
—	—	—	—	150.96	113.76
—	—	—	—	115.53	86.16
—	—	—	—	75.36	43.77
—	—	—	—	0.55	—
—	—	—	—	13.27	54.37
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	204.71	184.3
—	—	—	—	474.67	681.06
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	7.0	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	7.0	—
—	—	—	—	0.25	—
—	—	—	—	1.2	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	1.45	—
—	—	—	—	8.45	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	2.0	2.9
—	—	—	—	2.6	5.6
—	—	—	—	111.0	120.0
—	—	—	—	0.6	2.5
—	—	—	—	116.2	131.0
—	—	—	—	0.6	—
—	—	—	—	0.5	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	1.1	—
—	—	—	—	117.3	131.0

(第24表の9)

區名	作物名	ソダホーズ及びコルホーズ		コルホーズ	
		1932年	1933年	1932年	1933年
21、ウステ・マイスキイ	秋蒔裸麥	—	—	—	—
	春蒔裸麥	—	—	—	—
	大燕麥	—	—	—	—
	穀物合計	—	—	—	—
	馬鈴薯	—	—	—	—
	大向草	—	—	—	—
	其他作物	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—
	播種面積 總計	—	—	—	—
	民族諸區總合計	—	—	—	—
ヤクト自治共和國總合計	秋蒔裸麥	—	—	832	1,225
	春蒔裸麥	2,288.18	3,471.73	8,231	11,382
	大燕麥	1,186.36	279	15,681	17,324
	穀物合計	4,068.96	4,274.86	38,123	44,913
	馬鈴薯	160.53	169.66	467	570
	大向草	29.36	32.77	130	237
	其他作物	0.55	—	—	245
	合計	236.71	252.8	679	1,835.5
	播種面積 總計	4,305.67	4,592.66	38,802	46,748.5

個人農		ソダホーズ及びコルホーズ以外の公共團體		合計	
1932年	1933年	1932年	1933年	1932年	1933年
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	103	105
—	—	—	—	217	295
—	—	—	—	46	45
—	—	—	—	41	45
—	—	—	—	407	490
—	—	—	—	—	17
—	—	—	—	16	4
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	16	21
—	—	—	—	423	511
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	105	107.9
—	—	—	—	219.6	300.6
—	—	—	—	164.0	165.0
—	—	—	—	41.6	47.5
—	—	—	—	530.2	621.0
—	—	—	—	0.85	17.0
—	—	—	—	17.7	4.0
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	18.55	21.0
—	—	—	—	548.75	642.0
512	170	—	—	1,344	1,395
2,923	2,128	6.5	311	13,559.68	17,412.03
9,986	6,892.5	82.5	762	27,176.46	25,591.1
11,482	9,358	—	344	20,316.37	19,475.63
1,723	1,256	12.5	357	7,166.15	7,626.5
28,626	19,804.5	101.5	1,774	69,567.66	71,500.26
369.3	223.1	13.5	153	1,094.18	1,191.26
77	53.8	4.7	44.8	318.76	398.37
—	9.3	—	2.4	0.55	256.7
—	7	—	8.2	—	720.2
3	4	—	17.6	103.27	134.97
12	4	—	0.6	52.0	37.1
461.3	301.2	18.2	226.6	1,568.76	2,739.6
27,087.3	20,105.7	119.7	2,000.6	71,255.42	74,622.86

(第25表) ヤクート自治共和國に於ける

作物名	100ヘクタールに			
	ソグホーズ		コルホーズ	
	1932	1933	1932	1933
共和國總計	—	—	2.1	2.6
秋時稗麥	52.9	73.5	21.2	24.3
春時稗麥	27.3	5.9	40.4	36.9
大燕麥	3.8	5.2	22.0	19.9
穀物(作物別ならざるもの)	10.5	7.8	12.5	12.1
穀物合計	94.5	92.6	98.2	95.8
馬鈴薯	3.7	4.5	1.2	1.3
大向草	0.7	1.5	0.4	0.6
その他作物	—	—	—	0.6
合計	1.09	0.4	0.1	1.5
作物別ならざる播種地	0.01	1.0	0.1	0.1
合計	5.5	7.4	1.8	4.2
作物別ならざる播種地	—	—	—	—
合計	100	100	100	100

(第26表) ヤクート自治共和國に於ける播種

作物	ソグホーズ		コルホーズ		個
	1932	1933	1932	1933	1932
秋時稗麥	—	—	61.9	87.8	38.1
春時稗麥	17.0	20.1	61.1	65.8	21.7
大燕麥	4.4	1.1	58.1	68.5	37.0
穀物(作物別ならざるもの)	0.8	1.2	42.2	48.4	56.9
穀物合計	6.3	4.8	68.1	73.5	24.1
穀物合計	5.9	6.1	54.8	62.7	38.2
馬鈴薯	14.7	16.7	42.7	50.3	33.7
大向草	9.3	14.3	40.0	52.1	24.0
その他作物	—	0.1	—	95.9	—
合計	44.8	21.7	40.6	68.5	2.0
作物別ならざる播種面積	1.0	26.2	76.1	33.2	22.9
合計	15.2	11.6	43.1	65.5	29.3
作物別ならざる播種面積	—	—	—	—	—
全播種面積	6.1	6.3	54.4	62.8	38.0

各セクトール別作物の比率

對する播種					
個人農		公共機關		ヤクート自治共和國全體	
1932	1933	1932	1933	1932	1933
1.9	0.8	—	—	1.9	2.1
10.8	10.5	5.4	14.6	18.9	23.1
36.8	34.1	68.9	36.9	37.9	33.8
42.4	46.5	—	16.1	28.3	25.8
6.3	6.3	10.5	18.5	10.0	10.4
—	—	—	—	0.7	0.8
98.2	98.2	84.8	86.1	97.6	96.0
1.35	1.2	11.3	8.6	1.5	1.7
0.4	0.26	3.9	3.1	0.4	0.7
—	0.1	—	—	—	0.3
—	0.03	—	—	—	1.0
0.01	0.01	—	0.1	0.1	0.1
0.04	0.2	—	1.8	0.1	0.2
1.8	1.8	15.2	13.9	2.1	4.0
—	—	—	—	0.3	—
100	100	100	100	100	100

面積の各セクトール別に依る比率

人農	公共機關		セクトール別ならざる穀物		計	
	1932	1933	1932	1933	1922	1933
1933	12.2	—	—	—	100	100
—	12.3	0.1	1.7	0.1	100	100
—	27.2	0.3	3.0	0.2	100	100
—	46.5	—	1.7	0.1	100	100
—	16.4	0.1	4.9	1.4	100	100
—	—	—	—	—	100	100
—	27.6	0.1	2.4	1.0	100	100
—	18.7	1.2	13.9	7.7	100	100
—	12.0	1.4	12.6	25.3	100	100
—	3.6	—	0.4	—	100	100
—	1.0	—	0.5	—	100	100
—	4.7	—	7.1	11.7	100	100
—	19.2	—	21.4	—	100	100
—	11.7	1.1	9.6	11.3	100	100
—	—	—	—	—	100	100
—	27.0	0.1	2.7	1.4	100	100

(第27表の1) ヤクート自治共和国南方諸區に於ける

番 號	畜 類 區 名	セクター	馬					合 計	その 内 役 畜	種 畜 (歳 未 滿)
			一 歳 未 滿	一 二 歳 未 滿	二 三 歳 未 滿	三 四 歳 未 滿	四 歳 以 上			
1	アムギン スキイ區	ソブホーズ	—	—	—	—	72	72	72	—
		コルホーズ	119	114	31	60	1,561	1,985	1,009	201
		その内農場	1	3	—	—	1	5	—	116
		公共機關	—	1	6	2	10	19	10	—
		コルホーズ員	182	182	348	209	623	1,544	231	1,220
		個人農	407	343	477	393	2,166	3,786	1,247	1,923
	合計	708	640	962	664	4,432	7,406	2,659	3,344	
2	グニス スキイ區	コルホーズ	207	48	42	91	1,636	2,024	1,131	576
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	22
		公共機關	—	—	—	—	50	50	49	2
		コルホーズ員	164	238	279	310	549	1,540	397	1,230
		個人農	2,026	1,763	1,864	2,193	9,267	17,113	6,179	7,867
		合計	2,397	2,049	2,185	2,504	11,502	20,727	7,756	9,675
3	ゴール スキイ區	コルホーズ	8	1	3	5	656	673	608	4
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	—
		公共機關	—	—	—	—	4	4	4	—
		コルホーズ員	246	217	180	256	780	1,679	225	108
		個人農	301	281	178	304	1,389	2,453	807	1,179
		合計	555	499	361	565	2,829	4,809	1,644	2,257
4	西部・カ ンガラス スキイ區	コルホーズ	194	60	64	47	2,155	2,520	1,699	311
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	196
		公共機關	1	7	—	—	66	74	60	20
		コルホーズ員	480	422	381	410	1,182	2,875	426	2,845
		個人農	864	541	547	648	3,904	6,504	2,524	3,802
		合計	1,539	1,030	992	1,105	7,307	11,973	4,709	6,978

家畜頭數 (1933年1月1日現在)

牛						豚				騾 鹿			
牝 牛 (一 歳 以 上)	牝 牛 (二 歳 以 上)	牝 牛 (三 歳 以 上)	去 勢 せ る 牛	合 計	合 計	仔 豚 (四 ケ 月 未 滿)	仔 豚 (四 ケ 月 以 上)	豚 (九 ケ 月 以 上)	その 内 牝 豚	合 計	一 歳 未 滿	一 歳 以 上	合 計
13	13	1	18	9	54	—	—	—	—	—	—	—	—
426	165	81	639	734	2,246	5	3	10	2	18	—	3	3
197	76	46	28	448	911	—	—	—	—	—	—	—	—
64	6	—	—	2	72	—	—	1	—	1	—	3	3
920	664	90	67	3,018	5,979	11	11	5	6	27	5	65	70
1,652	1,225	292	998	4,842	10,932	21	8	1	4	30	19	137	156
3,075	2,073	464	1,722	8,605	19,283	37	22	17	12	76	24	208	232
221	104	243	458	1,361	2,963	10	7	7	5	24	—	25	25
—	5	—	1	33	61	—	—	—	—	—	—	—	—
—	2	—	12	8	24	—	2	—	—	2	—	—	—
1,216	650	164	141	2,216	567	—	1	2	—	3	15	68	83
7,897	4,322	2,262	3,222	16,754	42,324	—	3	—	—	3	305	1,712	2,017
9,334	5,078	2,669	3,833	20,339	50,928	10	13	9	5	32	320	1,805	2,125
1	2	21	277	16	321	—	—	—	—	—	16	85	101
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,083	726	231	78	2,613	5,812	2	—	—	—	2	95	554	649
1,262	825	302	275	2,804	6,640	—	—	—	—	—	98	749	847
2,346	1,553	554	630	5,433	12,773	2	—	—	—	2	209	1,388	1,597
129	69	72	751	612	1,944	10	4	24	20	38	—	—	—
35	18	25	112	387	773	—	—	—	—	—	—	—	—
14	—	3	—	34	71	1	—	10	3	11	—	—	—
1,989	971	159	102	4,318	10,384	50	38	8	5	96	6	7	13
2,901	1,565	354	1,281	6,491	16,394	58	21	2	2	81	17	109	126
5,033	2,905	588	2,134	11,455	28,793	119	63	44	30	226	23	116	139

(第27表の2)

番 號	畜 類 名	セクター	馬							額(歳未満)
			一歳未満	一二歳より迄	二三歳より迄	三四歳より迄	四歳以上	合計	その内牧畜	
5	レンスイ区	コルホーズ	134	33	62	74	1,058	1,361	688	133
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	—
		公共機関	7	—	—	2	170	179	170	1
		コルホーズ員	63	68	78	95	159	463	88	583
		個人農	138	101	113	1153	729	1,234	634	616
	合計	342	202	253	1,324	2,116	3,237	1,780	1,333	
6	メグジエクス区	コルホーズ	165	27	22	42	1,230	1,486	870	279
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	—
		公共機関	1	2	1	1	32	37	29	2
		コルホーズ員	112	110	121	203	316	862	213	1,024
		個人農	1,395	1,002	1,001	1,154	5,628	10,180	3,676	6,700
	合計	1,673	1,141	1,145	1,400	7,206	12,565	4,788	8,005	
7	メギノ・カンガラス区	コルホーズ	454	216	167	213	3,664	4,714	2,818	1,147
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	86
		公共機関	—	—	—	—	2	2	1	—
		コルホーズ員	404	491	630	422	1,115	3,032	543	5,509
		個人農	644	500	701	465	2,996	5,306	2,155	4,722
	合計	1,502	1,177	1,498	1,100	7,777	13,054	5,517	11,378	
8	ナムスイ区	コルホーズ	254	99	81	118	2,863	3,415	2,199	642
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	107
		公共機関	—	—	—	—	49	49	49	—
		コルホーズ員	417	480	616	421	883	2,817	416	3,355
		個人農	559	460	526	645	2,758	4,948	1,955	3,357
	合計	1,230	1,039	1,223	1,184	6,553	11,229	4,619	7,354	

牛							豚				馴鹿			
一歳未満	一二歳より迄	二三歳より迄	四歳以上	合計	その内牧畜	額(歳未満)	仔豚(四ヶ月未満)	仔豚(四ヶ月以上)	豚(九ヶ月以上)	その内豚	合計	一歳未満	一歳以上	合計
100	149	76	23	472	958	17	23	24	16	64	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	—	—	1	5	22	—	—	—	—	—	6	49	55	—
412	503	91	24	1,176	2,789	20	169	15	7	204	13	102	115	—
483	487	154	52	1,232	3,024	69	154	52	32	275	67	324	391	—
1,010	1,139	321	100	2,885	6,788	106	346	91	55	543	86	475	561	—
152	36	93	288	714	1,562	20	26	21	13	67	2	22	24	—
—	—	—	—	—	—	14	6	2	2	22	—	—	—	—
—	1	—	4	8	15	14	91	13	11	118	—	—	—	—
882	376	88	108	1,619	4,097	35	40	6	2	81	7	10	17	—
5,911	2,658	913	2,029	11,842	30,053	250	207	37	13	494	7	38	45	—
6,945	3,071	1,094	2,429	14,183	35,727	319	364	77	39	760	16	70	86	—
818	296	137	1,186	2,077	5,061	51	107	20	14	178	—	—	—	—
81	52	85	83	386	773	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,856	1,443	211	182	8,130	19,331	166	68	15	8	249	—	—	—	—
3,490	1,433	363	1,104	7,509	18,597	149	48	8	4	205	—	—	—	—
8,134	3,172	717	2,473	17,716	43,530	366	223	43	26	632	—	—	—	—
320	161	166	600	1,358	3,247	17	35	19	13	71	—	—	—	—
16	26	14	9	173	345	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	—	1	—	5	7	3	2	—	—	5	—	74	74	—
2,968	1,699	235	112	5,555	13,922	10	9	1	—	20	1	4	5	—
2,984	1,625	430	651	6,007	15,054	1	2	—	—	3	—	4	4	—
6,271	3,485	832	1,368	12,925	32,230	31	48	20	13	99	1	82	83	—

(第27表の3)

番 号	畜 類 名	セクター	馬							その内 役畜	積(歳未滿)
			一歳未滿	一歳 二歳 より迄	二歳 三歳 より迄	三歳 四歳 より迄	四歳 以上	合 計			
9	オレタミ ンスイ	コルホーズ	491	167	143	251	3,323	4,375	13,161	521	
		その内農場	—	—	—	—	2	2	2	106	
		公共機關	10	5	—	1	200	216	198	—	
		コルホーズ員	106	90	185	177	243	801	362	1,561	
		個人農	394	223	199	281	1,916	3,013	1,943	1,348	
	合計	1,001	485	527	710	5,682	8,405	5,664	3,430		
10	ブリゴロ ドヌイ	ソヴホーズ	2	4	1	3	74	84	74	50	
		コルホーズ	2	3	—	—	42	47	42	33	
		コルホーズ	73	24	8	36	732	873	615	220	
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	82	
		公共機關	4	4	2	7	731	748	715	12	
		コルホーズ員	77	77	79	81	195	509	71	728	
			8	12	18	50	508	596	497	116	
		個人農	175	126	110	142	981	1,534	700	1,079	
	合計	341	250	218	319	3,263	4,391	2,714	2,238		
11	スニタル スキイ	コルホーズ	182	34	35	39	1,319	1,609	909	132	
		その内農場	—	—	—	—	5	5	5	9	
		公共機關	—	—	—	—	77	77	76	1	
		コルホーズ員	266	178	241	279	556	1,520	226	1,344	
		個人農	1,953	982	1,044	1,266	6,354	11,599	3,770	6,545	
	合計	2,401	1,194	1,320	1,584	8,306	14,805	4,981	8,022		

牛						豚					騾 鹿		
社(二歳以上)	未だ仔を産まざる(二歳以上)	三歳以上	去勢せる(二歳以上)	去勢せる(三歳以上)	合計	仔豚(四ヶ月未滿)	仔豚(四ヶ月以上)	豚(九ヶ月以上)	その内	合計	一歳未滿	一歳以上	合計
494	346	131	118	1,019	2,629	93	124	58	43	275	32	106	138
33	85	15	11	180	430	28	41	15	32	84	—	—	—
—	—	—	1	—	1	35	77	52	17	164	—	—	—
698	365	55	21	2,796	5,496	208	443	90	61	741	45	137	182
695	339	64	67	2,469	4,982	121	173	24	9	318	12	65	77
1,887	1,050	250	207	6,284	13,108	457	817	224	130	1,498	89	308	397
7	9	2	2	62	132	125	58	65	58	248	—	—	—
4	—	3	3	63	106	50	84	119	114	253	—	—	—
98	63	11	3	349	744	—	20	2	2	22	—	—	—
34	28	3	4	150	301	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	2	5	29	50	87	51	46	25	184	—	—	—
433	206	16	4	1,072	2,459	40	44	26	26	110	—	—	—
50	30	4	11	512	723	52	23	31	1	106	—	—	—
681	325	42	103	1,739	3,969	39	31	3	3	73	—	—	—
1,275	633	80	131	3,826	8,183	393	311	292	229	996	—	—	—
83	37	111	471	519	1,353	—	—	—	—	—	—	11	11
4	4	8	7	32	64	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	6	2	9	—	8	8	4	16	—	—	—
1,303	913	212	95	2,659	6,526	10	12	5	5	27	11	104	115
6,163	4,135	1,317	2,174	12,573	32,907	45	35	5	3	85	69	442	511
7,549	5,085	1,640	2,746	15,753	40,795	55	55	18	12	128	80	557	637

(第27表の4)

番 號	畜 類 區 名	セクター	馬						その内 役畜	額(歳未滿)	
			一歳未滿	一二歳より迄	二三歳より迄	三四歳より迄	四歳以上	合計			
12	タッティン スキイ區	コルホーズ	224	83	75	59	2,062	2,503	1,455	627	
		その内農場	—	—	—	—	—	—	—	394	
		公共機關	—	—	—	2	166	168	166	2	
		コルホーズ員	157	150	285	238	600	1,430	217	3,688	
		個人農	203	209	192	181	1,071	1,856	558	2,432	
	合計	584	442	532	480	3,899	5,957	2,396	6,749		
13	ウスチ・ アルダン スキイ區	コルホーズ	244	179	173	151	2,275	3,022	1,737	902	
		その内農物	—	—	—	—	—	—	—	47	
		公共機關	—	—	—	—	—	—	—	—	
		コルホーズ員	190	313	456	236	459	1,654	223	5,039	
		個人農	329	349	424	251	1,274	2,627	831	3,717	
	合計	763	841	1,053	638	4,008	7,303	2,791	9,658		
14	チュラブ チンスキ イ區	コルホーズ	264	86	134	70	2,163	2,717	1,376	455	
		その内農場	—	8	—	—	35	43	8	241	
		公共機關	—	—	1	—	9	10	10	—	
		コルホーズ員	242	390	383	268	784	2,067	387	4,037	
		個人農	324	320	325	266	1,889	3,194	1,009	3,710	
	合計	900	796	843	604	4,845	7,988	2,782	8,202		
15	南方十區 南四合計	ソグホーズ	2	4	1	3	146	156	146	50	
		コルホーズ	2	3	—	—	42	47	42	33	
		コルホーズ	3,013	1,171	1,140	1,256	26,697	33,277	20,565	6,150	
		その内農場	1	11	—	—	4	55	15	1,400	
		公共機關	23	19	10	15	1,366	1,633	1,537	40	
		コルホーズ員	3,106	3,376	4,262	3,605	8,444	22,793	4,025	33,244	
		ヤクトスタ市住民	8	12	18	50	508	506	497	116	
		個人農	9,782	7,200	7,701	8,342	42,322	75,347	27,988	48,990	
			合計	15,936	11,785	13,132	13,271	79,725	133,849	54,799	88,623

牛						豚				馴鹿			
二歳以上 未だ仔を産 まざる此牛 (一歳より 二歳)	三歳以上 未だ仔を産 まざる此牛 (二歳より 三歳)	四歳以上 未だ仔を産 まざる此牛 (三歳より 四歳)	去勢せる 牛	仔を産ま ざる此牛 (三歳以上)	合計	仔豚 (四ヶ 月未滿)	仔豚 (四ヶ 月九ヶ月)	豚 (九ヶ月 以上)	その内 此豚	合計	一歳未滿	一歳以上	合計
419	171	234	1,823	1,968	5,242	11	19	12	6	42	—	11	11
169	71	104	96	997	1,837	—	—	—	—	—	—	—	—
1	—	—	1	3	7	—	—	—	—	—	—	—	—
3,395	1,966	244	129	7,494	16,916	—	8	3	3	11	—	2	2
2,173	1,273	274	1,085	5,108	12,345	5	1	4	3	10	—	—	—
5,988	3,410	752	3,038	14,573	34,510	16	28	19	12	63	—	13	13
904	199	366	1,720	1,668	5,759	9	14	17	10	40	—	—	—
31	13	50	25	196	362	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4,178	1,653	275	159	8,003	19,307	8	3	—	—	11	—	—	—
3,201	1,191	496	1,351	6,269	16,227	5	—	—	—	5	—	—	—
8,283	3,043	1,139	3,230	15,940	41,293	22	17	17	10	56	—	—	—
544	150	163	1,736	1,442	4,490	8	81	42	29	131	—	—	—
160	94	111	206	645	1,457	3	27	6	13	36	—	—	—
—	—	—	1	2	3	—	3	10	8	13	—	—	—
3,490	1,679	163	116	7,265	16,750	90	79	10	7	179	—	—	—
3,404	1,630	385	1,545	7,346	18,020	32	63	7	5	102	—	—	—
7,438	3,459	711	3,398	16,055	39,263	130	226	69	49	425	—	—	—
20	22	3	20	71	186	125	58	65	58	248	—	—	—
4	—	3	3	63	106	50	84	119	114	253	—	—	—
4,709	1,948	1,905	10,093	14,309	39,114	251	463	253	173	970	50	263	313
1,221	478	215	367	3,627	7,308	55	74	23	48	152	—	—	—
97	9	6	32	98	282	140	234	140	68	514	6	126	132
26,821	13,814	2,234	1,338	57,934	135,385	650	925	186	130	1,761	198	1,053	1,251
50	30	4	11	512	723	52	23	31	1	106	—	—	—
42,867	23,033	7,656	15,937	92,985	231,468	795	746	143	78	1,684	594	3,580	4,174
74,568	38,856	11,811	27,434	165,972	407,264	2,063	2,533	940	622	5,536	848	5,022	5,870

(第28表の1) ヤクート自治共和国金

番 区	類 名	セクター	頭数	
			馬	牛
1	アルダンスキイ區	コルホーズ	34	43
		個人農、コルホーズ員	—	—
		アルダン市住民所有	1,264	106
		合計	1,298	149
2	ティムプトンスキイ區	コルホーズ	3	—
		個人農、コルホーズ員	152	18
		合計	155	18
3	トムモトスキイ區	コルホーズ	77	27
		個人農、コルホーズ員	179	221
		合計	256	248
4	ウチュルスキイ區	コルホーズ	56	78
		個人農、コルホーズ員	109	431
		合計	165	509
5	金鑛業四區に於ける合計	コルホーズ	170	148
		個人農、コルホーズ員	440	670
		アルダン市住民所有	1,264	106
		合計	1,874	924

(第28表の2) ヤクート自治共和国北方

1	アブイスキイ區	コルホーズ	324	95
		個人農、コルホーズ員	2,303	1,865
		合計	2,627	1,960
2	アルライホフスキイ區	コルホーズ	68	60
		個人農、コルホーズ員	57	84
		合計	125	144

鑛業諸區に於ける家畜數

馴鹿	犬	頭数によるセクターの比率			
		馬	牛	馴鹿	犬
192	—	2.6	28.8	13.6	—
1,211	—	—	—	86.4	—
—	—	97.4	71.2	—	—
1,403	—	100	100	100	—
822	36	1.9	—	10.3	63.2
7,162	21	98.1	100	89.7	36.8
7,984	57	100	100	100	100
534	36	14.8	1.2	9.1	100
5,296	—	85.2	98.8	90.9	—
5,830	36	100	100	100	100
454	—	33.9	15.3	20.8	—
1,730	142	66.1	84.7	79.2	100
2,184	142	100	100	100	100
2,002	72	7.0	13.4	11.4	30.6
15,399	163	25.7	75.2	88.6	69.4
—	—	67.3	11.4	—	—
17,401	235	100	100	100	100

諸區に於ける家畜數(同上)

297	—	12.3	4.8	23.4	—
973	—	87.7	95.2	76.6	—
1,270	—	100	100	100	—
1,702	693	54.4	41.7	53.8	61.3
1,458	438	45.6	58.3	46.2	38.7
3,160	1,131	100	100	100	100

(第28表の3)

畜 数 區 名	セクター	馬	牛	頭數に依るセクターの比率			
				馬	牛	馴鹿	犬
3 アナバンスキイ區	コルホーズ	—	—	—	—	20.4	5.6
	個人農、コルホーズ員	—	—	—	—	79.6	94.4
	合計	—	—	—	—	100	100
4 ブルンスキイ區	ソグホーズ	—	—	—	—	51.7	—
	コルホーズ	160	158	80.0	39.8	30.9	40.2
	個人農、コルホーズ員	40	239	20.0	60.2	17.4	59.8
	合計	200	397	100	100	100	100
5 ウルホヤンスキイ區	コルホーズ	533	317	7.4	2.5	36.1	—
	個人農、コルホーズ員	6,644	12,540	92.6	97.5	63.9	—
	合計	7,177	12,857	100	100	100	—
6 ジガンスキイ區	コルホーズ	3	34	50.0	82.9	6.1	—
	個人農、コルホーズ員	3	7	50.0	17.1	93.9	100
	合計	6	41	100	100	100	100
7 モムスキイ區	コルホーズ	60	71	4.9	2.9	20.5	—
	個人農、コルホーズ員	1,175	2,411	95.1	97.1	79.5	—
	合計	1,235	2,482	100	100	100	—
8 ニジネ・コルイムスキイ區	ソグホーズ	—	—	—	—	54.3	—
	コルホーズ	2	—	15.4	—	6.6	8.3
	個人農、コルホーズ員	11	73	84.6	100	39.1	91.7
	合計	13	73	100	100	100	100
9 オレネクスキイ區	コルホーズ	—	—	—	—	—	—
	個人農、コルホーズ員	—	—	—	—	100	—
	合計	—	—	—	—	100	—
10 オイメコンスキイ區	コルホーズ	268	244	17.4	5.2	89.5	—
	個人農、コルホーズ員	1,273	4,453	82.6	94.8	10.5	—
	合計	1,541	4,697	100	100	100	—

馴鹿	犬	頭數に依るセクターの比率			
		馬	牛	馴鹿	犬
3,313	6	—	—	20.4	5.6
12,905	102	—	—	79.6	94.4
16,218	108	—	—	100	100
10,638	—	—	—	51.7	—
6,368	232	80.0	39.8	30.9	40.2
3,544	345	20.0	60.2	17.4	59.8
20,550	577	100	100	100	100
467	—	7.4	2.5	36.1	—
826	—	92.6	97.5	63.9	—
1,293	—	100	100	100	—
335	—	50.0	82.9	6.1	—
5,143	241	50.0	17.1	93.9	100
5,478	241	100	100	100	100
1,189	—	4.9	2.9	20.5	—
4,598	—	95.1	97.1	79.5	—
5,787	—	100	100	100	—
14,039	—	—	—	54.3	—
1,709	150	15.4	—	6.6	8.3
10,062	1,664	84.6	100	39.1	91.7
25,810	1,814	100	100	100	100
—	—	—	—	—	—
19,940	—	—	—	100	—
19,940	—	—	—	100	—
1,644	—	17.4	5.2	89.5	—
192	—	82.6	94.8	10.5	—
1,836	—	100	100	100	—

(第28表の4)

区名	畜類	セクター	頭数	
			馬	牛
11 サドインスキイ區	コルホーズ	コルホーズ	281	285
		コルホーズ員	130	1,059
		個人農	37	203
		合計	448	1,547
12 サルクイルイルスキイ區	コルホーズ	コルホーズ	507	353
		個人農コルホーズ員	408	1,412
		合計	915	1,765
13 スレドネ・コルイムスキイ區	コルホーズ	コルホーズ	235	91
		個人農コルホーズ員	3,407	6,258
		合計	3,642	6,349
14 トムボンスキイ區	コルホーズ	コルホーズ	—	—
		個人農コルホーズ員	20	35
		合計	20	35
15 ウスチ・マイスキイ區	ソグホーズ	ソグホーズ	103	708
		コルホーズ	528	487
		コルホーズ員	290	1,383
		個人農	885	1,918
		合計	1,804	4,496
16 ウスチ・ヤンスキイ區	コルホーズ	コルホーズ	37	96
		個人農コルホーズ員	9	43
		合計	46	139
北方16區合計	ソグホーズ	ソグホーズ	103	708
		コルホーズ	3,004	2,291
		個人農コルホーズ員	16,692	33,983
		合計	19,799	36,982

馴鹿	犬	頭数に依るセクターの比率			
		馬	牛	馴鹿	犬
1,561	—	62.8	18.4	74.7	—
—	—	29.0	68.5	—	—
528	—	8.2	13.1	25.3	—
2,089	—	100	100	100	—
4,070	—	55.4	20.0	56.5	—
3,137	—	44.6	80.0	43.5	—
7,207	—	100	100	100	—
211	—	64	1.4	18.0	100
960	—	93.6	98.6	82.0	—
1,171	2,674	100	100	100	100
1,661	—	—	—	55.3	—
1,345	—	100	100	44.7	—
3,006	—	100	100	100	—
—	—	5.7	15.7	—	—
4	—	29.1	10.8	0.4	—
—	—	16.1	30.7	—	—
1,009	—	49.1	42.8	99.6	—
1,013	—	100	100	100	—
1,979	—	80.4	69.1	66.6	—
992	762	19.6	30.9	33.4	100
2,971	762	100	100	100	100
24,677	—	0.5	1.9	20.7	—
26,510	1,081	15.2	6.2	22.3	23.4
67,612	3,552	84.3	91.9	57.0	76.6
118,799	7,307	100	100	100	100

(第30表) ヤクート自治共和国南方

	地 區 名	年 度	面 積 (ヘ ク)	
			コ ル ホ ー ズ	個 人 農
1	アムギンスキイ	1,932	6,346	6,351
		1,933	9,258	8,050
2	ヴ・リュイスキイ	1,932	9,776	43,115
		1,933	7,679	32,881
3	ゴールヌイ	1,932	4,813	6,630
		1,933	5,554	6,473
4	西部・カンガラススキイ	1,932	10,216	12,349
		1,933	14,116	12,031
5	レンスキイ	1,932	3,396	2,225
		1,933	4,056	2,174
6	メゲジュクスキイ	1,932	5,860	17,119
		1,933	5,907	21,282
7	メギノ・カンガラススキイ	1,932	21,616	12,518
		1,933	29,897	13,960
8	ナムスキイ	1,932	16,749	13,625
		1,933	21,523	13,299
9	オレタミンスキイ	1,932	10,991	4,869
		1,933	13,270	3,162
10	ブリゴロドヌイ	1,932	6,978	7,326
		1,933	8,464	5,654
11	スントルスキイ	1,932	7,106	21,917
		1,933	7,829	20,713
12	タッテンスキイ	1,932	15,724	7,461
		1,933	21,325	9,654
13	ウスチ・アルダンスキイ	1,932	19,127	8,547
		1,933	27,007	11,124
14	チュラブチンスキイ	1,932	20,020	13,028
		1,933	22,301	13,162
南方14區合計		1,932	158,718	177,081
		1,933	198,186	173,598

(第31表) ヤクート自治共和国北方及び金鑛業諸區に於ける乾草刈取高

區 名	面積(単位ヘクタール)		總刈取高(単位匁)	
	1932年	1933年	1932年	1933年
アルダンスキイ	資料無シ	1,996	資料無シ	3,241
トムソトスキイ	822	441	”	750
ウチルスキイ	710	329	”	416
アブイスキイ	資料無シ	459	”	780

諸區に於ける乾草收穫高

タ ー ル)	總 收 穫 高 (匁)			
	合 計	コ ル ホ ー ズ	個 人 農	合 計
合計	12,697	14,082	18,326	32,408
	17,308	20,117	18,178	33,295
1	52,891	15,250	64,851	80,101
	40,560	13,054	55,898	68,952
2	11,443	15,950	26,515	42,465
	12,027	13,582	16,797	30,379
3	22,565	17,980	22,423	40,403
	26,147	27,544	22,185	49,729
4	5,621	6,317	4,213	10,530
	6,230	6,895	3,696	10,591
5	22,979	38,403	49,742	88,145
	27,169	10,042	36,145	46,187
6	34,134	37,041	20,451	57,492
	43,857	45,328	22,940	68,268
7	30,375	30,056	26,196	56,252
	34,822	30,175	19,604	49,779
8	15,860	17,585	7,791	25,376
	16,432	26,540	6,324	32,864
9	14,304	16,189	17,014	33,203
	14,118	12,948	7,670	20,618
10	29,023	9,950	57,326	67,276
	28,542	13,648	27,216	40,864
11	23,185	32,910	14,409	47,319
	30,979	38,823	17,123	55,946
12	27,674	35,576	15,898	51,474
	38,131	44,167	16,787	58,254
13	33,048	40,938	21,758	62,696
	35,463	37,912	22,375	60,287
南方14區合計	335,799	328,227	366,913	695,140
	371,785	338,075	292,938	631,013

(第31表の續き)

區 名	面積(単位ヘクタール)		總刈取高(単位匁)	
	1932年	1933年	1932年	1933年
オイメコンスキイ	2,629	3,544	資料無シ	6,026
サドンスキイ	資料無シ	134	”	120
ウスチ・マイスキイ	4,517	3,440	4,968	6,716
7區總計	—	10,343	—	18,049

(第32表) ヤクート自治共和国南方

区名	年度	緑草貯蔵	
		ソグホーズ及 コープホーズ	コルホーズ
1 アムギンスキイ	1,932	—	1,338
	1,933	—	1,559
2 ヴィリュイスキイ	1,932	—	562
	1,933	—	422
3 ゴールヌイ	1,932	—	359
	1,933	—	610
4 西部・カンガラススキイ	1,932	57	1,545
	1,933	—	1,443
5 レンスキイ	1,932	—	212
	1,933	—	50
6 メゲジュタスキイ	1,932	—	372
	1,933	—	542
7 メギノ・カンガラススキイ	1,932	—	1,967
	1,933	—	2,290
8 ナムスキイ	1,932	—	645
	1,933	—	1,106
9 オレクミンスキイ	1,932	—	448
	1,933	—	1,176
10 ブリゴードヌイ	1,932	40	373
	1,933	30	553
11 スンタルスキイ	1,932	—	244
	1,933	—	670
12 タッティンスキイ	1,932	—	2,315
	1,933	—	2,616.5
13 ウスチ・アルダンスキイ	1,932	—	2,072
	1,933	—	2,415
14 チュラブチンスキイ	1,932	—	2,358
	1,933	—	2,459
	1,932	97	14,810
	1,933	30	17,911.5

14区に於ける緑草貯蔵量

量(単位萬)		セクター別比率			
個人農	合計	ソグホーズ	コルホーズ	個人農	合計
173	1,519	—	88.6	11.4	100
717	2,276	—	68.5	31.5	100
12	574	—	97.9	2.1	100
115	537	—	78.6	21.4	100
500	409	—	87.8	12.2	100
131	741	—	82.3	17.7	100
284	1,886	3.0	81.9	15.1	100
368	1,811	—	79.7	20.3	100
—	212	—	100	—	100
—	50	—	100	—	100
148	520	—	71.5	28.5	100
371	919	—	53.0	41.0	100
104	2,071	—	95.0	5.0	100
190	2,480	—	92.3	7.7	100
38	683	—	94.4	5.6	100
25	1,138	—	97.8	2.2	100
21	469	—	95.5	4.5	100
8	1,184	—	99.3	0.7	100
30	443	9.0	84.2	6.8	100
30	613	4.9	90.2	4.9	100
—	244	—	100	—	100
30	700	—	95.7	4.3	100
197	2,512	—	92.2	7.8	100
279	2,895.5	—	90.4	9.6	100
129	2,201	—	94.1	5.9	100
173	2,588	—	93.3	6.7	100
79	2,437	—	96.8	3.2	100
229	2,688	—	91.5	8.5	100
1,265	16,172	0.6	91.8	7.8	100
2,672	20,613.5	0.3	86.8	12.9	100

(第33表) ヤクート自治共和國に於ける

ソヴホーズ名稱	年度	耕地面積	其の内使用適地		播種面積
			耕地	草刈場	
アムギンスキイ(穀物)ソフホーズ (聯邦所屬)	1931	21,500	4,130	1,500	570
	1932	21,500	4,130	1,500	3,354
	1933	21,500	4,230	1,500	3,380
マルキンスキイ(主に食肉)ソフホーズ (聯邦所屬)	1932	2,350	1,184	500	500
	1933	7,700	1,184	865	602
ナトルスキイ(主に食肉)ソフホーズ (聯邦所屬)	1931	27,806	—	7,801	—
	1932	27,806	—	7,801	—
	1933	27,806	8	7,801	8
養豚(種畜を主とする)ソフホーズ (地方所屬)	1931	1,200	151	270	151
	1932	1,200	198	270	198
	1933	1,200	217	300	202

(第34表) 機械トラクター・ステイション

番 號	機械トラクター・ステイション及び 機械草刈ステイション名稱	組織年度	トラクタ ター 數	能 力 (馬 力)	軸馬力
1	(イ) 機械トラクター・ステイション オレタミンスカヤ	1931	28	560	280
		1932	48	960	480
		1933	60	1,320	660
		1931	22	440	220
		1932	37	740	370
2	ナムスカヤ	1933	45	980	490
		1932	5	140	70
3	メゲヂェタスカヤ	1933	11	320	160
		1933	30	900	450
4	ブリゴロドナヤ	1933	13	390	195
5	西部・カンガラス	1933	—	—	—
6	(ロ) 機械草刈ステイション チャラプチンスカヤ	1932	1	20	10
		1933	13	380	190
		1933	5	140	70
		1931	50	1,000	500
7	タッティンスカヤ	1932	91	1,860	930
		1933	177	4,430	2,215
		合計	—	—	—

ソヴホーズ發達の基本的指數

ト ラ ク タ ー			家 畜		豚	
トラクタ ター 數	軸馬力	牽引力 (馬力)	役 畜	牛	合 計	その中牝豚
46	1,932	1,259	—	—	—	—
46	1,932	1,259	94	—	—	—
60	2,352	1,469	87	—	—	—
5	100	50	49	47	—	—
27	760	380	55	421	—	—
—	—	—	資	料	無	し
—	—	—	98	706	—	—
—	—	—	96	826	—	—
—	—	—	資	料	無	し
1	20	10	34	86	64	57
2	40	20	40	52	84	30

及び機械草刈ステイション

機械トラクター ・ステイション、 修繕工場數	機械トラクター・ ステイション所屬 コルホーズ數	機械トラクター・ ステイション事業 所屬區内 集團化率(%)	全區播種 面積	機械トラクター・ ステイションに依 る播種面積
1	12	資料無し	8,986	—
1	12	資料無し	12,823	—
1	12	66	11,556.7	6,901
1	21	資料無し	4,883	—
1	21	資料無し	8,020	—
1	21	64	7,864	3,434
1	資料無し	資料無し	5,265	—
1	12	資料無し	5,351	1,067
1	資料無し	—	4,308.1	—
—	資料無し	—	5,150	—
—	資料無し	—	—	—
—	資料無し	—	4,140	—
—	21	58	5,445.2	—
—	23	—	3,761.6	—
2	—	—	29,957	—
3	資料無し	—	42,054.7	—
4	—	—	43,436.6	—

(第35表) ヤクート自治共和国領内に於ける農事試験所及び研究機関

	名 稱	所 在 地	租 年 織 度	施 設 部 内
1	中央農事試験場	ボクロフスク	1929	農業の総合的研究
2	アルダンスカヤ農事試験場	トムモト	1933	獣乳及び蔬菜
3	ロドチュフスカヤ農事試験場	ロドチュウ(スレ・コ ルウイムスキイ區)	1932	農業の総合的研究
4	養鹿試験場	ブルン	1933	養鹿業
5	”	ニイヂネ・コルイムスク	1933	”
6	獣醫細菌研究所	ヤクートスク市	1928	病気の調査及び部分 標本製造

(第36表の1) ヤクート自治共和国に於ける獣醫屯所網

番 號	區 名	年 度	獣醫屯所數	内 譯	
				醫 者	助 手
1	アムギンスキイ	1932	1	—	1
		1933	1	—	1
2	ウイリュイスキイ	1932	2	1	2
		1933	2	—	2
3	ゴールヌイ	1932	—	—	—
		1933	1	—	1
4	西部・カンガラススキイ	1932	1	1	1
		1933	1	1	1
5	レンスキイ	1932	2	1	2
		1933	2	—	2
6	メゲジュクスキイ	1932	1	1	1
		1933	1	—	1
7	メギノ・カンガラススキイ	1932	1	—	1
		1933	1	1	—

(第36表の2)

番 號	區 名	年 度	獣醫屯所數	内 譯	
				醫 者	助 手
8	ナムスキイ	1932	1	1	—
		1933	1	—	1
9	オレクミンスキイ	1932	3	1	2
		1933	3	1	2
10	ブリゴードヌイ	1932	—	—	—
		1933	1	1	—
11	スタルススキイ	1932	1	—	1
		1933	1	—	1
12	タッティンスキイ	1932	—	—	—
		1933	1	—	1
13	ウスチ・アルダンスキイ	1932	1	1	1
		1933	1	1	1
14	チュラブチンスキイ	1932	1	1	—
		1933	1	—	1
	南方14區 合計	1932	15	8	12
		1933	18	5	15
15	アルダンスキイ	1932	1	1	1
		1933	1	—	1
16	ティムプトンスキイ	1932	1	—	1
		1933	1	—	1
17	トムモトスキイ	1932	1	—	1
		1933	1	—	1
18	ウチュルスキイ	1932	1	—	1
		1933	1	—	1